

令和 7 年 度

工事名：九州森林管理局大分西部森林管理署
院内森林事務所新築工事

設 計 図 書

九州森林管理局

大分西部森林管理署院内森林事務所新築工事

図面番号	建 築
A－01	表紙・目次
A－02	特記仕様書1
A－03	特記仕様書2
A－04	特記仕様書3
A－05	特記仕様書4
A－06	特記仕様書5
A－07	工事区分表
A－08	付近見取図・面積表
A－09	配置図
A－10	仕上表
A－11	平面図・屋根伏図
A－12	立面図・断面図
A－13	矩計図
A－14	平面詳細図
A－15	展開図－1（事務室）
A－16	展開図－2（車 庫）
A－17	展開図－3（倉 庫）
A－18	展開図－4（更衣室・便所）
A－19	展開図－5（洗面コーナー）
A－20	天井伏図
A－21	建具表
A－22	雑詳細図－1（造作棚）
A－23	雑詳細図－2（下足・足洗場）
A－24	雑詳細図－3（旗竿・誘導看板）
A－25	雑詳細図－4（掲示板）

図面番号	構 造
S－01	鉄筋コンクリート構造配筋標準図（1）
S－02	鉄筋コンクリート構造配筋標準図（2）
S－03	木工事・軸組工法工事特記仕様書（その1）
S－04	木工事・軸組工法工事特記仕様書（その2）
S－05	木工事・軸組工法工事特記仕様書（その3）
S－06	基礎伏図
S－07	小屋伏図
S－08	軸組図1
S－09	軸組図2
S－10	筋交い計算1
S－11	筋交い計算2
S－12	地盤調査資料

図面番号	電 気
E－01	電気設備工事仕様書－1
E－02	電気設備工事仕様書－2
E－03	工事区分表
E－04	盤結線図・照明器具姿図
E－05	コンセント設備 平面図
E－06	電灯設備 平面図
E－07	弱電設備 平面図

図面番号	機 械
M－01	機械設備工事仕様書－1
M－02	機械設備工事仕様書－2
M－03	工事区分表
M－04	機械設備 機器表・換気計算書
M－05	衛生設備 配置図
M－06	衛生設備 平面図
M－07	空調換気設備 平面図

図面番号	解 体
K－01	解体特記仕様書－1
K－02	解体特記仕様書－2
K－03	現況 配置図
K－04	現況 仕上表
K－05	現況平面図・屋根伏せ図・基礎伏図・建具リスト
K－06	現況立面図
K－07	解体対象物詳細図
K－08	電気設備撤去図 平面図
K－09	機械設備撤去図 平面図

	設計年月日	設計	作図	有限会社 瀬口建築設計事務所	工事名称	図面名称	縮尺	図面N0.
九州森林管理局				登録：大分県知事 第19Y-12045号 一級建築士大臣 第110860号 瀬 口 啓 一 〒871-0013 大分県中津市金手8-7 TEL：(0979)-22-6672 FAX：(0979)-22-6085	大分西部森林管理署 院内森林事務所 新築工事	表 紙 ・ 図 面 リ ス ト	－	A-1

大分西部森林管理署 院内森林事務所 新築工事

工 事 仕 様 書

I 工 事 概 要

1. 工 事 場 所

大分県宇佐市内町原口434-5

2. 敷 地 面 積

334.17 m²

3. 工事建物の概要

1) 建 物 名 称

院内森林事務所 新築工事

2) 構 造 ・ 階 数

木造・平屋建て

3) 延 床 面 積

64.12 m²

4) 耐 火 建 築 物

・耐火建築物・準耐火建築物○その他

5) 付 属 建 物

4. 工 事 種 別

○新築・増築・改築

5. 工 事 内 容

○建築工事

事務室、車庫

○外構工事

雨水排水用側溝、溜槽、区画線、舗装工事、サイン、掲示板、ポール

○電気工事

既存建物（事務所、車庫）

○設備工事

衛生設備、機械設備、電気設備

II 建築工事仕様

1. 共通仕様

(1) 図面及び特記仕様に記載されていない事項は、すべて国土交通省大臣官庁営繕部監修「公共建築工事標準仕様書（建築工事編）（平成28年版）」（以下、「標準仕様書」という。）による

(2) 電気設備、機械設備工事の工事仕様書は別図による

2. 特記仕様

(1) 項目は、番号に○印の付いたものを適用する

(2) 特記事項は、○印の付いたものを適用する
○印の付かないものは、※印の付いたものを適用する
○印と◎印の付いた場合は、共に適用する

(3) 特記事項に記載の() 内表示番号は、標準仕様書の当該項目、当該図、又は当該表を示す

(4) □印は、「図等による環境物品等の調達の推進に関する法律」（以下、「グリーン購入法」という）の特定調達品目を示し、使用する材料はグリーン購入法の「判断の基準」を満たすよう努めるものとする

(5) 形状寸法の単位は特記なきかぎりミリメートルとする

(6) 本工事仕様書に記載の無い事項は図示による

業 項 目

特 記 事 項

①一般共通事項

① 適用基準等

○建築工事標準詳細図（最新版）
○建築鉄骨設計基準及び同解説（最新版）
○構内舗装・排水設計基準（最新版）
・擁壁設計標準図（最新版）
○敷地調査共通仕様書（最新版）
○意匠工事写真撮影要領（最新版）・同解説 工事写真の撮り方

② 工事実績情報の登録

※適用する

(1.1.4)

③ 発生材の処理等

※現場説明書による ・構外搬出適切処理

(1.3.11)

④ 品質計画

施工計画書で定める場合の風圧力の計算
基準風速（Vo） () m/s
地表面粗度区分（Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ）
積雪区分 告示第1455号 別表（ ）
適用工種
・ALCパネル（外壁）・押出成形枠（外壁）・外壁石張（乾式）
・長尺金属板葺・折板葺・アルミ笠木・ガラスブロック
・シート防水（機械式）・屋上緑化システム
・（ ）

(1.1.2)

5. 電気保安技術者

※要 ・不要

(1.3.3)

⑥ 設計GL、BM

※図示による

⑦ 既存部分等への処置

工事施工に際し、既存部分を汚染又は損傷した場合は監督職員に報告するとともに承諾を受けて現状に準じて補修する

(1.3.12)

8. 別契約の関連工事

施工範囲 図示による
施工図等 設備機器の位置、取合い等が検討のできる施工図を提出し、監督職員の承諾を受ける

(1.1.7)

⑨ 材料の品質等

本工事に使用する材料等は、設計図書に規定する所要の品質及び性能を有するものとし、JIS及びJASマーク表示のない材料及びその製造業者等は、次の1）から6）全ての事項を満たすものとする
1) 品質・性能に関する試験データが整備されていること
2) 生産施設及び品質の管理が適切に行われていること
3) 安定的な供給が可能であること
4) 法令等で定める許可、認可、認定、免許等を取得していること
5) 製造又は施工の実績があり、その信頼性が十分にあること
6) 販売、保守等の営業体制が十分に整えられていること

なお、これらの材料を使用する場合は、設計図書に定める品質及び性能を有することの証明となる資料、又は外部機関が発行する資料等の写しを監督職員に提出して承諾を受けるものとす。ただし、あらかじめ監督職員の承諾を受けた場合はこの限りではない。
また、備考欄に商品名が記載された材料は、当該商品又は同等品を使用するものとし、同等品を使用する場合は監督職員の承諾を受けること
また、使用資材の中で大分県内で産出、生産又は製造される資材で規格、品質価格が適正である場合は、これを優先して使用するよう努める

(1.4.2)

⑩ 環境への配慮

本工事の建物内部に使用する建築材料は、設計図書に規定する所要の品質及び性能を有するものとし、次の1）から4）を満たすものとする
1) 合板、木質系フローリング、構造用パネル、集成材、単板複層材、MDF、パーティクルボード、その他の木質建材、ユリア樹脂版、壁紙、接着剤、保温材、緩衝材、断熱材、塗料、仕上塗材は、アセトアルデヒド及びスチレンを発生しない又は発散が極めて少ない材料で、設計図書に規定する「ホルムアルデヒドの放散量」の区分に応じた材料を使用する

(1.4.1)

⑪化学物質の濃度測定

施工完了時に室内空気中のホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、エチルベンゼン・スチレンの濃度を測定し、監督職員に報告すること
測定はパッシブ型採取機器により行う
測定対象室及び測定箇所数

測定対象室	室 名	測定箇所数
	居室	1
	事務室	

注）測定バジはホルムアルデヒド用と、トルエン、キシレン、エチルベンゼン、スチレン用の2種類を用いる

(1.5.9)

⑫技能士

適用種別

適用工事種別	技能検定の職種等	適用工事種別	技能検定の職種等
鉄筋工事	○鉄筋施工	金属工事	・鋼製下地工事
コンクリート工事	○型枠施工		○内外装板金
	○コンクリート圧送施工	左官工事	○左官
鉄骨工事	・とび	塗装工事	・建築塗装
	・鉄工 *	建具工事	○木製建具手加工
組構工事	・ブロック建築		○アルミ製室内建具製作
	・ALCパネル施工		・ビル用サッシ施工
防水工事	・アスファルト防水		・自動ドア施工
	・ウレタンゴム系連続防水		○ガラス施工
	・合成ゴム系シート防水	内装工事	○グラスチック系床仕上げ工事
	・塩化ビニル系シート防水		・カーペット系床仕上げ工事
	・改質アスファルトシートコート		○ボード仕上げ作業
	○シーリング防水工事		○裏装（壁装作業）
石材施工	・石材施工		・畳工
タイル工事	○タイル張り	造園	・造園工事作業
木工工事	○建築大工	カーテンウォール工事	金属製カーテンウォール工事
屋根工事	○内外装板金	外壁改修	・エポキシ樹脂注入
	・スレート施工	()	()

※技能士は、職業能力開発促進法による一般技能士又は第一等級の資格を有するものとする。
※鉄工技能士は、現場溶接を指定する場合、若しくは現場溶接を行う部分が構造耐力上主要部分に及ぶ場合に適用する

(1.5.2)

⑬工事写真等

撮影機材	・フィルムカメラ	・※デジタルカメラ
原画サイズ等	・100×125以上 ・（ ）以上	・700万画素以上 ・（ ）万画素以上
電子データ	写真原画は撮影した業者の保管とする 監督職員と協議し、決定したデータ形式をCD-R（DVD）で提出	

(1.7.1～3)（表1.7.1）

15.文化財その他の埋蔵物

文化財保護法第94条による届出対象区域
・対象区域内
・対象区域外
上記対象区域内外における試掘調査等に必要な資材及び労務等を提供すること。

(1.1.12)

⑭火災保険等

工事目的物および工事材料等について次により保険に付す。
・火災保険
・建設工事保険

①監督職員事務所

・設けない ※設けない
面積規模（・10・20・35・65・100）㎡程度
監督職員事務所の仕上げ

(2.3.1)

②仮設工事

③工事用水

④工事用電力

⑮土工事

① 戻灰及び盛土

材料を使用する

② 建設発生土の処理

※構外指示の場所 受入施設名 () (3.2.5)
受入場所 ()
受入場所での処理 (・敷きならし ※たい積 ())
搬出距離 () km
上記に示す受入れ場所・距離は参考であり、実施にあたっては監督職員と協議のうえ決定する
・構内指示の場所 (・敷きならし ・たい積 ())
・構外搬出適切な処理(搬出計画書を提出する)

①試験杭

杭の本数 ※最初の1本 ・() 本 ※位置は図示による (4.2.2)
杭の種類 ※本杭と同じ ・()
杭の寸法 長さ(m) ※本杭と同じ ・()
断面寸法 ※本杭と同じ ・()

(4.2.4)

2. 施工機械のための平板載荷試験

・行う ※行わない

(4.2.4)

3. 既製コンクリート杭地業

種類の記号	規格、材質など	長さ(m)	断面寸法	継手	継手形状
・PHC杭	JIS規格品 ・A種・B種・C種			・なし ・あり ※溶接継手 ・無溶接継手	—

杭の工法
・打込み工法 (4.3.3)
長期設計支持力 () kN/本
※プレボーリング併用打撃工法
プレボーリングの掘削深さ及び径 深さ() m 径()
杭打機 ※油圧パイプハンマー ・()
推定支持地力の算定方法 ※JISA7201を参考にする
杭の水平方向の位置ずれ ・() mm以下 ・図示による
・セメントミルク工法 (4.3.4)
支持地盤 ※図示

5. 普通ボルト

・ボルト及びナットの材料
・表7.2.3)による

(表7.2.3)

6. アンカーボルト

・構造用アンカーボルト (材質 ※SNR400B ※SS400)
適用箇所 ()
・建方用アンカーボルト (材質 ※SNR400B ※SS400)
保持及び埋め込み法 (・A種 ・B種 ・C種)

(7.2.4)(7.10.3)(表7.10.1)

7. ターンバックル

ターンバックルの種類 ※割付書 ()
ターンバックルボルトの種類 ※羽子板ボルト ()

(7.2.6)

8. デッキプレート

※ 図示による

(7.2.7)

9. スクラップエンドタブの切除

※ 図示による

(7.6.7)

低耐力高サイクル疲労を受ける部位 ()

10. 柱底均しモルタル

工法 ※A種 (無収縮モルタル) ・B種
品質 表7.2.6)による

(7.2.9)(7.10.3)(表7.2.6)(表7.10.2)

11. 工作一般

高力ボルト及び普通ボルトのゲージ、ボルト間隔、継ぎ目距離等は特記なき場合「建築鉄骨設計基準」による

(7.3.2)

12. 溶接接合

開先の形状及び寸法は、特記なき場合「建築鉄骨設計基準」による

(7.6.4)

13. 溶接部の試験

(7.6.11)(表7.6.2)(表7.6.3)(表7.6.4)

試験の種類	試験箇所	採取方法	備考
※超音波探傷試験	※完全溶込み溶接部 ()	AQCL ・2.5% ※4.0%	検査水準 ()

14. 錆止め塗装

18「塗装工事」3. 錆止め塗料塗り 参照

(7.8.3)

15. 耐火被覆

種類 ()
所定の性能 ・30分耐火 ・1時間耐火 ()

(7.9.2)

16. 鉄の亜鉛めっき

(7.12.3)(7.12.4)(14.2.3)(表14.2.2)

亜鉛めっき種類	材 料	適用部位
A種	最小板厚6mm以上の形鋼、鋼板類	
B種	最小板厚3.2mm以上、6mm未満の形鋼、鋼板類	
C種	最小板厚1.6mm以上、3.2mm未満の形鋼、鋼板類 普通ボルト、ナット、アンカーボルト	

摩耗面処理
※プラスチック処理 (表面粗度50μmRz以上)
()
すべり耐力等の確認方法
※すべり耐力試験方法等 ※図示 ()

1. 補強コンクリートブロック造

ブロック造

(8.2.2、5)

断面形状及び圧縮強さによる区分	正味厚さ (mm)	寸法呼び寸法(mm)	化粧の有無	適用箇所	備考
※空洞ブロック-16	・120 ※150	※400 ※200	※無 ・有		
・型枠状ブロック-20			※無 ・有		

各部の配筋 ※図示
化粧目地の有無 ・無 ・有

ブロックの種類
(8.3.2、3)

断面形状及び圧縮強さによる区分	正味厚さ (mm)	寸法呼び寸法(mm)	化粧の有無	(表8.3.1)以外 の適用箇所	備考
・空洞ブロック-08	・120 ※150	※400 ※200	※無 ・有		
・空洞ブロック-16	・120 ※150	※400 ※200	※無 ・有		

各部の配筋 ※図示
化粧目地の有無 ・無 ・有
工法 コンクリートブロック積層壁の積高さは、壁厚の25倍かつ3500以内とし、その他の部分は同厚の鉄筋コンクリート造壁壁とする

(8.4.2～5)(表8.4.2～4)

2. コンクリートブロック積壁及び床

ブロック積壁及び床

(8.3.2、3)

断面形状及び圧縮強さによる区分	正味厚さ (mm)	寸法呼び寸法(mm)	化粧の有無	(表8.3.1)以外 の適用箇所	備考
・空洞ブロック-08	・120 ※150	※400 ※200	※無 ・有		
・空洞ブロック-16	・120 ※150	※400 ※200	※無 ・有		

各部の配筋 ※図示
化粧目地の有無 ・無 ・有
工法 コンクリートブロック積層壁の積高さは、壁厚の25倍かつ3500以内とし、その他の部分は同厚の鉄筋コンクリート造壁壁とする

(8.4.2～5)(表8.4.2～4)

3. ALCパネル

ALCパネル・押出成形セメント板工事

(8.4.2～5)(表8.4.2～4)

パネルの区分	単位荷重(N/㎡)	厚さ(mm)	長さ(mm)	耐火性能	表面加工	取付け構法
・外壁パネル		・100		・30分 ・1時間 ・2時間	・平 ・意匠	・A種 ・B種
・間仕切壁パネル		・100		・30分 ・1時間 ・2時間	・平 ・意匠	・C種 ・D種 ・E種
・屋根パネル		・100		・30分 ・1時間 ・2時間	・平	・F種
・床パネル		・100		・30分 ・1時間 ・2時間		

外壁パネルの出隅及び入隅パネル接合部、並びにパネルと他部材との取合い部の目地幅
※20mm () mm
伸縮目地への耐火目地材の充填 ・適用する
パネル幅の最小限度を300mm未満とする場合 () mm

4. 押出成形セメント板

押出成形セメント板

(8.5.2～5)(表8.5.1、2)

パネルの種類	表面形状	厚さ(mm)	長さ(mm)	耐火性能	取付け工法
外壁パネル	・F・F-R ・D・D-R ・T・T-R	・60 ・100	・600 ・450	・30分 ・1時間 ・2時間	・A種 ・B種
間仕切壁パネル	・F・F-R	・60 ・100	・600 ・450	・30分 ・1時間 ・2時間	・B種 ・C種

パネル相互の目地幅 ※ (長さ10mm以上・短辺15mm以上) ・ (長さ・短辺)
出隅及び入隅のパネル接合部の目地幅 ※15mm () mm
やむを得ず欠き込み等を行う場合は、下表の寸法を限度とする。ただし、欠損部分を考慮した強度を確認のうえ、施工計画書を提出する

1. アスファルト防水

(9.2.3)(表9.2.3～表9.2.9)

施 工 箇 所	種 別	保 護 層	備 考
		※有・無	
		・有・無	
		・有・無	

屋根保護防水断熱工法の断熱材

(9.2.2)

☑ 材質 ※A種押出法ポリスチレンフォーム3種bスキん層付き又は
押出法ポリスチレンフォーム断熱材3種dスキん層付き 厚さ ※25 ()

屋根露出防水断熱工法の断熱材

☑ 材質 ※A種硬質ウレタンフォーム保温材の保温板2種1号又は2号で透湿係数を除く規定に適合するもの又は
硬質ウレタンフォーム断熱材2種1号若しくは2号で透湿係数を除く規定に適合するもの
厚さ ※25 ()

防水立上がり部の保護材

(9.2.2)(9.2.5)

・乾式保護材 (性能は建築材料等品目性能表による)

・セメントれんが

・場所打ちコンクリート ()

屋根露出防水工法の仕上塗料

(9.2.3)

種類 製造所の指定による

使用量 製造所の指定による

防水層下地モルタル ・適用する (施工範囲) ・図示 () (9.2.4)

屋根露出防水絶縁断熱工法の断熱材、ルーフトレンドリ回り及び立上り部周辺の断熱材の張りじまい位置 ※図示 (9.2.4)

屋根排水溝 ※図示 (9.2.5)

施工標準 ※監督職員と表示内容を協議し、指示の位置に標準を取り付ける (9.2.3)

2. 改質アスファルトシート防水

(9.3.2.3)(表9.3.1～3)

施 工 箇 所	種 別	仕上塗料塗り	仕上塗料使用量
		※カラー ・シルバー	
		※カラー ・シルバー	

屋根露出防水絶縁断熱工法の断熱材

(9.3.2)

☑ 材質 ※A種押出法ポリスチレンフォーム3種bスキん層付き又は
押出法ポリスチレンフォーム断熱材3種dスキん層付き 厚さ ※25 ()

屋根露出防水断熱工法の断熱材

☑ 材質 ※A種硬質ウレタンフォーム保温材の保温板2種1号又は2号で透湿係数を除く規定に適合するもの又は
硬質ウレタンフォーム断熱材2種1号若しくは2号で透湿係数を除く規定に適合するもの
厚さ ※25 ()

屋根露出防水絶縁断熱工法の防湿層

(9.3.3)

・設ける (改質アスファルト製造所の仕様による) ・設けない

施工標準 ※監督職員と表示内容を協議し、指示の位置に標準を取り付ける

3. 合成高分子系ルーフィングシート防水

(9.4.2.3)(表9.4.1～2)

施 工 箇 所	種 別	仕上塗料塗り	仕上塗料使用量
		※カラー ・シルバー	
		※カラー ・シルバー	

機械的固定方法の断熱材

(9.4.2)

☑ 材質 ※A種押出法ポリスチレンフォーム3種bスキん層付き又は
押出法ポリスチレンフォーム断熱材3種dスキん層付き 厚さ ※25 ()

屋根露出防水断熱工法の断熱材

☑ 材質 ※A種硬質ウレタンフォーム保温材の保温板2種1号又は2号で透湿係数を除く規定に適合するもの又は
硬質ウレタンフォーム断熱材2種1号若しくは2号で透湿係数を除く規定に適合するもの
厚さ ※25 ()

SⅠ～MⅡの場合で立上りを接着工法とする場合の厚さ ※1.5mm () mm

屋内保護密着工法(S-CⅠ)

MⅢモルタル塗りの厚さ () mm

床塗り工法は(15.2.5(b)(2)及び(3))に準じる

下地モルタル塗り工法は(15.2.5(c)(1))に準じる

保護コンクリートの厚さ () mm 保護モルタルの厚さ ※7mm () mm

P/Cコンクリート部材下地及びALCパネル下地の場合の処理 (9.4.4)

目地処理 ※図示

入隅部の増張り(S-FⅠ、S-I-FⅠ、S-CⅠの場合 ※図示

施工標準 ※監督職員と表示内容を協議し、指示の位置に標準を取り付ける

(9.5.3)(表9.5.1)(表9.5.2)

施 工 箇 所	種 別	仕上塗料塗り	仕上塗料使用量
	X-Ⅰ X-Ⅱ	※カラー ・シルバー	
	Y-Ⅰ Y-Ⅱ		

Y-Ⅱ工法における工程4.5 ・適用する ※適用しない

施工標準 ※監督職員と表示内容を協議し、指示の位置に標準を取り付ける

4. 遮膜防水

(9.6.1.3)(表9.6.1.2)

施 工 箇 所	種 別	設置数量
D-Ⅰ D-Ⅱ D-Ⅲ D-Ⅳ	※T777616-フリン 剛製造所	※T777616-フリン 剛製造所
DI-Ⅰ DI-Ⅱ AS-T3 AS-T4	の仕様による	の仕様による
AS-IⅠ AS-IⅡ AS-IⅢ		
X-Ⅰ	※防水層の主材料の製造所の仕様による	()ヶ所

(9.2.3)(9.3.3)(表9.3.5)

施 工 箇 所	種 別	設置数量
	C-UⅠ	
	C-UⅡ	

5. ケイ酸系塗布防水

6. 脱気装置

7. シーリング

1. 伸縮調整目地及びひびわれ誘発目地

ひびわれ誘発目地

⑤

⑥

⑦

⑧

⑨

⑩

⑪

⑫

⑬

⑭

⑮

⑯

⑰

⑱

⑲

⑳

㉑

㉒

㉓

㉔

㉕

㉖

㉗

㉘

㉙

㉚

㉛

㉜

㉝

㉞

㉟

㊱

㊲

㊳

㊴

㊵

㊶

㊷

㊸

㊹

㊺

㊻

㊼

㊽

㊾

㊿

㏀

㏁

㏂

㏃

㏄

㏅

㏆

㏇

㏈

㏉

㏊

㏋

㏌

㏍

㏎

㏏

㏐

㏑

㏒

㏓

㏔

㏕

㏖

㏗

㏘

㏙

㏚

㏛

㏜

㏝

㏞

㏟

㏠

㏡

㏢

㏣

㏤

㏥

㏦

㏧

㏨

㏩

㏪

㏫

㏬

㏭

㏮

㏯

㏰

㏱

㏲

㏳

㏴

㏵

㏶

㏷

㏸

㏹

㏺

㏻

㏼

㏽

㏾

㏿

㐀

㐁

㐂

㐃

㐄

㐅

㐆

㐇

㐈

㐉

㐊

㐋

㐌

㐍

㐎

㐏

㐐

㐑

㐒

㐓

㐔

㐕

㐖

㐗

㐘

㐙

㐚

㐛

㐜

㐝

㐞

㐟

㐠

㐡

㐢

㐣

㐤

㐥

㐦

㐧

㐨

㐩

㐪

㐫

㐬

㐭

㐮

㐯

㐰

㐱

㐲

㐳

㐴

㐵

㐶

㐷

㐸

㐹

㐺

㐻

㐼

㐽

㐾

㐿

㑀

㑁

㑂

㑃

㑄

㑅

㑆

㑇

㑈

㑉

㑊

㑋

㑌

㑍

㑎

㑏

㑐

㑑

㑒

㑓

㑔

㑕

㑖

㑗

㑘

㑙

㑚

㑛

㑜

㑝

㑞

㑟

㑠

㑡

㑢

㑣

㑤

㑥

㑦

㑧

㑨

㑩

㑪

㑫

㑬

㑭

㑮

㑯

㑰

㑱

㑲

㑳

㑴

㑵

㑶

㑷

㑸

㑹

㑺

㑻

㑼

㑽

㑾

㑿

㒀

㒁

㒂

㒃

㒄

㒅

㒆

㒇

㒈

㒉

㒊

㒋

㒌

㒍

㒎

㒏

㒐

㒑

㒒

㒓

㒔

㒕

㒖

㒗

㒘

㒙

㒚

㒛

㒜

㒝

㒞

㒟

㒠

㒡

㒢

㒣

㒤

㒥

㒦

㒧

㒨

㒩

㒪

㒫

㒬

㒭

㒮

㒯

㒰

㒱

㒲

㒳

㒴

㒵

㒶

㒷

㒸

㒹

㒺

㒻

㒼

㒽

㒾

㒿

㓀

㓁

㓂

㓃

㓄

㓅

㓆

㓇

㓈

㓉

㓊

㓋

㓌

㓍

㓎

㓏

㓐

㓑

㓒

㓓

㓔

㓕

㓖

㓗

㓘

㓙

㓚

㓛

㓜

㓝

㓞

㓟

㓠

㓡

㓢

㓣

㓤

㓥

㓦

㓧

㓨

㓩

㓪

㓫

㓬

㓭

㓮

㓯

㓰

㓱

㓲

㓳

㓴

㓵

㓶

㓷

㓸

㓹

㓺

㓻

㓼

㓽

㓾

㓿

㔀

㔁

㔂

㔃

㔄

㔅

㔆

㔇

㔈

㔉

㔊

㔋

㔌

㔍

㔎

㔏

㔐

㔑

㔒

㔓

㔔

㔕

㔖

㔗

㔘

㔙

㔚

㔛

㔜

㔝

㔞

㔟

㔠

㔡

㔢

㔣

㔤

㔥

㔦

㔧

㔨

㔩

㔪

㔫

㔬

㔭

㔮

㔯

㔰

㔱

㔲

㔳

㔴

㔵

㔶

㔷

㔸

㔹

㔺

㔻

㔼

㔽

㔾

㔿

㕀

㕁

㕂

㕃

㕄

㕅

㕆

㕇

㕈

㕉

㕊

㕋

㕌

㕍

㕎

㕏

㕐

㕑

㕒

㕓

㕔

㕕

㕖

㕗

㕘

㕙

㕚

㕛

㕜

㕝

㕞

㕟

㕠

㕡

㕢

㕣

㕤

㕥

㕦

㕧

㕨

㕩

㕪

㕫

㕬

㕭

㕮

㕯

㕰

㕱

㕲

㕳

㕴

㕵

㕶

㕷

㕸

㕹

㕺

㕻

㕼

㕽

㕾

㕿

㖀

㖁

㖂

㖃

㖄

㖅

㖆

㖇

㖈

㖉

㖊

㖋

㖌

㖍

㖎

㖏

㖐

㖑

㖒

㖓

㖔

㖕

㖖

㖗

㖘

㖙

㖚

㖛

㖜

㖝

㖞

㖟

㖠

㖡

㖢

㖣

㖤

㖥

㖦

㖧

㖨

㖩

㖪

㖫

㖬

㖭

㖮

㖯

㖰

㖱

㖲

㖳

㖴

㖵

㖶

㖷

㖸

㖹

㖺

㖻

㖼

㖽

㖾

㖿

㗀

㗁

㗂

㗃

㗄

㗅

㗆

㗇

㗈

㗉

㗊

㗋

㗌

㗍

㗎

㗏

㗐

㗑

㗒

㗓

㗔

㗕

㗖

㗗

㗘

㗙

㗚

㗛

㗜

㗝

㗞

㗟

㗠

㗡

㗢

㗣

㗤

㗥

㗦

㗧

㗨

㗩

㗪

㗫

㗬

㗭

㗮

㗯

㗰

㗱

㗲

㗳

㗴

㗵

㗶

㗷

㗸

㗹

㗺

㗻

㗼

㗽

㗾

㗿

㘀

㘁

㘂

㘃

㘄

㘅

㘆

㘇

㘈

㘉

㘊

㘋

㘌

㘍

㘎

㘏

㘐

㘑

㘒

㘓

㘔

㘕

㘖

㘗

㘘

㘙

㘚

㘛

㘜

㘝

㘞

㘟

㘠

㘡

㘢

㘣

㘤

㘥

㘦

㘧

㘨

㘩

㘪

㘫

㘬

㘭

㘮

㘯

㘰

㘱

㘲

㘳

㘴

㘵

㘶

㘷

㘸

㘹

㘺

㘻

㘼

㘽

㘾

㘿

㙀

㙁

㙂

㙃

㙄

㙅

㙆

㙇

㙈

㙉

㙊

㙋

㙌

㙍

㙎

㙏

㙐

㙑

㙒

㙓

㙔

㙕

㙖

㙗

㙘

㙙

㙚

㙛

㙜

㙝

㙞

㙟

㙠

㙡

㙢

㙣

㙤

㙥

㙦

㙧

㙨

㙩

㙪

㙫

㙬

㙭

㙮

㙯

㙰

㙱

㙲

㙳

㙴

㙵

㙶

㙷

㙸

㙹

㙺

㙻

㙼

㙽

㙾

㙿

㚀

㚁

㚂

㚃

㚄

㚅

㚆

㚇

㚈

㚉

㚊

㚋

㚌

㚍

㚎

㚏

㚐

㚑

㚒

㚓

㚔

㚕

㚖

㚗

㚘

㚙

㚚

㚛

㚜

㚝

㚞

㚟

㚠

㚡

㚢

㚣

㚤

㚥

㚦

㚧

㚨

㚩

㚪

㚫

㚬

㚭

㚮

㚯

㚰

㚱

㚲

㚳

㚴

㚵

㚶

㚷

㚸

㚹

㚺

㚻

㚼

㚽

㚾

㚿

㜀

㜁

㜂

㜃

㜄

㜅

㜆

㜇

㜈

㜉

㜊

㜋

㜌

㜍

㜎

㜏

㜐

㜑

㜒

㜓

㜔

㜕

㜖

㜗

㜘

㜙

㜚

㜛

㜜

㜝

㜞

㜟

㜠

㜡

㜢

㜣

㜤

㜥

㜦

㜧

㜨

㜩

㜪

㜫

㜬

㜭

㜮

㜯

㜰

㜱

㜲

㜳

㜴

㜵

㜶

㜷

㜸

㜹

㜺

㜻

㜼

㜽

㜾

㜿

㝀

㝁

㝂

㝃

㝄

㝅

㝆

㝇

㝈

㝉

㝊

㝋

㝌

㝍

㝎

㝏

㝐

㝑

㝒

㝓

㝔

㝕

㝖

㝗

㝘

㝙

㝚

㝛

㝜

㝝

㝞

㝟

㝠

㝡

㝢

㝣

㝤

㝥

㝦

㝧

㝨

㝩

㝪

㝫

㝬

㝭

㝮

㝯

㝰

㝱

㝲

㝳

㝴

㝵

㝶

㝷

	設計年月日	設計	作図	 有限 会社 瀬口建築設計事務所	工事名称	図面名称	縮尺	図面N O.
九州森林管理局				登録：大分県知事 第19Y-12045号 一級建築士大臣 第110860号 瀬口啓一 〒871-0013 大分県中津市金手8-7 TEL:(0979)-22-6672 FAX:(0979)-22-6085	大分西部森林管理署 院内森林事務所 新築工事	特記仕様書 2	S=Non scale	A-3

12木工工事

5床張り用合板等(続き)

6接着剤

7防腐・防蟻

13屋根及び土工事

14金属工事

15左官工事

16建築工事

17カーテンウォール工事

18塗装工事

19内装工事

20ガラス・ガラスブロック

設計年月日

設計

作図

有限会社 瀬口建築設計事務所

登録：大分県知事 第19Y-12045号 一級建築士大臣 第110860号 瀬口啓一 〒871-0013 大分県中津市金手8-7 TEL: (0979)-22-6672 FAX: (0979)-22-6085

大分西部森林管理署 院内森林事務所 新築工事

図面名称

図面N0.

九州森林管理局

特記仕様書3

S=Nonscale

A-4

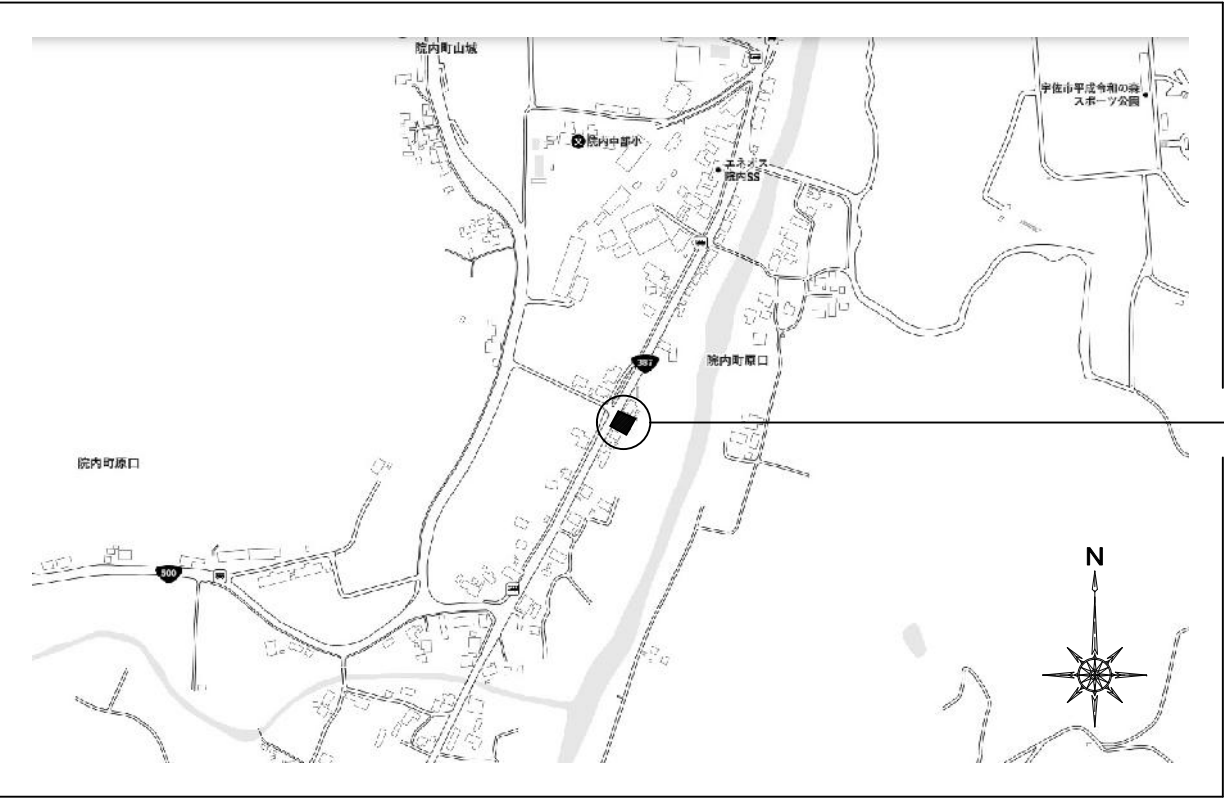
項	工 事 施 工 区 分	建築(A)	電気(E)	設備(M)		別途	備 考
1	コンクリート躯体貫通スリーブ取付		●	●			
2	同上周囲補強	●					
3	鉄骨貫通スリーブ(溶接一体)						
4	天井切込み(天井下地含む)		●	●			
5	同上補強及び補修仕上(同上)	●					
6	床及び壁面の切込み開口(設備工事に関係のもの)		●	●			
7	同上補強及び補修仕上 (同 上)	●					
8	床下トレンチ及びピット	○					
9	同上換気口						
10	床下点検用ハッチ(蓋・枠・緑上部仕上共)						
11	天井点検用ハッチ(同 上)						
12	パイプシャフト点検用ハッチ(同上)	○					
13	発電機及びキュービクル基礎工事(補強筋共)						
14	同上アンカーボルト箱入れ、穴開ナ						
15	屋内各種機器基礎工事(補強筋共)						
16	同上アンカーボルト箱入れ、穴開ナ						
17	屋上設置用機器基礎工事(補強筋共)	○					
18	同上アンカーボルト箱入れ、穴開ナ			○			
19	機械室内消音断熱仕上						
20	シャッター(操作盤・スイッチ・操作線共)						
21	同上電源供給及び操作盤への接続工事						
22	自動ドア(操作盤・スイッチ・接続共)						
23	同上電源供給及びスイッチへの配管配線						
24	電気錠(本体)						

項	工 事 施 工 区 分	建築(A)	電気(E)	設備(M)		別途	備 考
25	電気錠 電源供給及び接続機器						
26	煙感知器連動による防火戸自動開放閉鎖装置	○					
27	同上配管配線、リリース取付接続、受信盤取付		○				
28	煙感知連動によるシャッター自動閉鎖装置						
29	同上配管配線、リリース取付接続、受信盤取付						
30	液面電極棒(支持固定装置共)						
31	同上用リレー(制御盤内臓)						
32	液面電極棒とリレーとの配管配線接続工事						
33	屋内消火栓ボックス						
34	同上表示ランプ、組込ベル、発信機とその取付工事						
35	雨水樋及び養生管、ルーフドレン	●					
36	雨水縦樋末端と側溝又は雨水樹との接続工事	●		●			
37	雨水会所樹及び雨水排水工事			●			
38	雑排水樹、汚水樹及び排水工事			●			
39	側溝最終樹と排水会所樹との接続工事			●			
40	流し台、ガス台	●		○			
41	一般陶器製流し台			●			
42	厨房機器						
43	タオル掛、雑巾掛			●			
44	吊戸棚	●					
45	紙巻器・手摺			●			
46	カガミ・洗面カウンター			●			
47	カーテンボックス、ブラインドボックス	●					
48	カーテンレール						

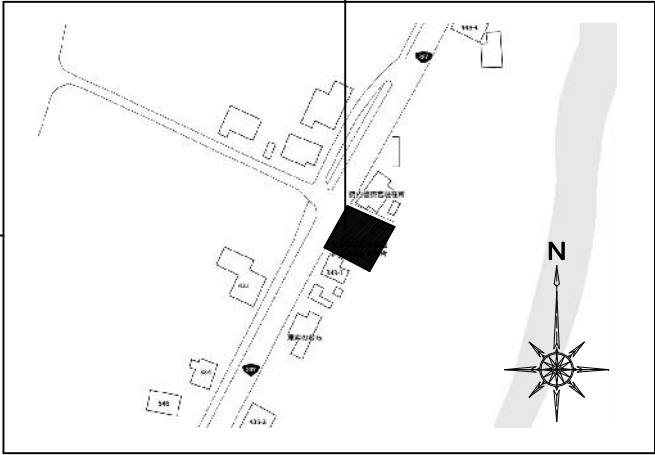
項	工 事 施 工 区 分	建築(A)	電気(E)	設備(M)		別途	備 考
49	カーテン及びブラインド					●	
50	外部に面する吸排気ガラリ			●			
51	同上ダクト接続用金具			●			
52	ドアガラリ、換気口(内部)	●					
53	外部に面する換気口			●			
54	一般フード(厨房・調理・湯沸室等)			○			
55	外部に面するウェザーカバー			●			
56	壁付け換気扇類			●			
57	同上取付枠			●			
58	外部に面する換気扇取付後の防水シーリング			●			
59	天井埋込換気扇及びダクト、ベントキャップ			●			
60	防火区画等の貫通処理		○	○			
61	避雷針及び同接地工事						
62	自動扉制御2次側配管・配線		○	●			
63	空調設備制御盤と2次側電気配管・配線		●	●			
64	動力設備制御盤と2次側電気配管・配線		●				
65	テレビ電波障害近隣対策用配管						
66	電話交換機、試験台、MDF類						
67	同上用直流電源装置、充電器、蓄電池類						
68	同上用配管入線工事						
69	電話機及び接続						
70	エレベーター(扉共)						
71	同上用三方枠						
72	同上電源供給						

項	工 事 施 工 区 分	建築(A)	電気(E)	設備(M)		別途	備 考
73	同上インターホン及び入線エレベーター内配管・配線						
74	消火器ボックス	○					
75	消火器本体			○			
76							
77							
78							
79							
80	受電通水後竣工引渡し迄の電気、ガス、上下水道使用料金	●	●	●			
81	同上 基本料金(電気)	●	●	●			
82							
83							
84							
85							
86							
87							
88							
89							
90							
91							
92							
93							
94							
95							
96							

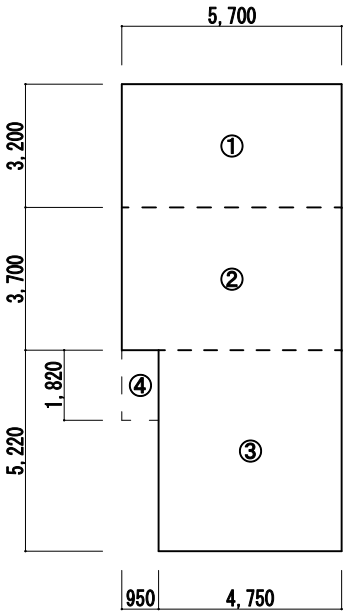
	設 計 年 月 日	設 計	作 図	 有限会社 瀬口建築設計事務所	工 事 名 称	図 面 名 称	縮 尺	図 面 N O.
九州森林管理局				登録：大分県知事 第19Y-12045号 一級建築士大臣 第110860号 瀬 口 啓 一 〒871-0013 大分県中津市金手8-7 TEL：(0979)-22-6672 FAX：(0979)-22-6085	大分西部森林管理署 院内森林事務所 新築工事	工事区分表	N, S	A-7



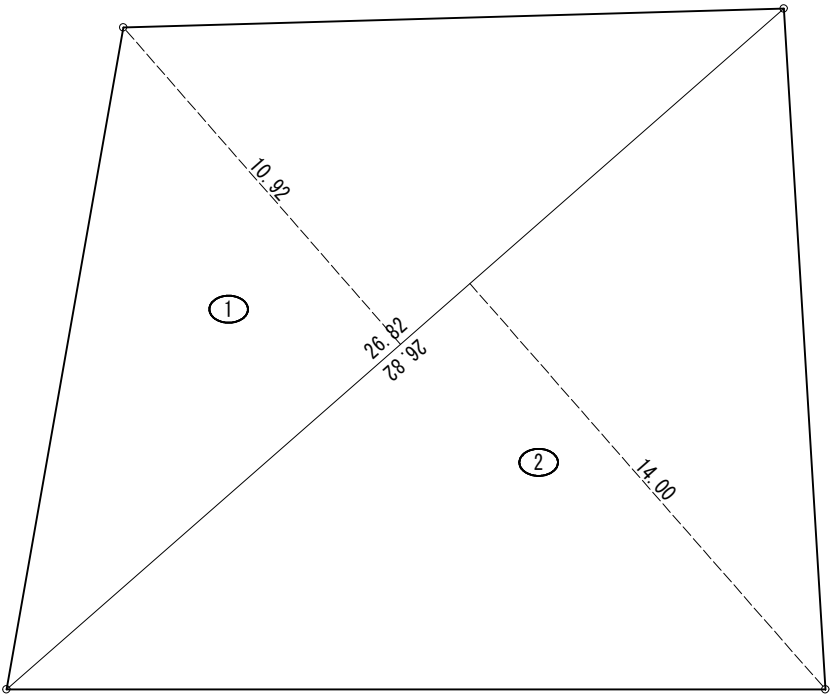
付 近 見 取 図



拡大図



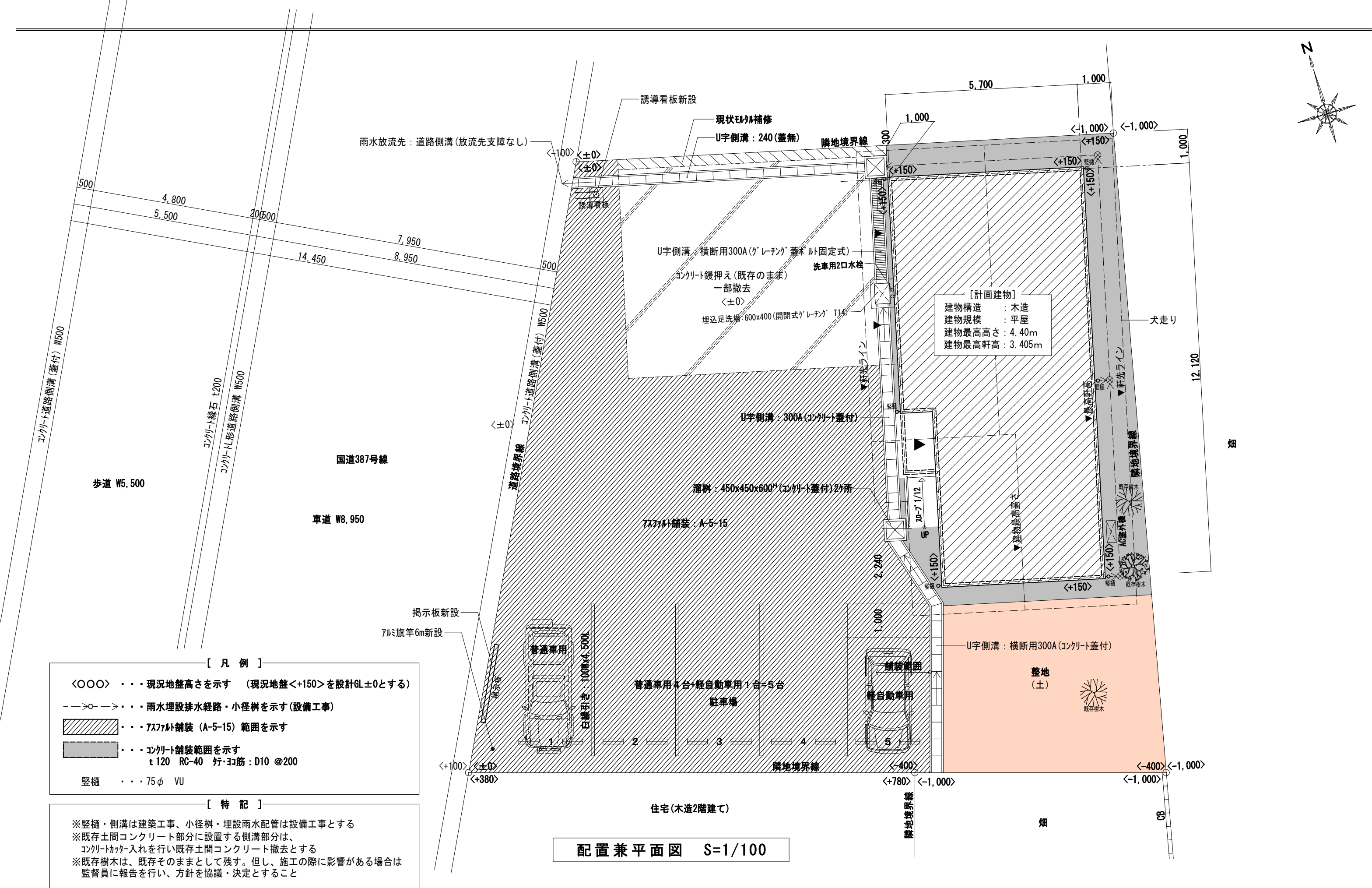
建物求積図 S=1/200



敷地求積図 S=1/200

敷地面積求積表				
番号	底 辺	高 さ	倍 面 積	面 積
1	26.82	10.92	292.8744	146.43720
2	26.82	14.00	375.4800	187.74000
合 計				334.17720
敷 地 面 積				334.17 m ²

建物面積表		
番 号	計 算 式	計
①	3.20 × 5.70	18.24
②	3.70 × 5.70	21.09
③	5.22 × 4.75	24.795
④	1.82 × 0.95	1.729
1階床面積 (①+②+③)		64.125
		64.12 m ²
延べ床面積 (①+②+③)		64.125
		64.12 m ²
建築面積 (①+②+③+④)		65.854
		65.85 m ²

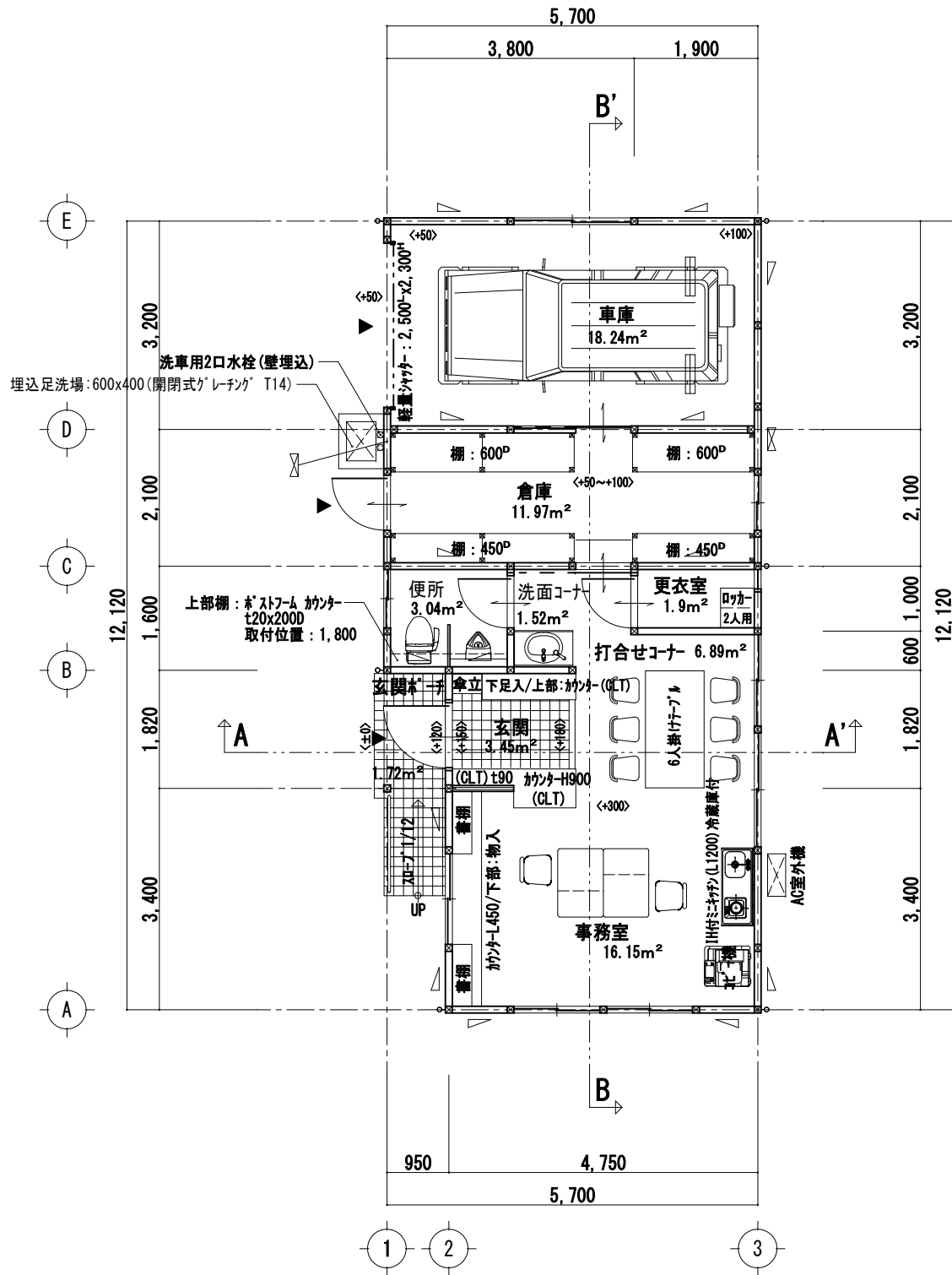


	設計年月日	設計	作図	有限会社 瀬口建築設計事務所	工事名称	図面名称	縮尺	図面N0.
九州森林管理局				登録：大分県知事 第19Y-12045号 一級建築士大臣 第110860号 瀬口 啓一 〒871-0013 大分県中津市金手8-7 TEL: (0979)-22-6672 FAX: (0979)-22-6085	大分西部森林管理署 院内森林事務所 新築工事	配置図	S=1/100	A-9

外部仕上表						
屋根	仕上：ｸﾞｰｶﾞﾙﾊﾞｸﾞ鋼板 t0.5 一文字葺き L=4,000ｼﾞｮｲﾝﾄ工法 下地：構造用板(針葉樹) t12+ｱｽﾌﾙﾄﾙｰﾌｨﾝｸﾞ	外部巾木	ｺﾝｸﾘｰﾄ打放し(B種)	玄関ﾎｰﾅ	床：ﾓﾙﾙ木鍍押え+150 [㏓] 磁器ﾀｲﾙ貼(ﾉﾝｽﾘｯﾌﾟﾀｲﾌﾟ) 壁：外壁と同じ 天井：軒裏と同じ 化粧柱、化粧梁、柱下柵SUS金物100×100(ｶｶ同等) ※郵便受け(既存建物より移設)	・洗車用2口水栓(壁埋込) ・ｺﾝｸﾘｰﾄ足洗場：400 [㏓] ×600 [㏓] 開閉式ｸﾞﾚｰﾅｸﾞ(T14)(ｺﾂｺ同等品)
	軒裏	化粧ﾙ木(杉)+化粧野地板(杉) t12	外部腰水切		土台水切(ﾀｲﾍﾞﾝｸﾞ専用)水切り)	・揭示板 ・誘導看板
外壁 (外壁通気構法)	外壁用ｸﾞﾗｽｶｰﾙ t100+透湿防水ｼｰﾄ+窯業系ﾀｲﾍﾞﾝｸﾞ(木目調) t14(縦張り)(通気構法) 矢切り部分：窯業系ﾀｲﾍﾞﾝｸﾞ(ｼﾔｰｳｵｰﾙ調) t14(通気構法)〔外壁材：ｺﾅﾊ同等品〕	樋	軒樋：塩ﾋﾞｶｰ W150、樋受け金物 @垂木1本置き 竖樋：塩ﾋﾞｶｰ 75φ、掴み金物 @≤1,000		ｽﾛｰﾌﾟ (勾配：1/12以下)	床：ﾓﾙﾙ木鍍押え+150 [㏓] 磁器ﾀｲﾙ貼(ｽﾛｰﾌﾞ用ﾉﾝｽﾘｯﾌﾟﾀｲﾌﾟ) 木目調7ﾐ手摺φ34(ｶ工業ｸﾞﾗｳﾝﾄﾞ同等)

内部仕上表											
1 階											
室名	床		巾木		腰・壁		天井		天井高	廻縁	備考
	下地	仕上	仕上	高さ	下地	仕上	下地	仕上			
玄関	ﾓﾙﾙ木鍍押え	150 [㏓] 磁器ﾀｲﾙ貼(ﾉﾝｽﾘｯﾌﾟﾀｲﾌﾟ)	木製：t18x90H OSCL	H90	石膏ﾎｰﾄﾞ t12.5	EP塗装 腰(H900)：杉板 t12+OSCL	木製格子組野縁(杉) +石膏ﾎｰﾄﾞ t9.5	岩綿吸音板 t12	2,720 2,750	t21x40H OSCL	傘立(別途) 下足入れ/上部：ｶﾝﾅｰ(CLT)
事務室・洗面 打合せコーナー	ｺﾝｸﾘｰﾄ金鍍押え+CPR支持脚(ﾌｧﾋﾞ) +ﾊﾞｰﾅｲｸﾙﾎｰﾄﾞ t20+ﾊﾞﾆﾅ t12	ﾙｸﾞﾌﾛｰﾘﾝｸﾞ t12.0	木製：t18x90H OSCL	H90	石膏ﾎｰﾄﾞ t12.5	EP塗装 腰(H900)：杉板 t12+OSCL	木製格子組野縁(杉) +石膏ﾎｰﾄﾞ t9.5	岩綿吸音板 t12	2,600	t21x40H OSCL	書棚・ｶﾝﾅｰ(L450)/下部：物入・洗面化粧台 ｶﾝﾅｰ(CLT)・IH付ﾐﾆｬｰｼﾞﾝ(L1200)冷蔵庫別途・ﾌﾞﾗｲﾝﾄﾞBOX
更衣室	ｺﾝｸﾘｰﾄ金鍍押え+CPR支持脚(ﾌｧﾋﾞ) +ﾊﾞｰﾅｲｸﾙﾎｰﾄﾞ t20+ﾊﾞﾆﾅ t12	ﾙｸﾞﾌﾛｰﾘﾝｸﾞ t12.0	木製：t18x90H OSCL	H90	石膏ﾎｰﾄﾞ t12.5	EP塗装	木製格子組野縁(杉)	ｼﾞﾌﾞﾄｰﾝ t9.5	2,500	t21x40H OSCL	2人用ﾄｯｶｰ(別途)
便所	ｺﾝｸﾘｰﾄ金鍍押え+CPR支持脚(ﾌｧﾋﾞ) +ﾊﾞｰﾅｲｸﾙﾎｰﾄﾞ t20+ﾊﾞﾆﾅ t12	ﾙｸﾞﾌﾛｰﾘﾝｸﾞ t12.0	木製：t18x90H OSCL	H90	ﾊﾞﾆﾌ t12+耐水ﾎｰﾄﾞ t9.0	化粧ｷﾞｬﾙ板 t6	木製格子組野縁(杉)	ｼﾞﾌﾞﾄｰﾝ t9.5	2,500	t21x40H OSCL	洋風便器・ﾊﾞｰﾊﾞｰﾐﾅｰ・手洗い器・手摺 便器・ｽｸﾘｰﾝ・甲板(ﾎﾞｽﾄﾌｵｰﾑ：t20x135)・上部棚
倉庫		ｺﾝｸﾘｰﾄ金鍍押え	ﾓﾙﾙ金鍍 t15 EP塗装	H240	珪酸ｶﾙｼｳﾑ板 t8.0	EP塗装	木製格子組野縁(杉)	ｼﾞﾌﾞﾄｰﾝ t9.5	2,900	t21x40H OSCL	棚(450 [㏓] 、600 [㏓]) ｺﾝﾊﾞﾅ t12(3段)
車庫		ｺﾝｸﾘｰﾄ金鍍押え	ﾓﾙﾙ金鍍 t15 EP塗装	H240	珪酸ｶﾙｼｳﾑ板 t8.0	EP塗装	木製格子組野縁(杉)	ｼﾞﾌﾞﾄｰﾝ t9.5	2,900	t21x40H OSCL	物掛け長押 t23x90H(取付位置：FL+1,800) OSCL

	設計年月日	設計	作図	 有限会社 瀬口建築設計事務所 登録：大分県知事 第19Y-12045号 一級建築士大臣 第110860号 瀬口 啓一 〒871-0013 大分県中津市金手8-7 TEL：(0979)-22-6672 FAX：(0979)-22-6085	工事名称	図面名称	縮尺	図面N.O.
九州森林管理局					大分西部森林管理署 院内森林事務所 新築工事	仕上表	S=Nonscale	A-10



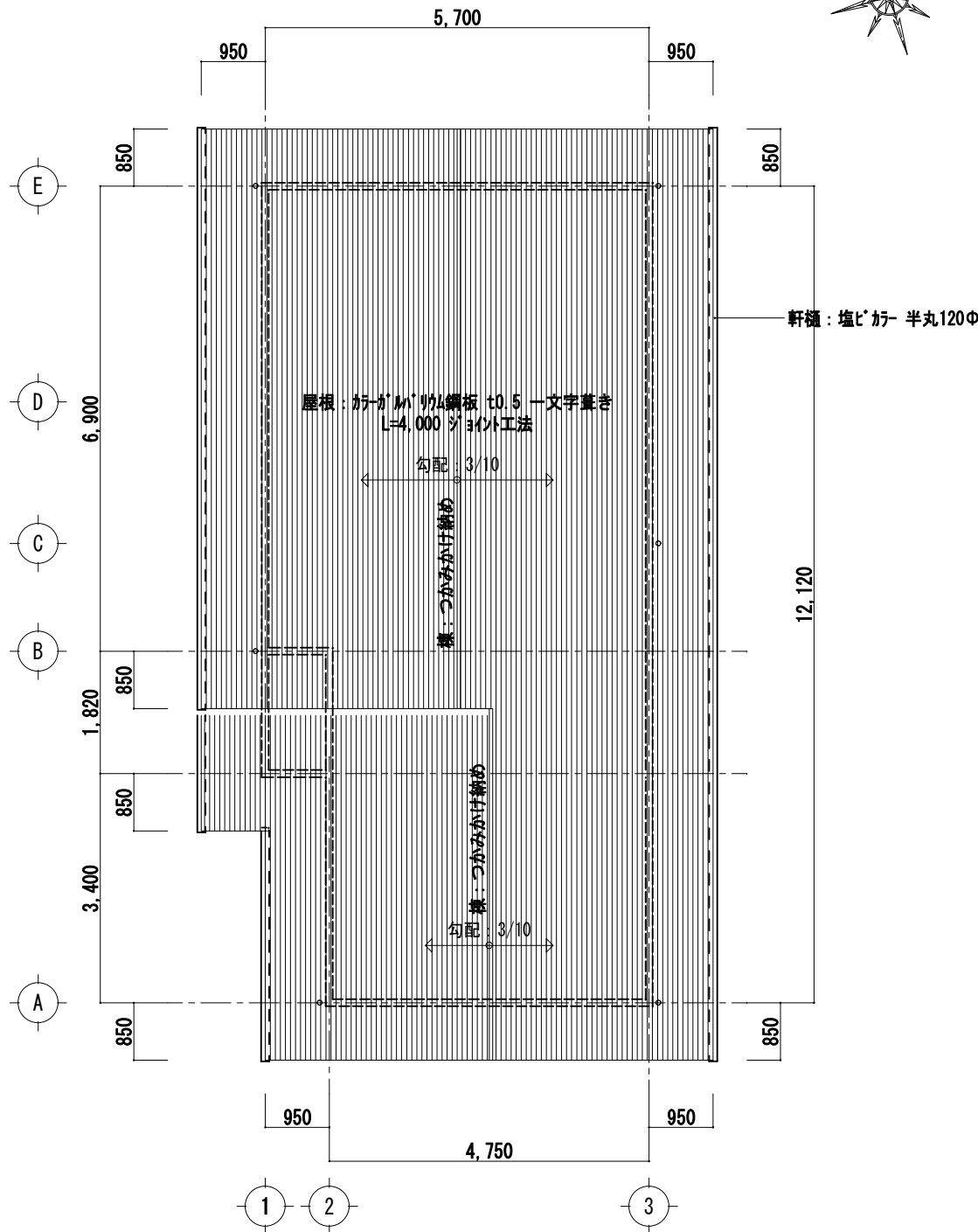
平面図 S=1/100

CH2600 打合せコーナー + 補給室	採光検討		
	床面積	16.15+6.89	23.04 m ²
	必要開口面積	23.04/20	1.15 m ²
	有効開口 AW-1、AW-2	1.54×1.83×3=8.45	8.45 m ²
			∴OK
	換気検討		
	必要開口面積	23.04/20	1.15 m ²
	有効開口 AW-1、AW-2	1.54×0.5×1.83×3=4.22 引違窓(×0.5)	4.22 m ²
			∴OK
	排煙検討		
	必要開口面積	23.04/50	0.46 m ²
	有効開口 AW-1、AW-2	1.54×0.5×0.5×3=1.155 引違窓(×0.5)	1.155 m ²
			∴OK

消防上無窓階の検討		
床面積		64.12 m ²
必要開口面積	64.12/30	2.13 m ²
有効開口 SS-1、AW-3	2.5×2.3+1.69×1.83	8.84 m ²
		∴OK

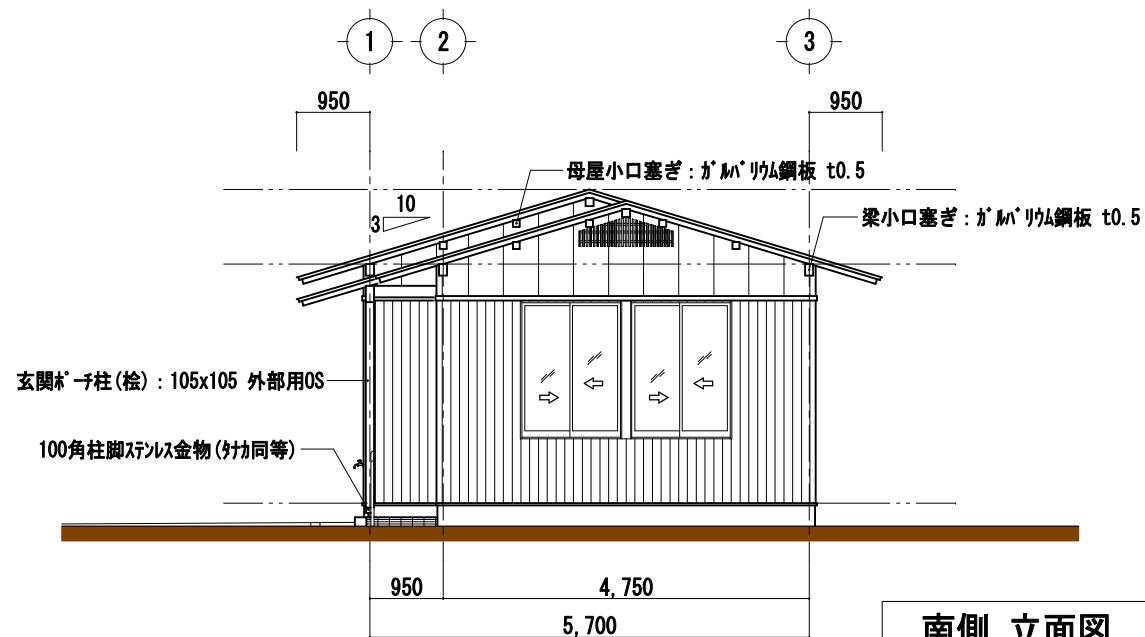
〔凡例〕

- 2.0 片筋交いを示す。(45×90)
- 4.0 たすき筋交いを示す。(45×90)

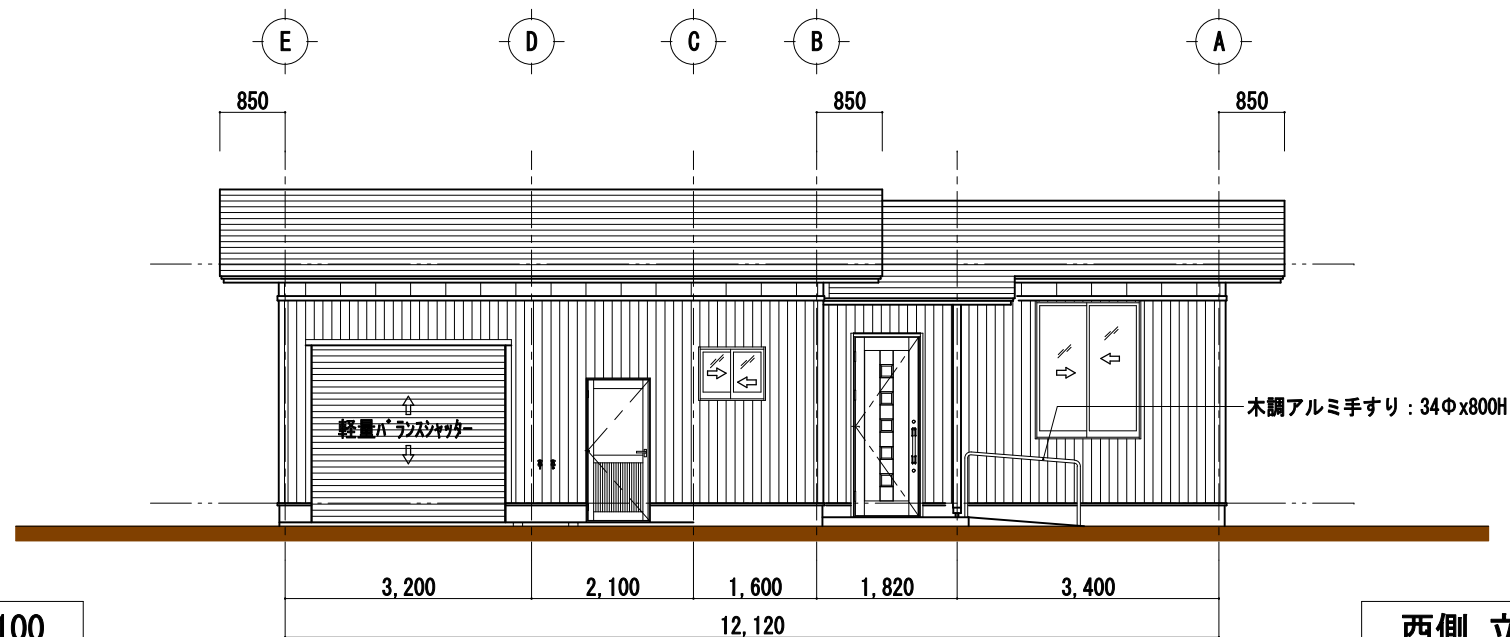


屋根伏図 S=1/100

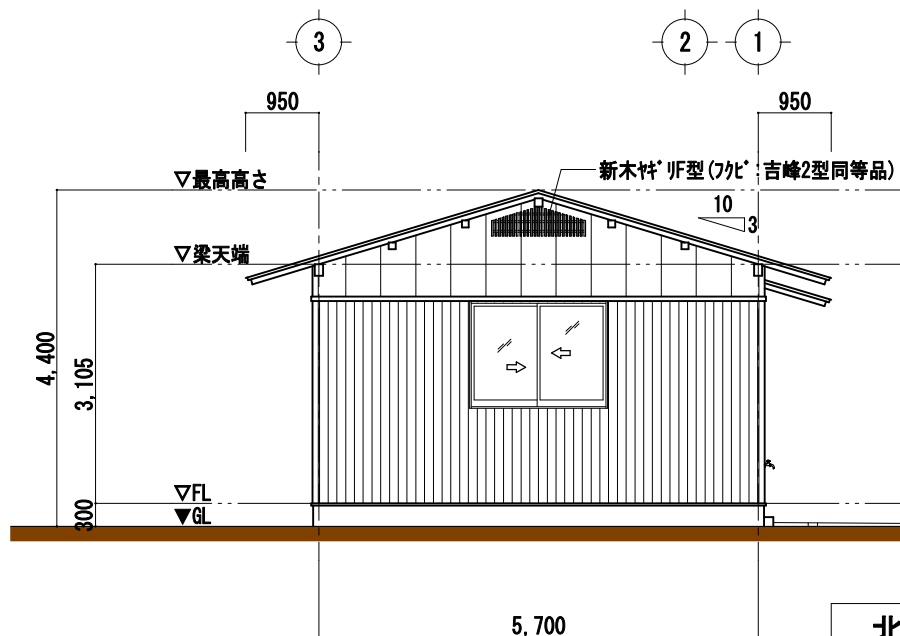
九州森林管理局	設計年月日	設計	作図	有限会社 瀬口建築設計事務所 登録：大分県知事 第19Y-12045号 一級建築士大臣 第110860号 瀬口 啓一 〒871-0013 大分県中津市金手8-7 TEL: (0979)-22-6672 FAX: (0979)-22-6085	工事名称	図面名称	縮尺	図面N0.
					大分西部森林管理署 院内森林事務所 新築工事	平面図・屋根伏図	S=1/100	A-11



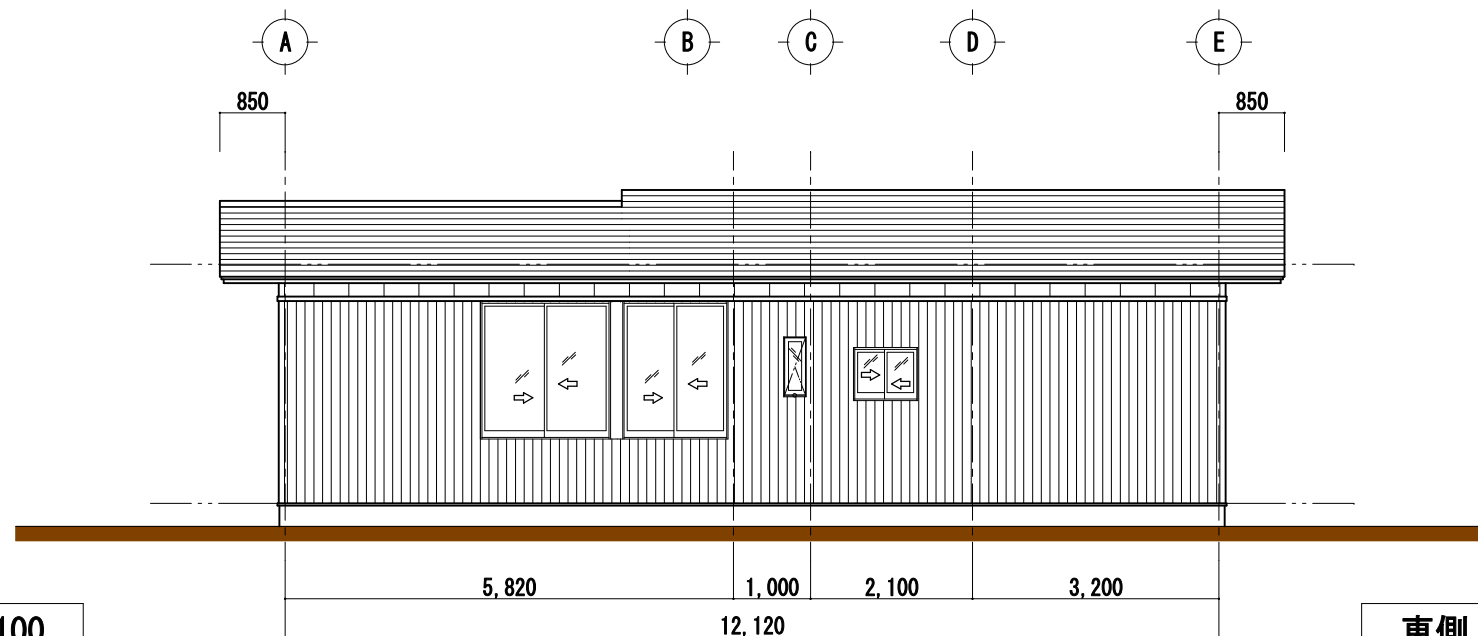
南側 立面図 S=1/100



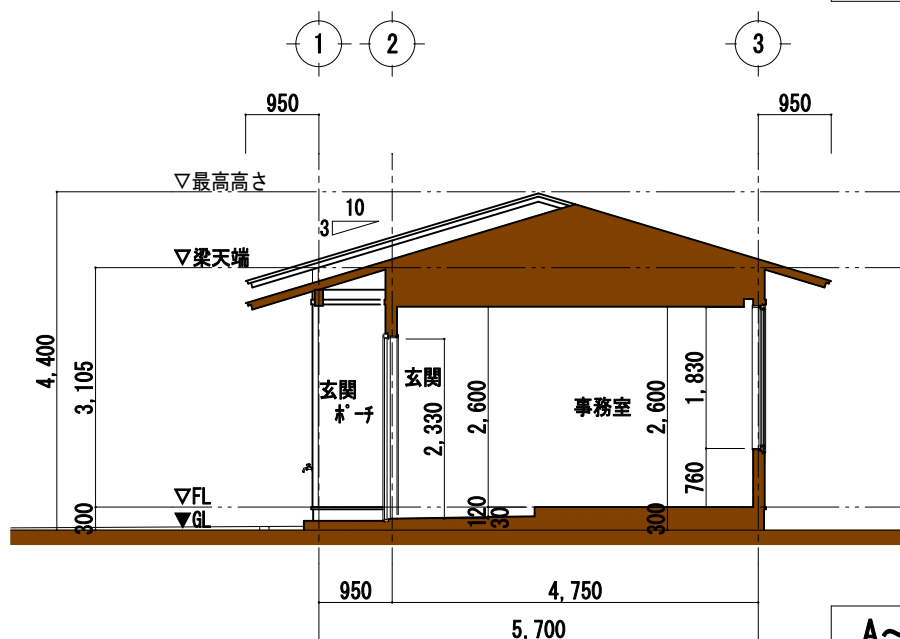
西側 立面図 S=1/100



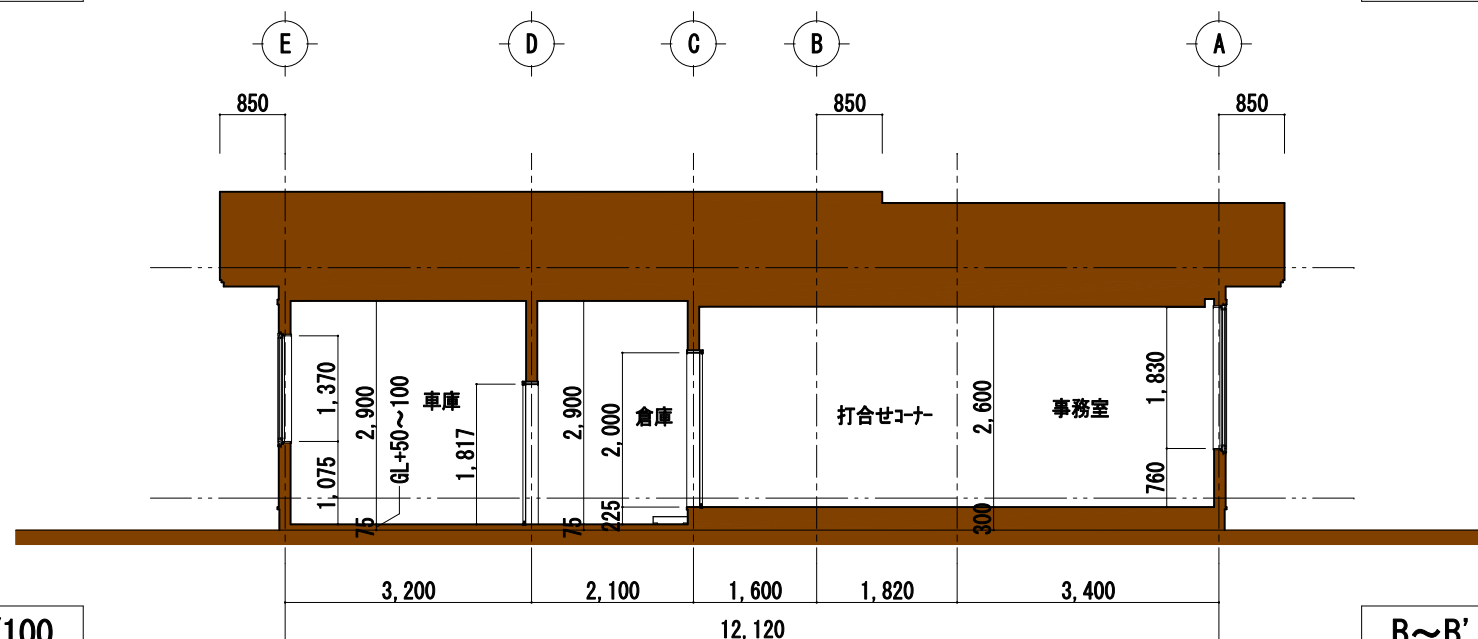
北側 立面図 S=1/100



東側 立面図 S=1/100

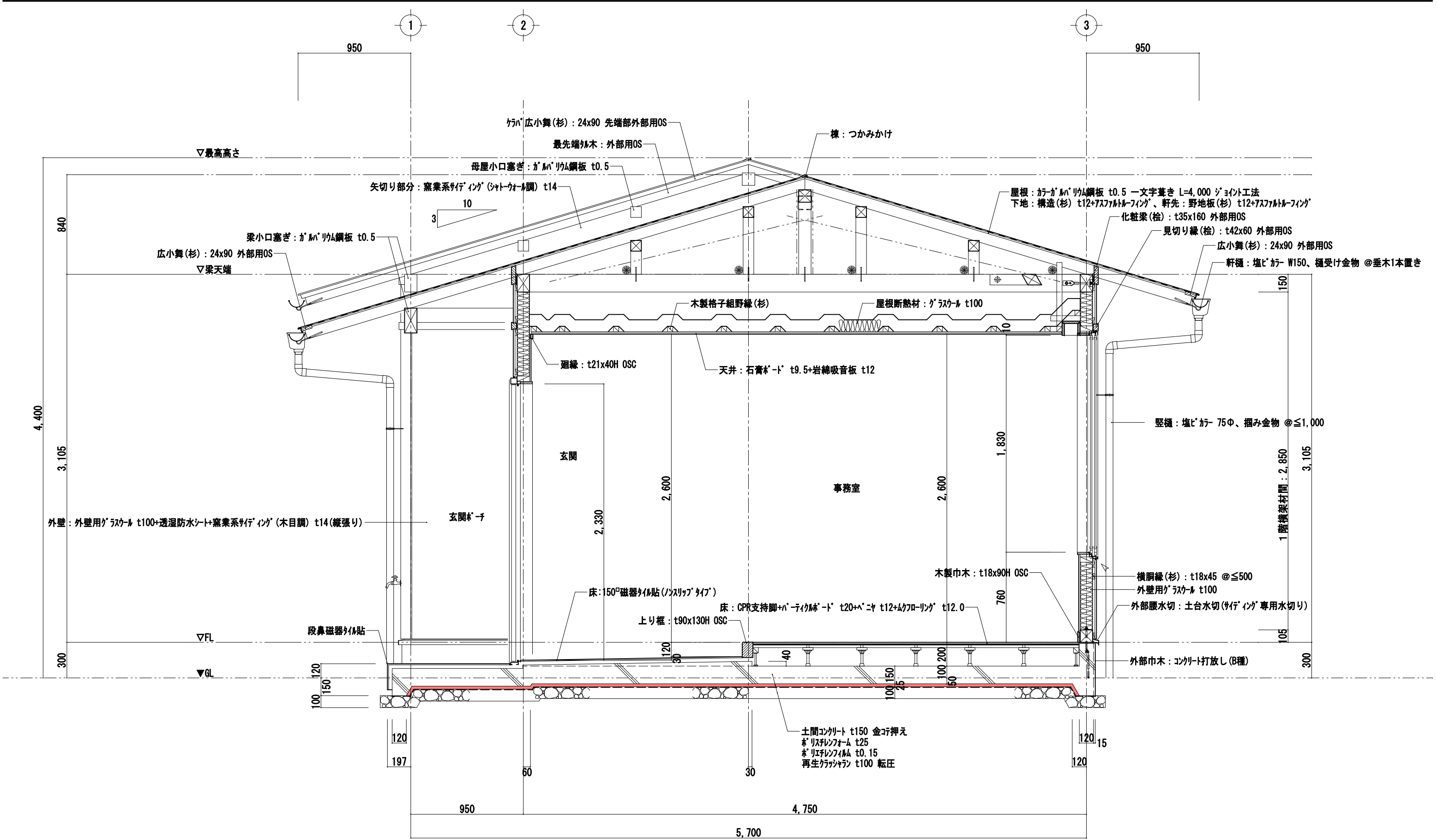


A~A' 断面図 S=1/100



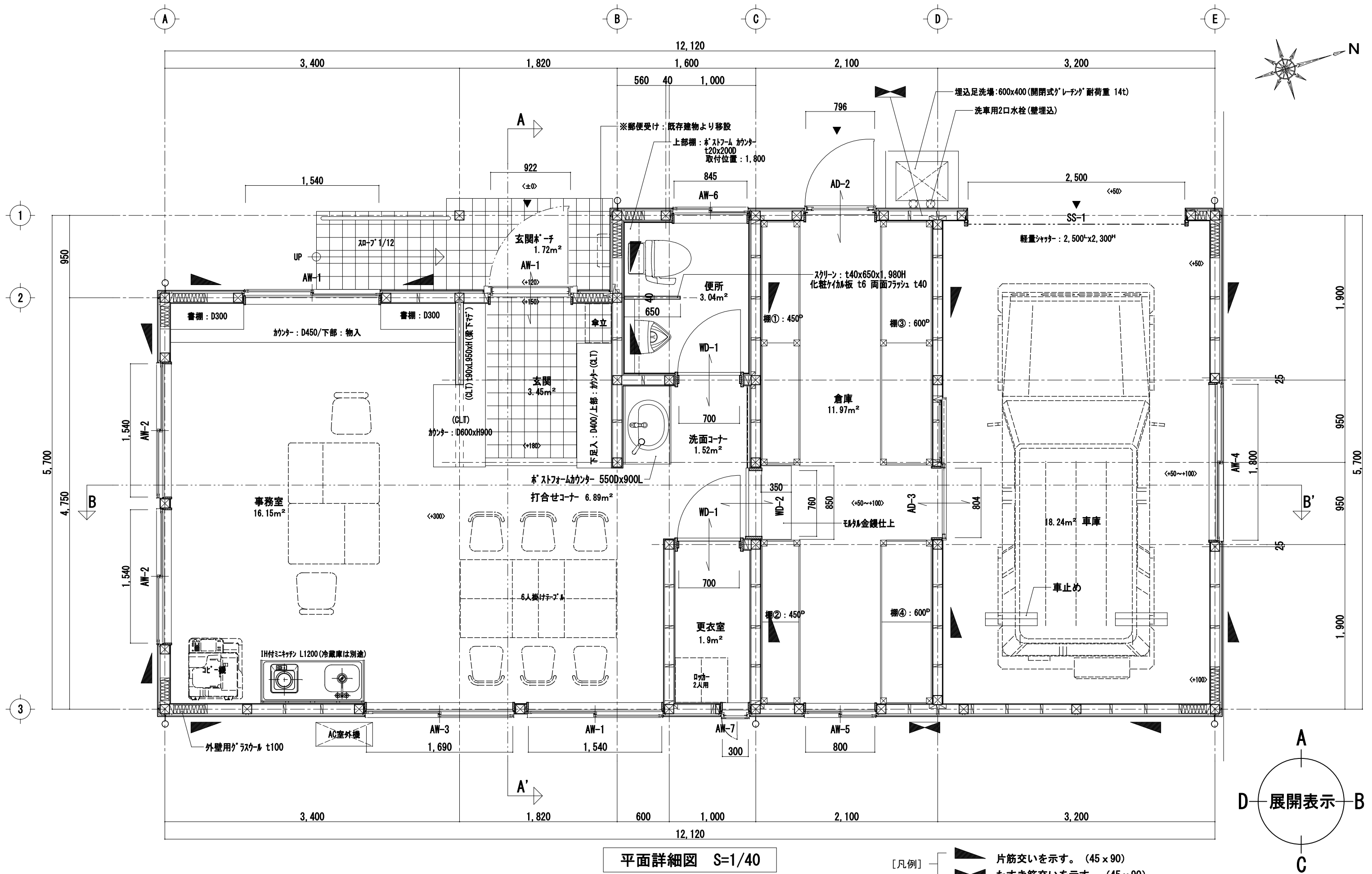
B~B' 断面図 S=1/100

設計年月日	設計	作図	有限会社 瀬口建築設計事務所	工事名称	図面名称	縮尺	図面N0.
九州森林管理局			登録: 大分県知事 第19Y-12045号 一級建築士大臣 第110860号 瀬口 啓一 〒871-0013 大分県中津市金手8-7 TEL: (0979)-22-6672 FAX: (0979)-22-6085	大分西部森林管理署 院内森林事務所 新築工事	立面図・断面図	S=1/100	A-12

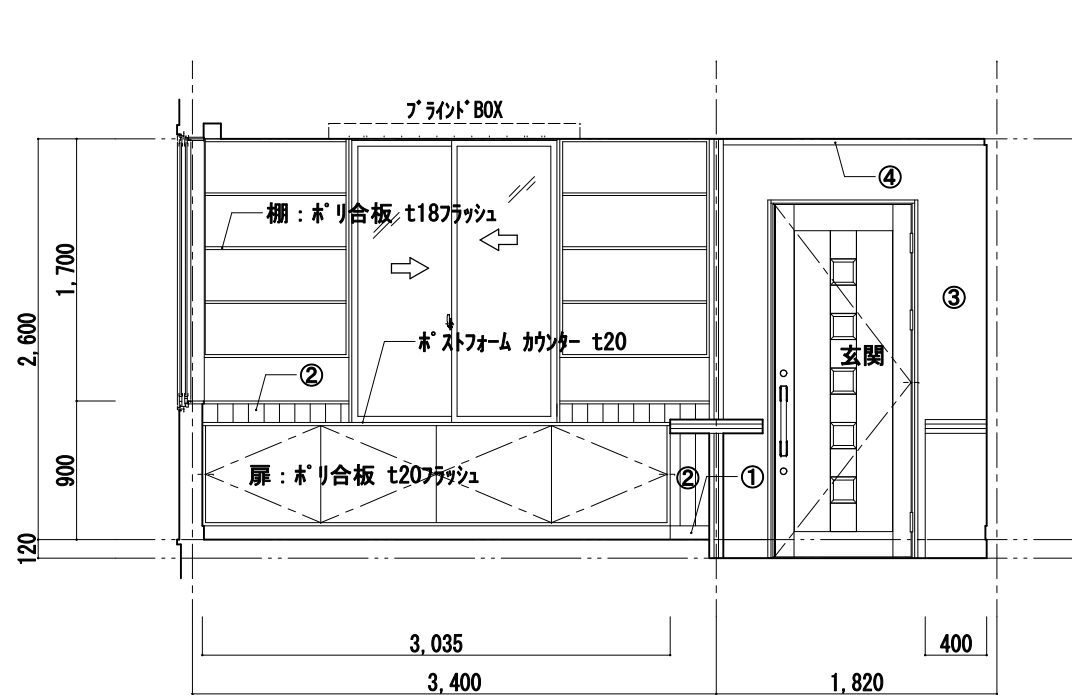


矩計図 S=1/30

	設計年月日	設計	作図	 有限会社 瀨口建築設計事務所 登録：大分県知事 第19Y-12045号 一級建築士大臣 第110860号 瀨口 啓一 〒871-0013 大分県中津市金手8-7 TEL: (0979)-22-6672 FAX: (0979)-22-6085	工事名称	図面名称	縮尺	図面N.O.
九州森林管理局					大分西部森林管理署 院内森林事務所 新築工事	矩 計 図	S=1/30	A-13

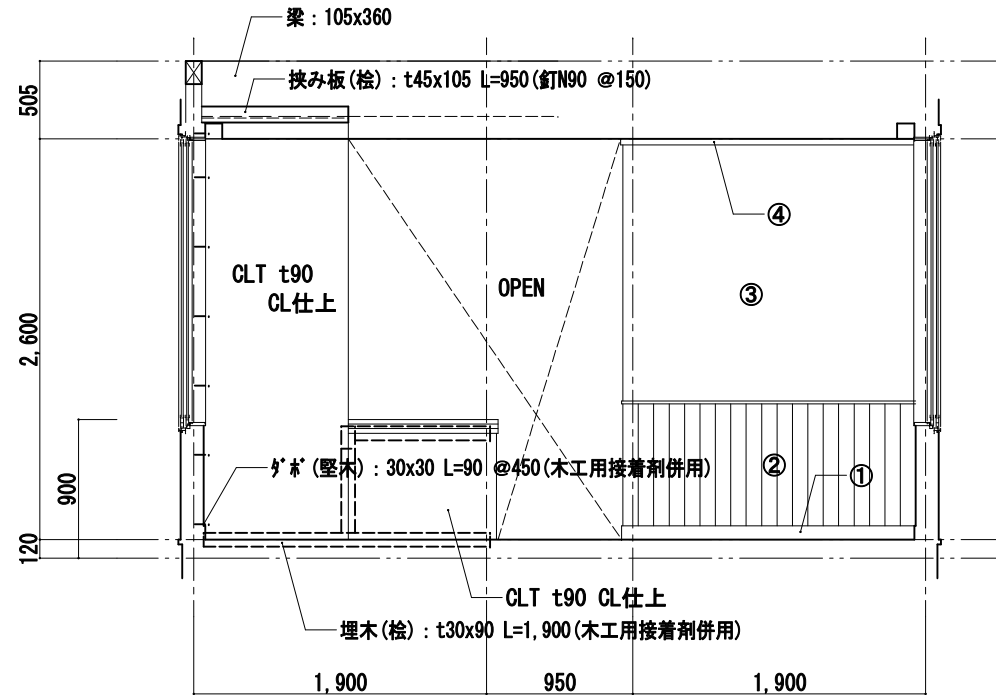


九州森林管理局	設計年月日	設計	作図	有限会社 瀬口建築設計事務所 登録：大分県知事 第19Y-12045号 一級建築士大臣 第110860号 瀬口 啓一 〒871-0013 大分県中津市金手8-7 TEL: (0979)-22-6672 FAX: (0979)-22-6085	工事名称	図面名称	縮尺	図面N.O.
					大分西部森林管理署 院内森林事務所 新築工事	平面詳細図	S=1/100	A-14



A

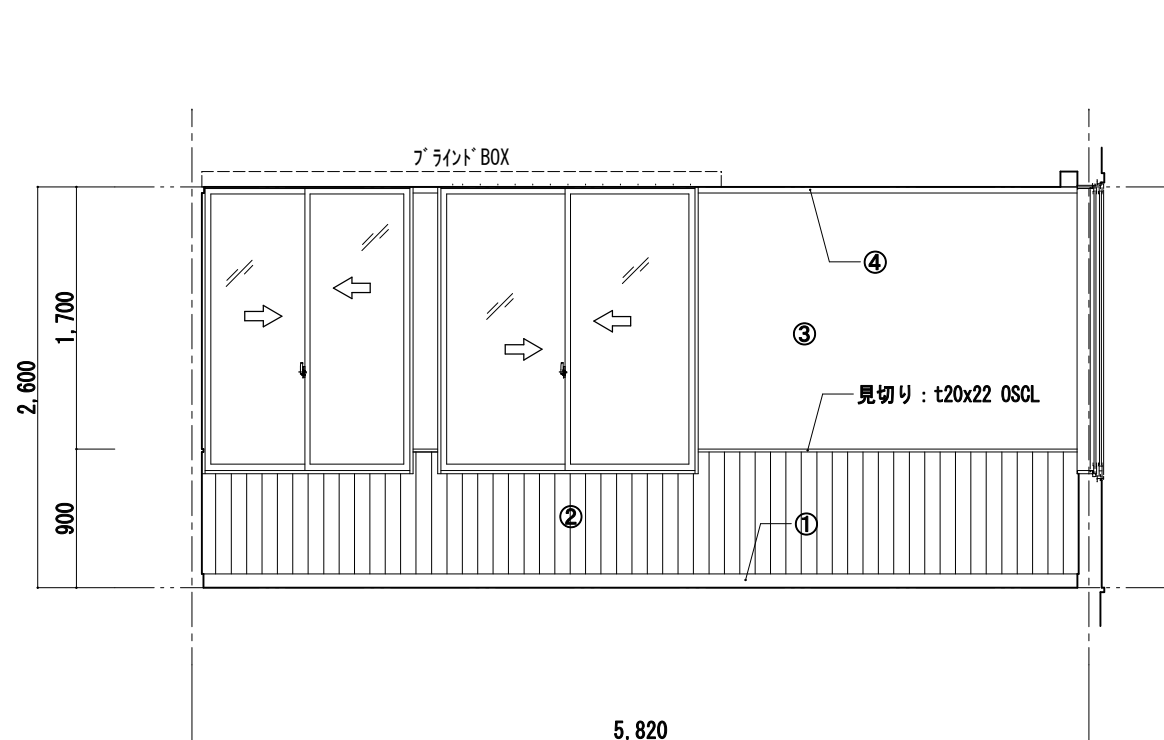
事務室・打合せコーナー



B

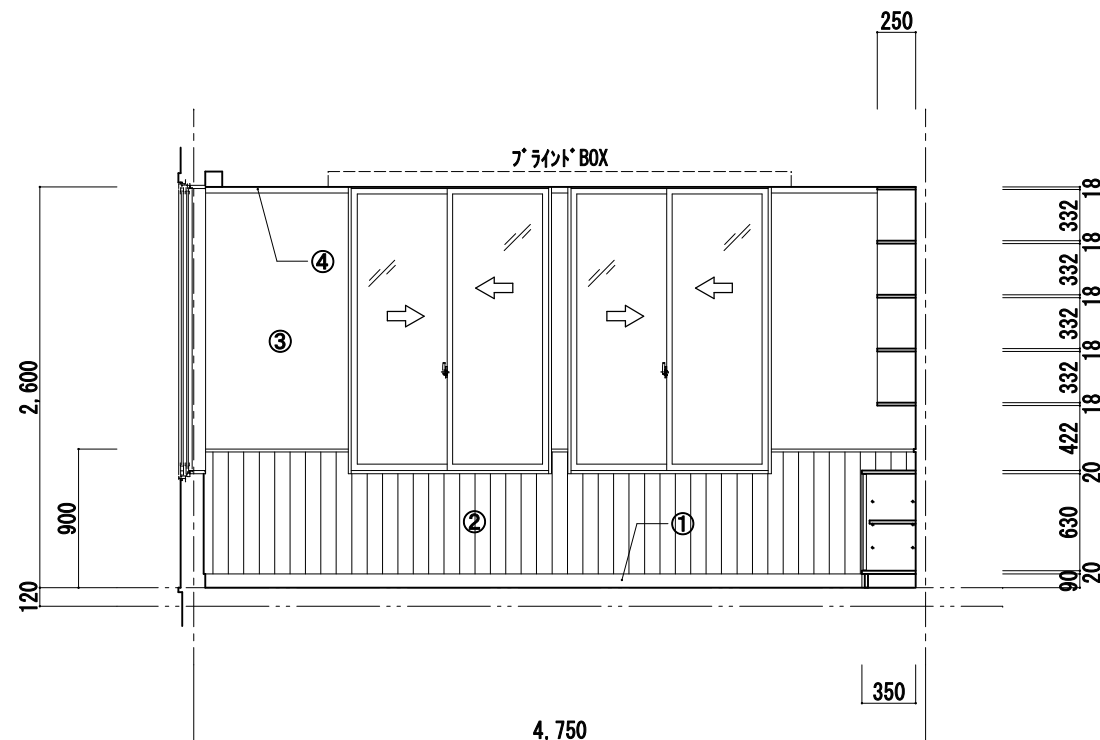
事務室・打合せコーナー

事務室・打合せコーナー仕上表	
記号	仕上
①	巾木: 木製 t18x90H+OSCL
②	腰 (H900): 杉板 t12+OSCL
③	壁: 石膏ボード t12.5+EP塗装
④	廻り縁: t21x40H+OSCL



C

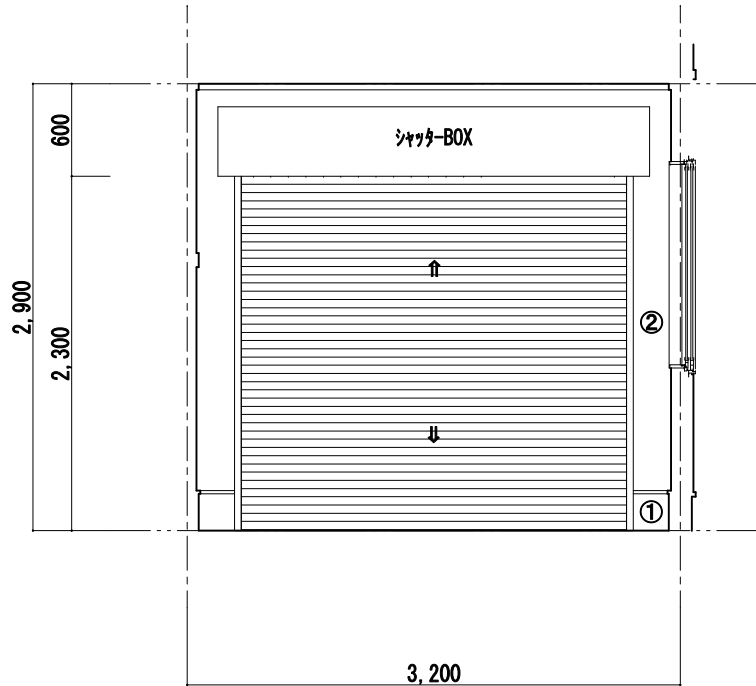
事務室・打合せコーナー



D

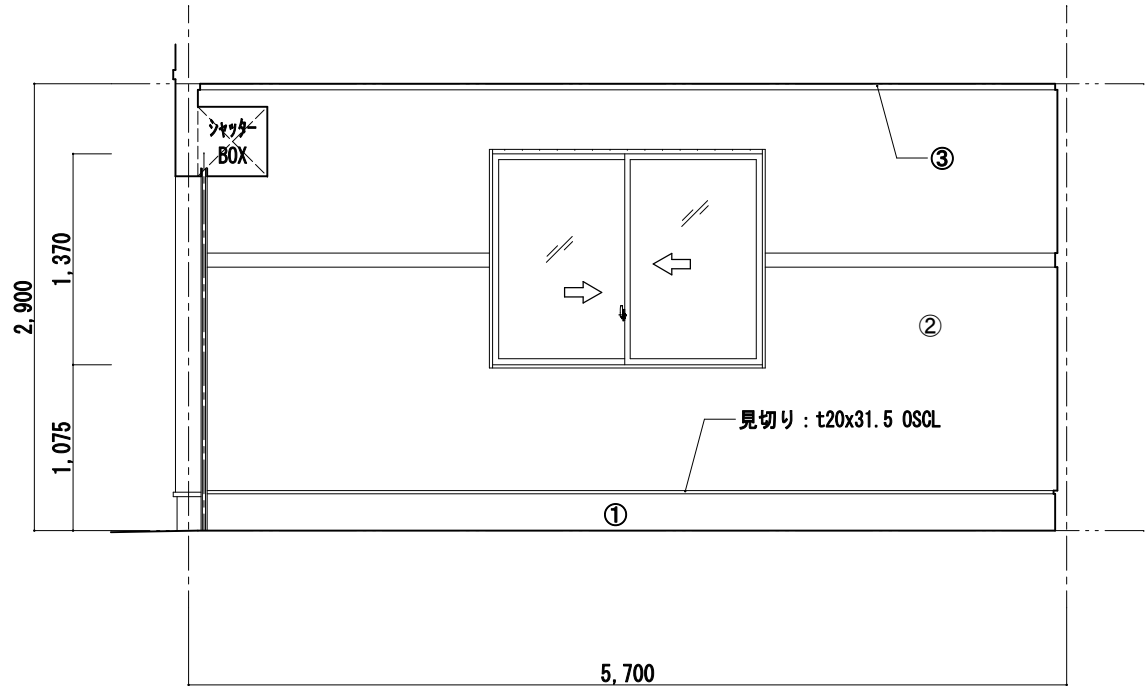
事務室・打合せコーナー

九州森林管理局	設計年月日	設計	作図	 有限会社 瀬口建築設計事務所 登録: 大分県知事 第19Y-12045号 一級建築士大臣 第110860号 瀬口 啓一 〒871-0013 大分県中津市金手8-7 TEL: (0979)-22-6672 FAX: (0979)-22-6085	工事名称	図面名称	縮尺	図面NO.
					大分西部森林管理署 院内森林事務所 新築工事	展開図-1 (事務室)	S=1/50	A-15



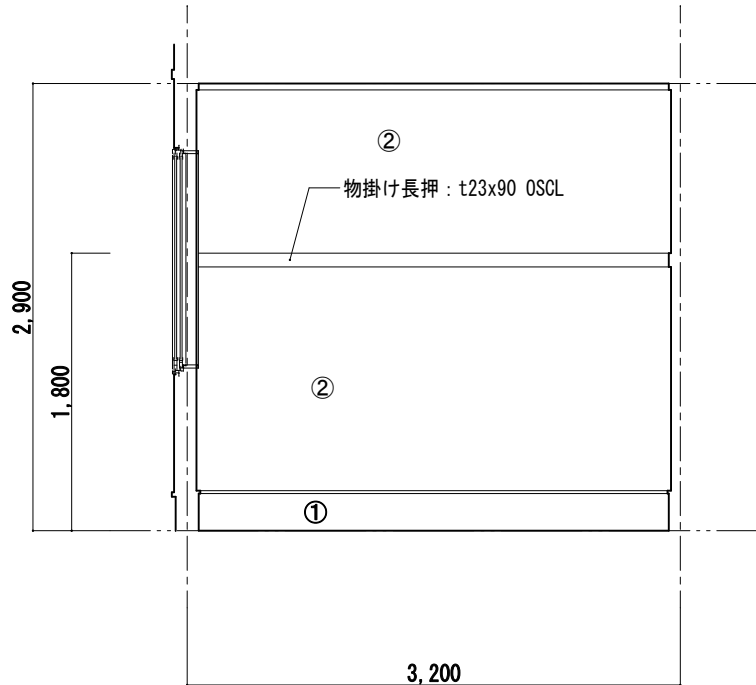
A

車庫



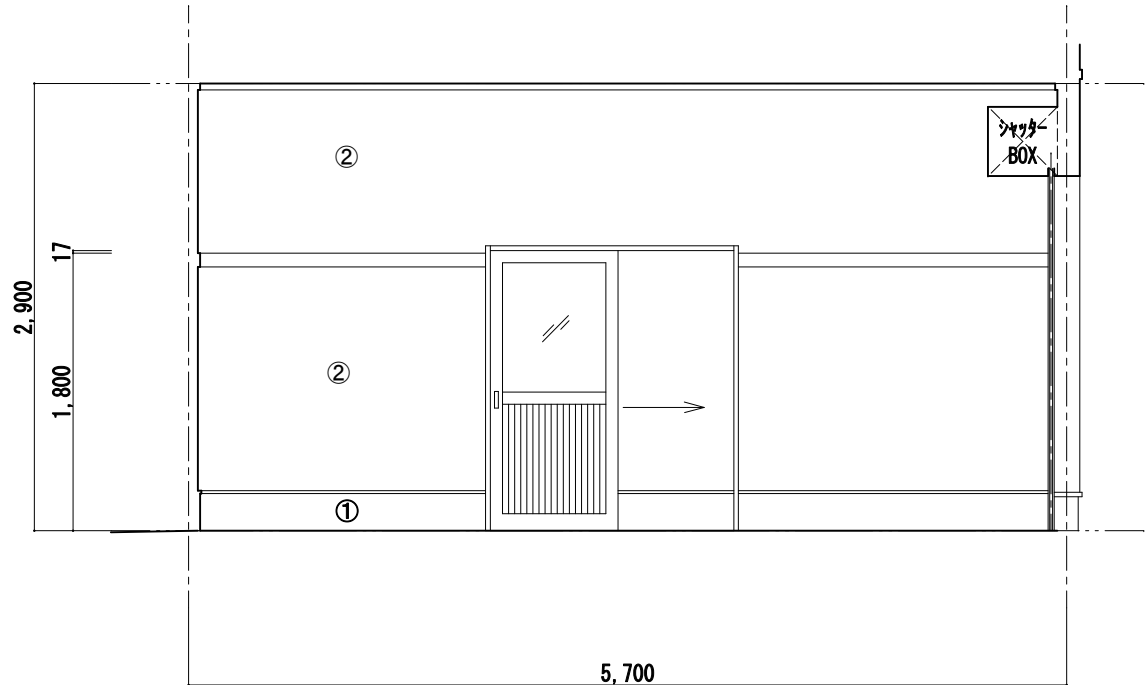
B

車庫



C

車庫

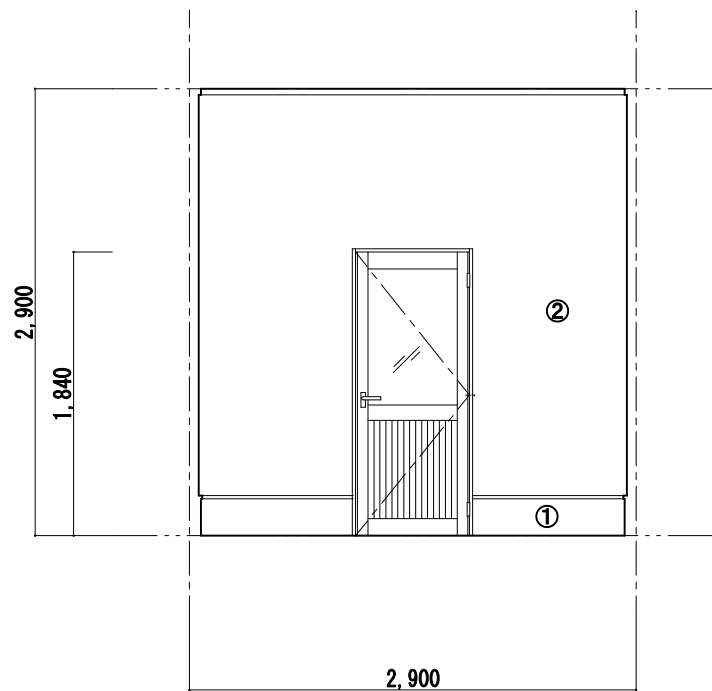


D

車庫

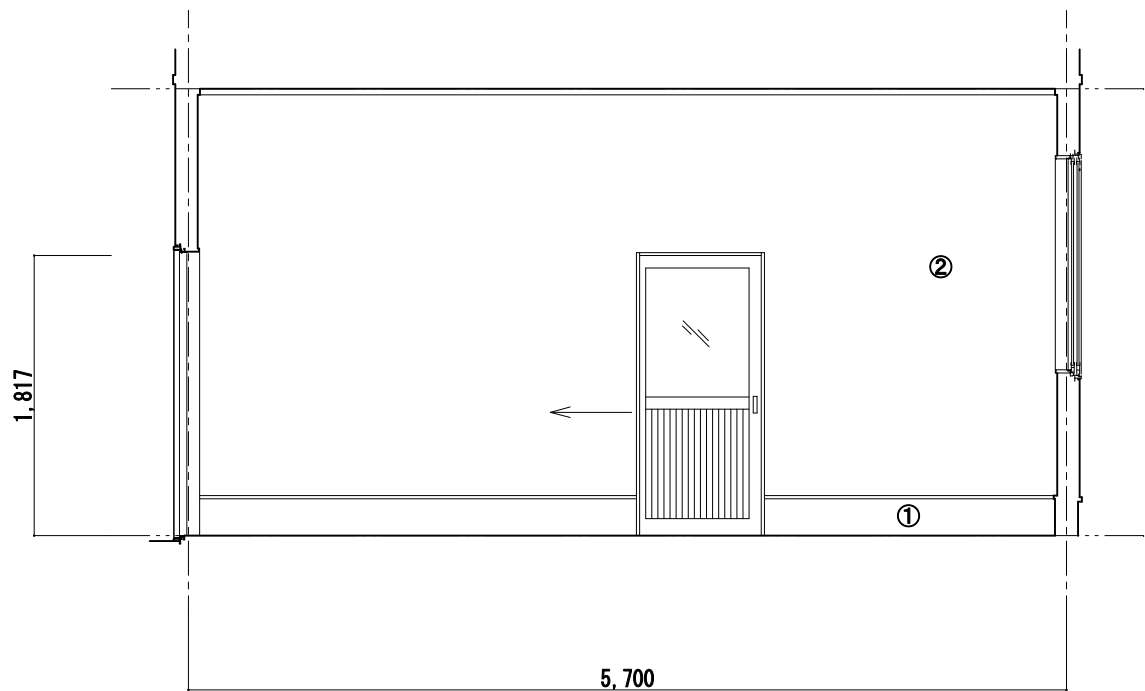
車庫仕上表	
記号	仕上
①	巾木 : t19金鍍 t15+EP塗装
②	壁 : 珪酸加シム板 t8.0+EP塗装
③	廻り縁 : t21x40H+OSCL

九州森林管理局	設計年月日	設計	作図	 有限会社 瀬口建築設計事務所	工事名称	図面名称	縮尺	図面N0.
					大分西部森林管理署 院内森林事務所 新築工事	展開図 - 2 (車庫)	S=1/50	A-16



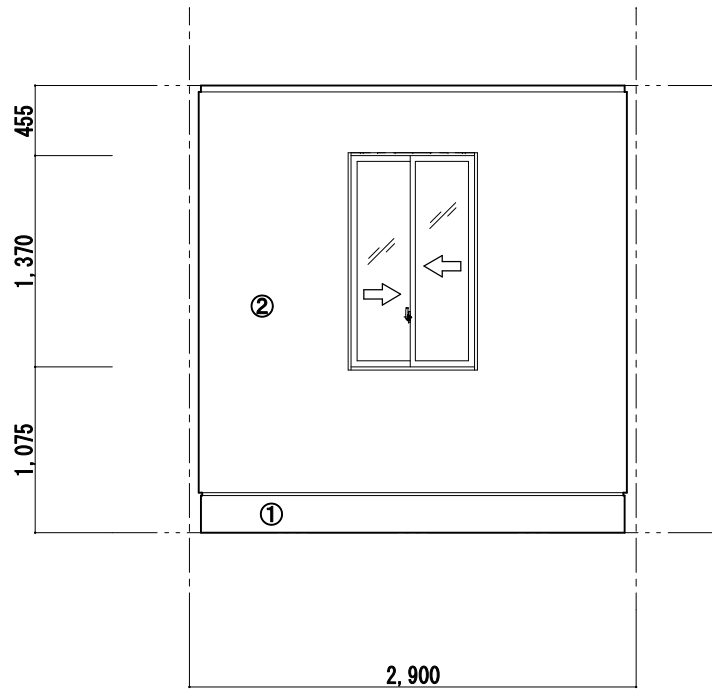
A

倉庫



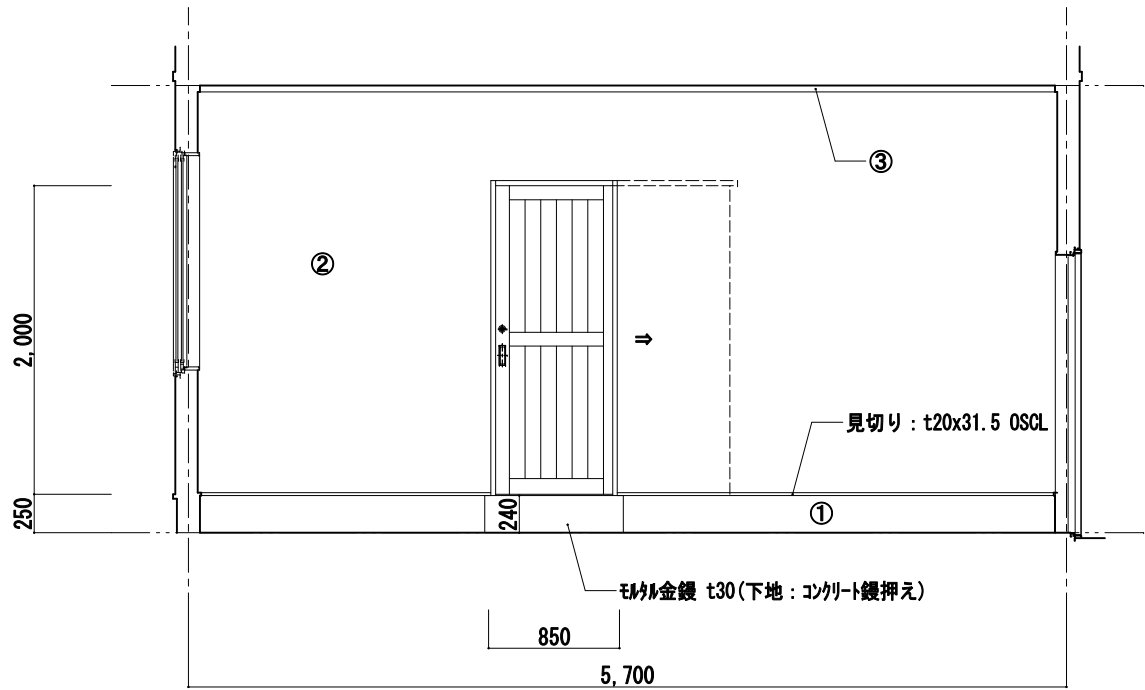
C

倉庫



C

倉庫

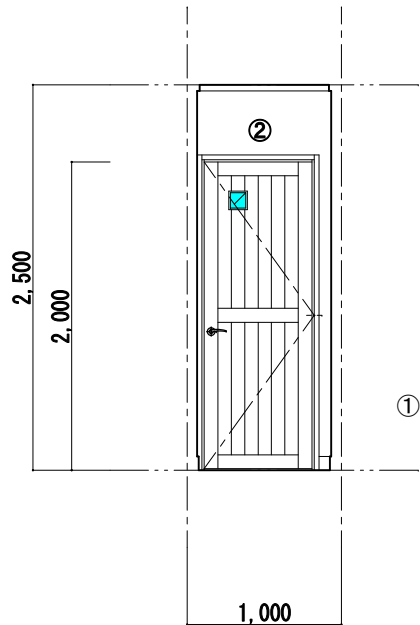


D

倉庫

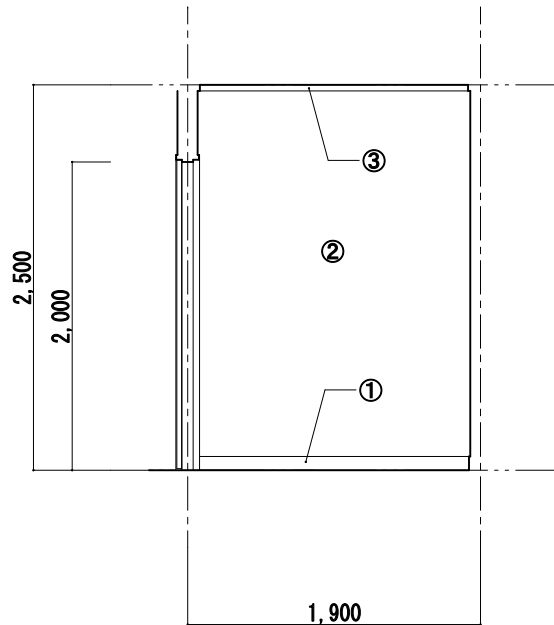
倉庫仕上表	
記号	仕上
①	巾木: t15金鍍 t15+EP塗装
②	壁: 珪酸加砂板 t8.0+EP塗装
③	廻り縁: t21x40H+OSCL

九州森林管理局	設計年月日	設計	作図	有限会社 瀬口建築設計事務所 登録: 大分県知事 第19Y-12045号 一級建築士大臣 第110860号 瀬口 啓一 〒871-0013 大分県中津市金手8-7 TEL: (0979)-22-6672 FAX: (0979)-22-6085	工事名称	図面名称	縮尺	図面N0.
					大分西部森林管理署 院内森林事務所 新築工事	展開図-3 (倉庫)	S=1/50	A-17



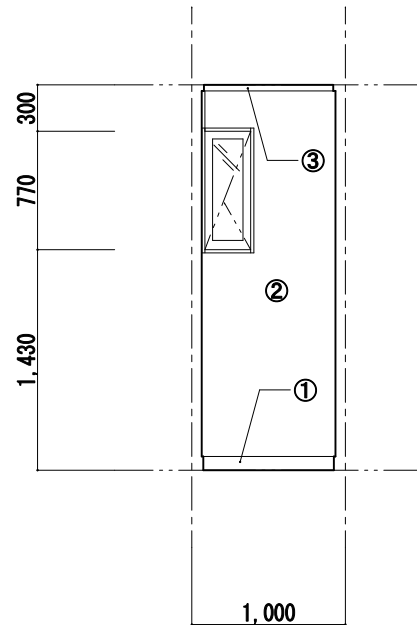
A

更衣室



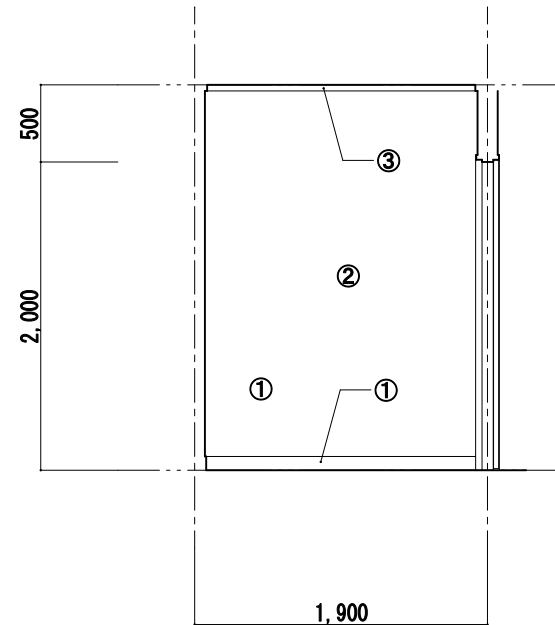
B

更衣室



C

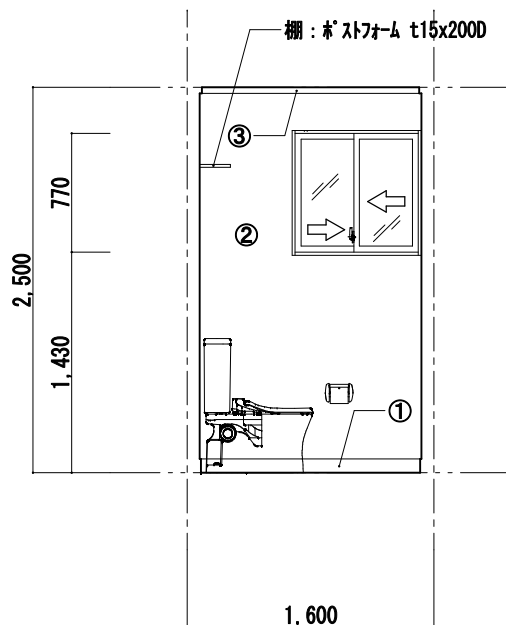
更衣室



D

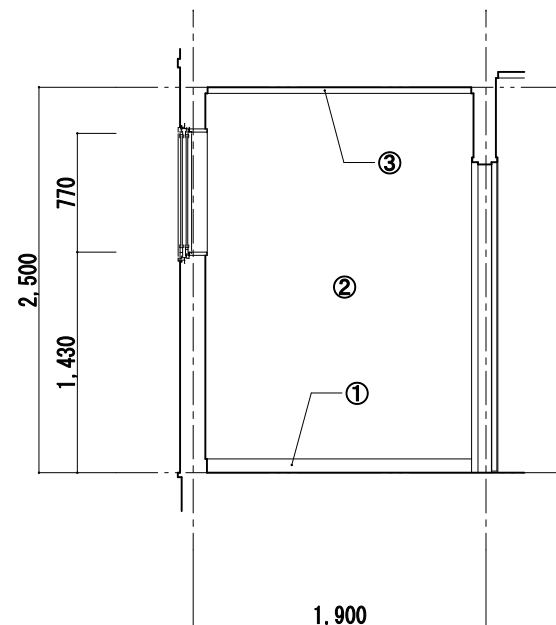
更衣室

更衣室仕上表	
記号	仕上
①	巾木：木製 t18x90H+OSCL
②	壁：石膏板 t12.5+EP塗装
③	廻り縁：t21x40H+OSCL



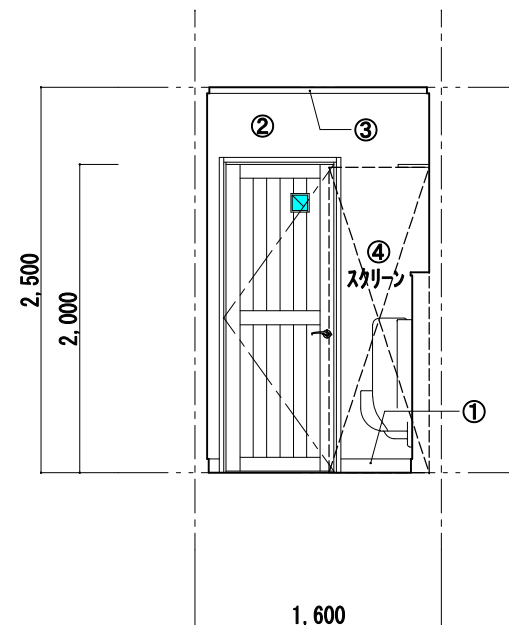
A

便所



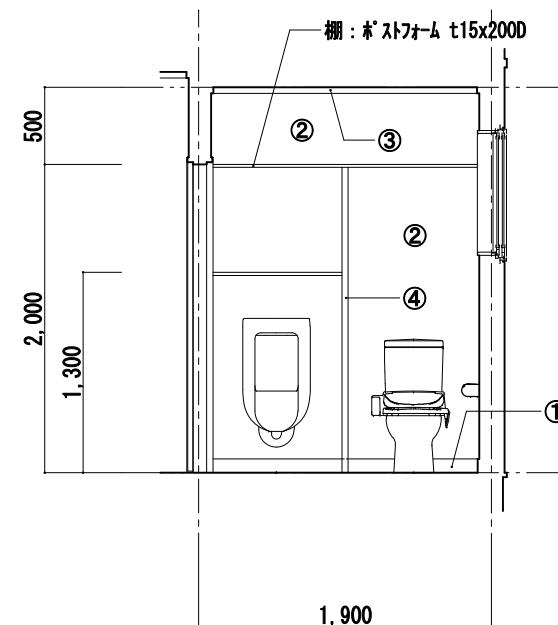
B

便所



C

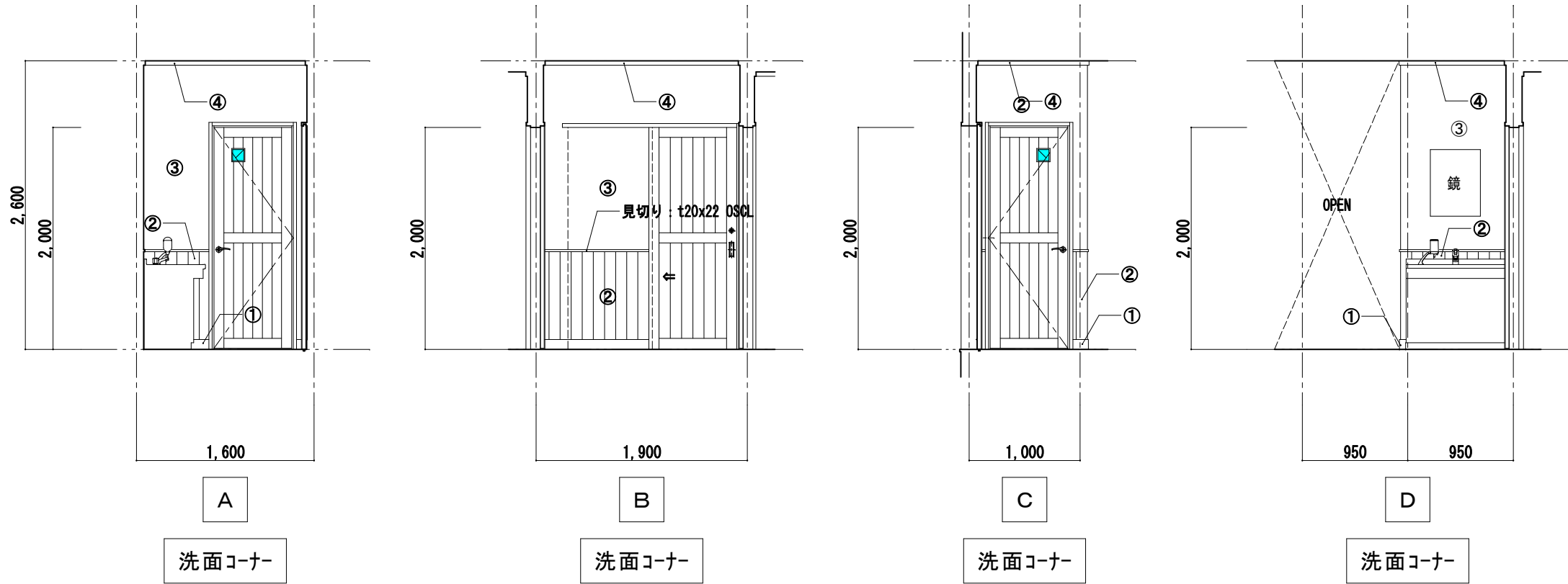
便所



D

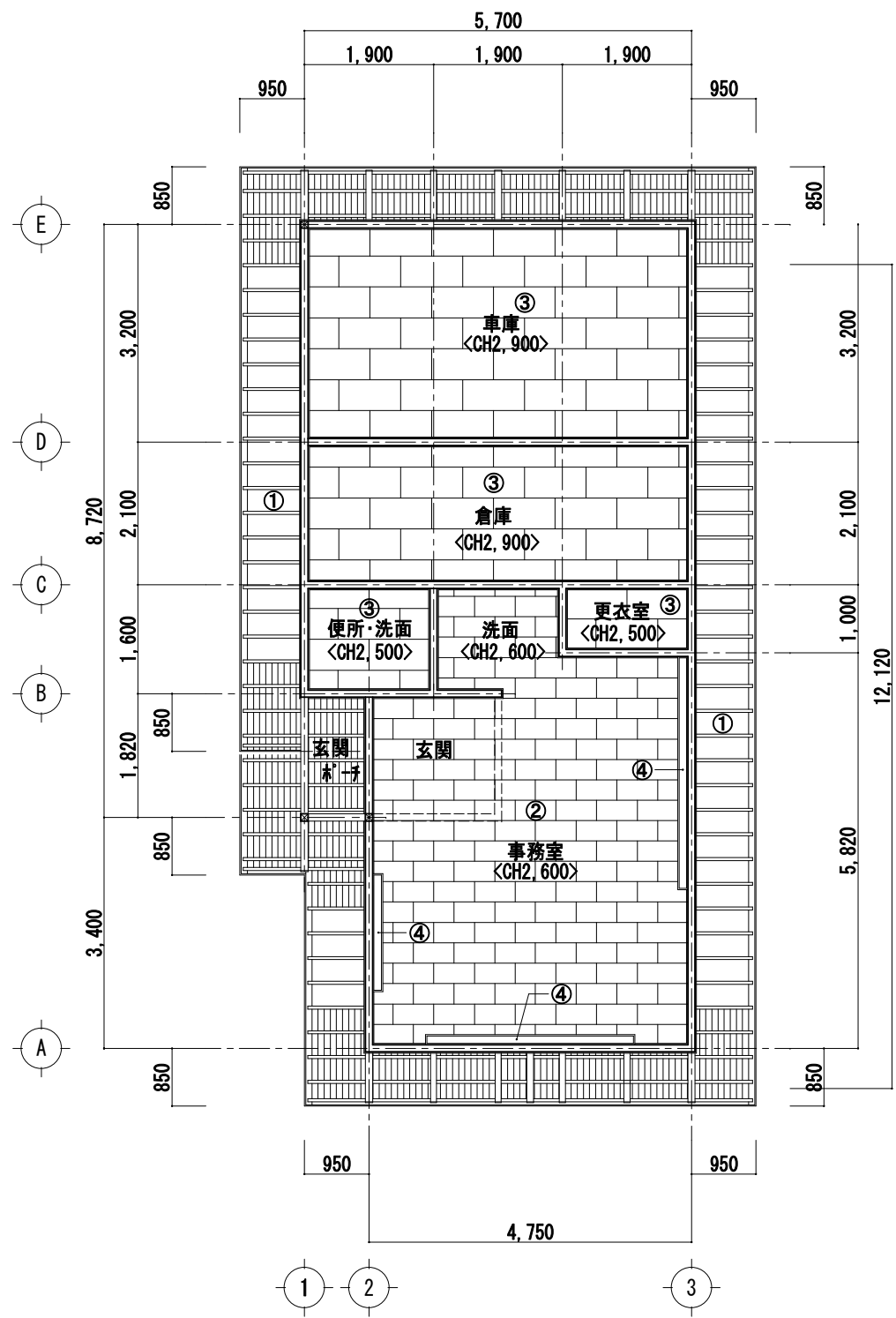
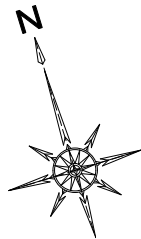
便所

便所仕上表	
記号	仕上
①	巾木：木製 t18x90H+OSCL
②	壁：ベニヤ t12+耐水板 t9 +化粧板 t6
③	廻り縁：t21x40H+OSCL
④	スクリーン：t40x650x1,980H 化粧板 t6 両面フラッシュ t40(見込み)



洗面コーナー仕上表	
記号	仕上
①	巾木：木製 t18x90H+OSCL
②	腰 (H900)：杉板 t12+OSCL
③	壁：石膏ボード t12.5+EP塗装
④	廻り縁：t21x40H+OSCL

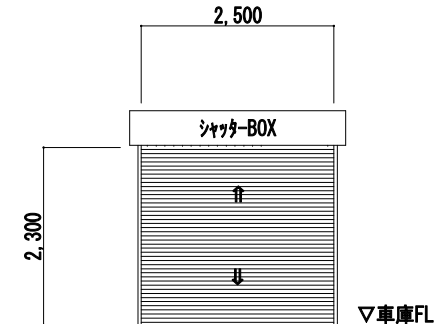
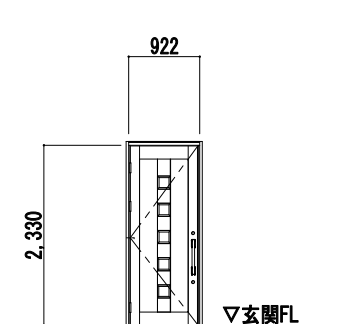
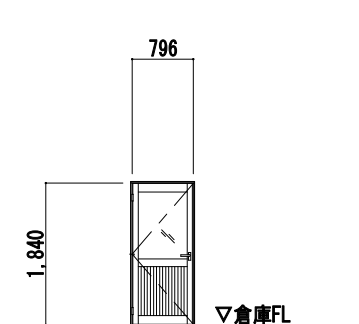
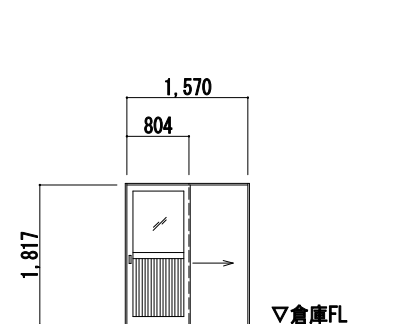
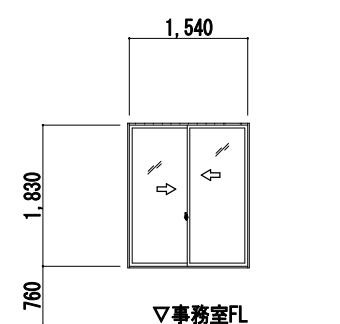
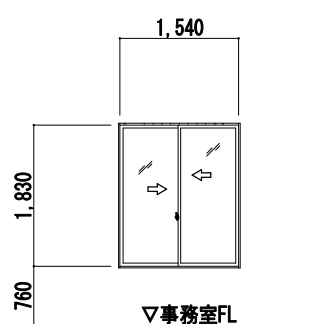
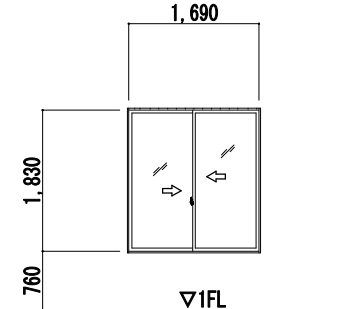
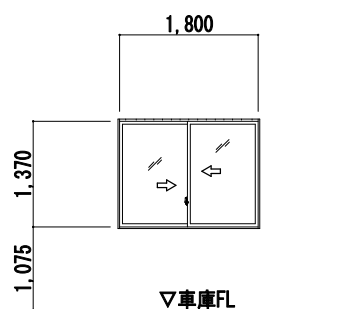
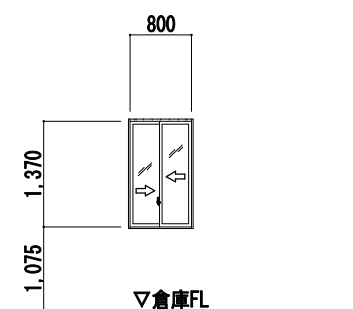
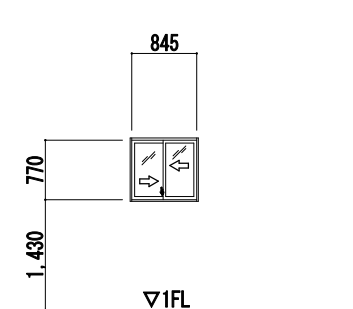
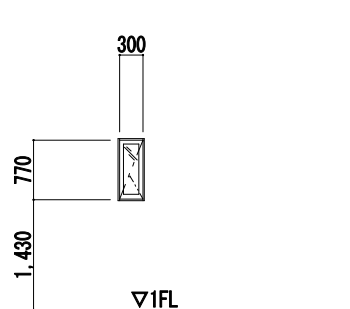
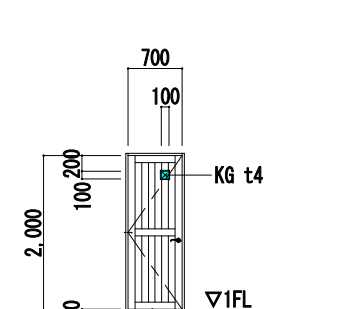
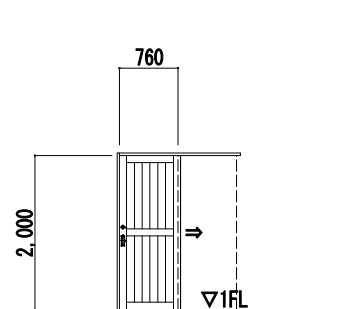
九州森林管理局	設計年月日	設計	作図	有限会社 瀬口建築設計事務所 登録：大分県知事 第19Y-12045号 一級建築士大臣 第110860号 瀬口 啓一 〒871-0013 大分県中津市金手8-7 TEL：(0979)-22-6672 FAX：(0979)-22-6085	工事名称	図面名称	縮尺	図面NO.
					大分西部森林管理署 院内森林事務所 新築工事	展開図－5 (洗面コーナー)	S=1/50	A-19



天井伏図 S=1/100

①	化粧垂木、化粧野地板
②	石膏ボード t9.5+岩綿吸音板 t12
③	ジブトン t9.5
④	フライトBOX : t20x110 ^W x100 ^H (建具長内法さ+2x150) 7ガチ OSCL

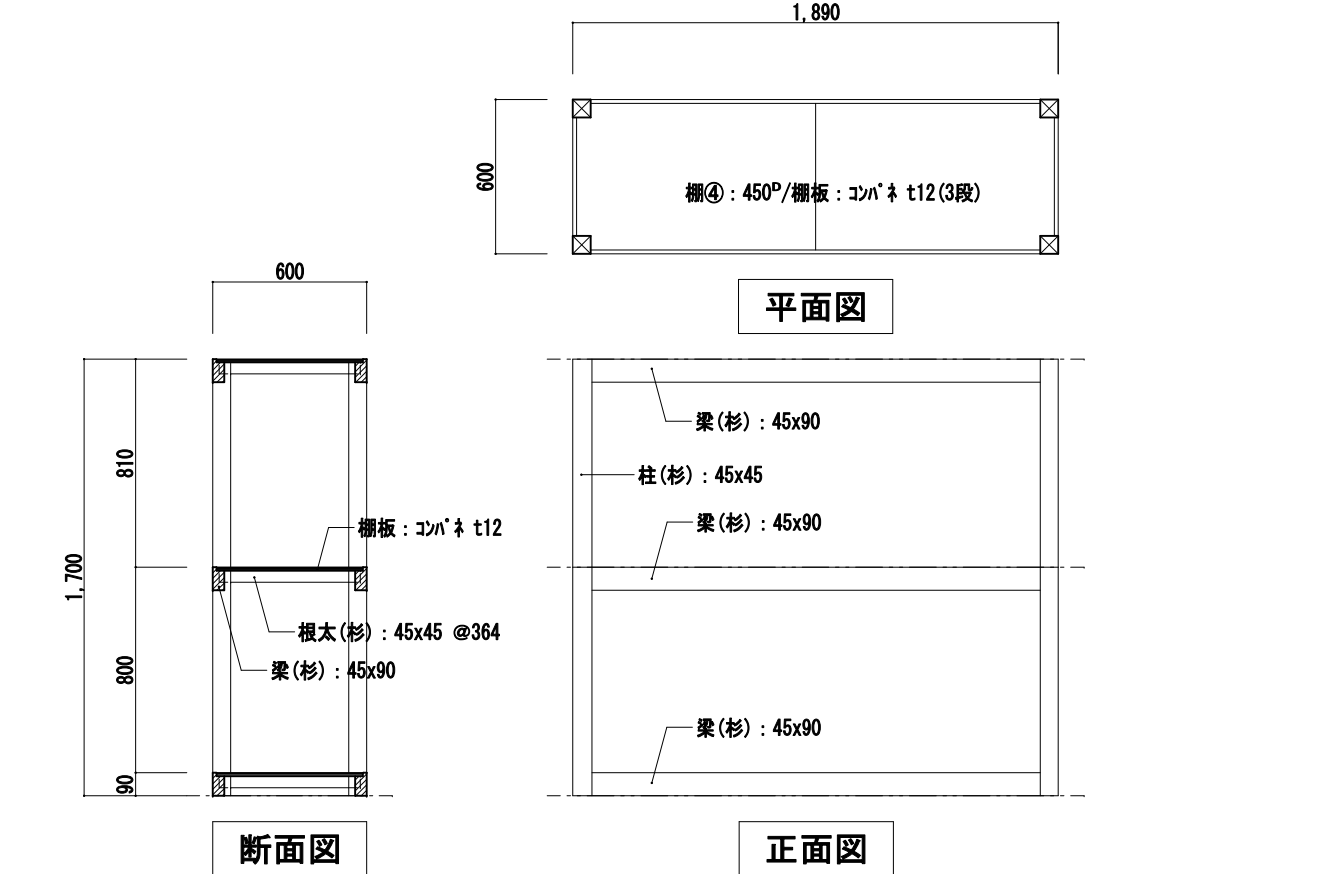
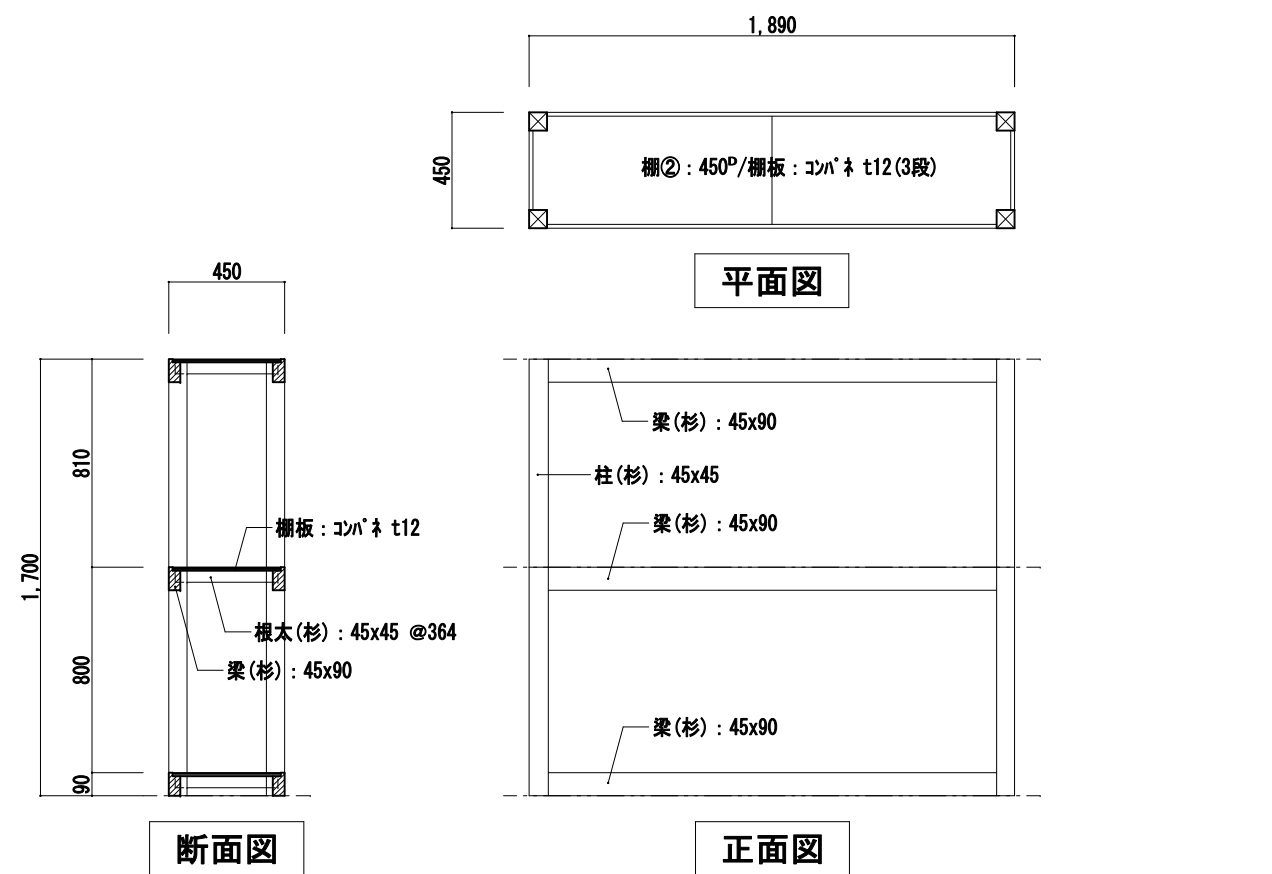
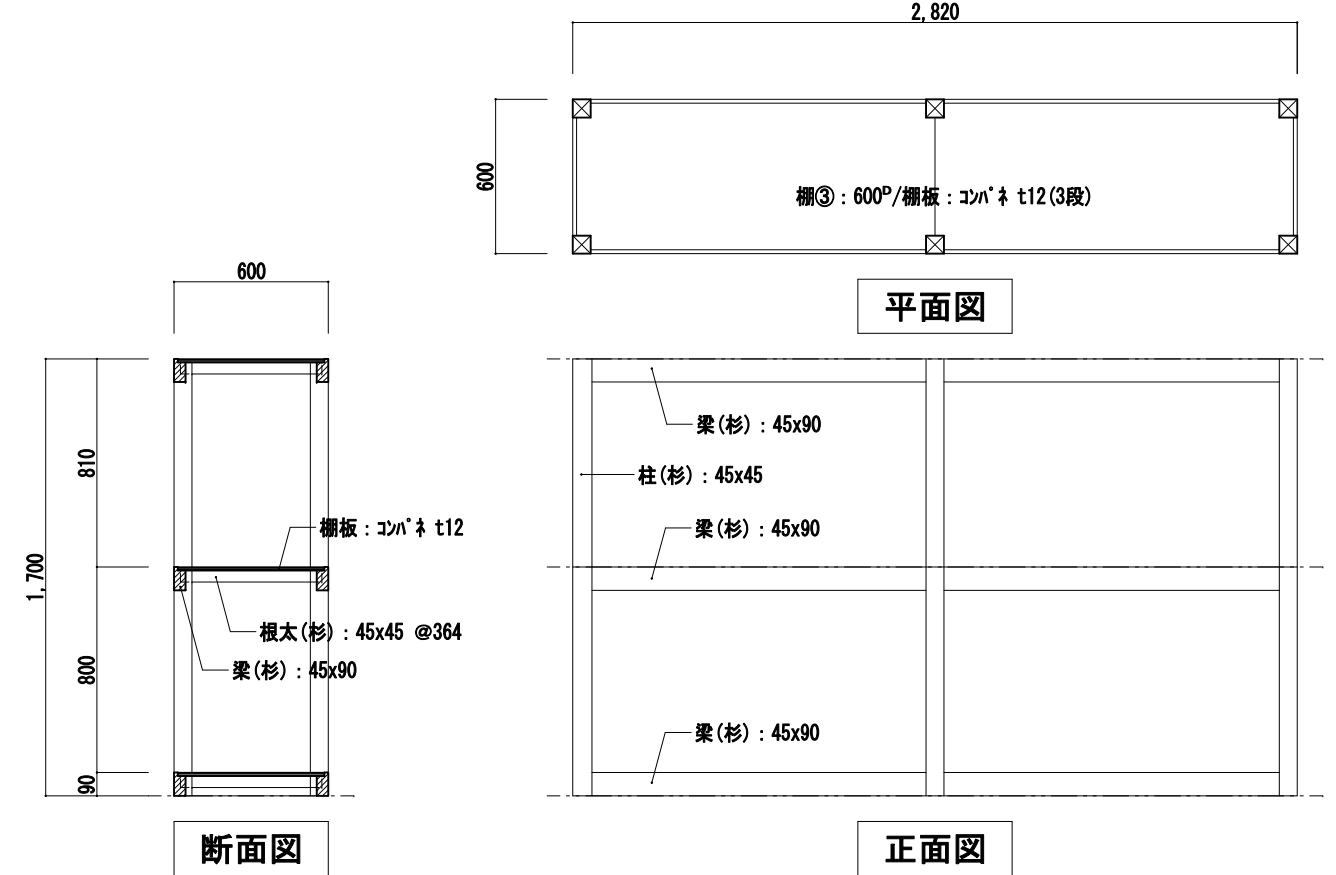
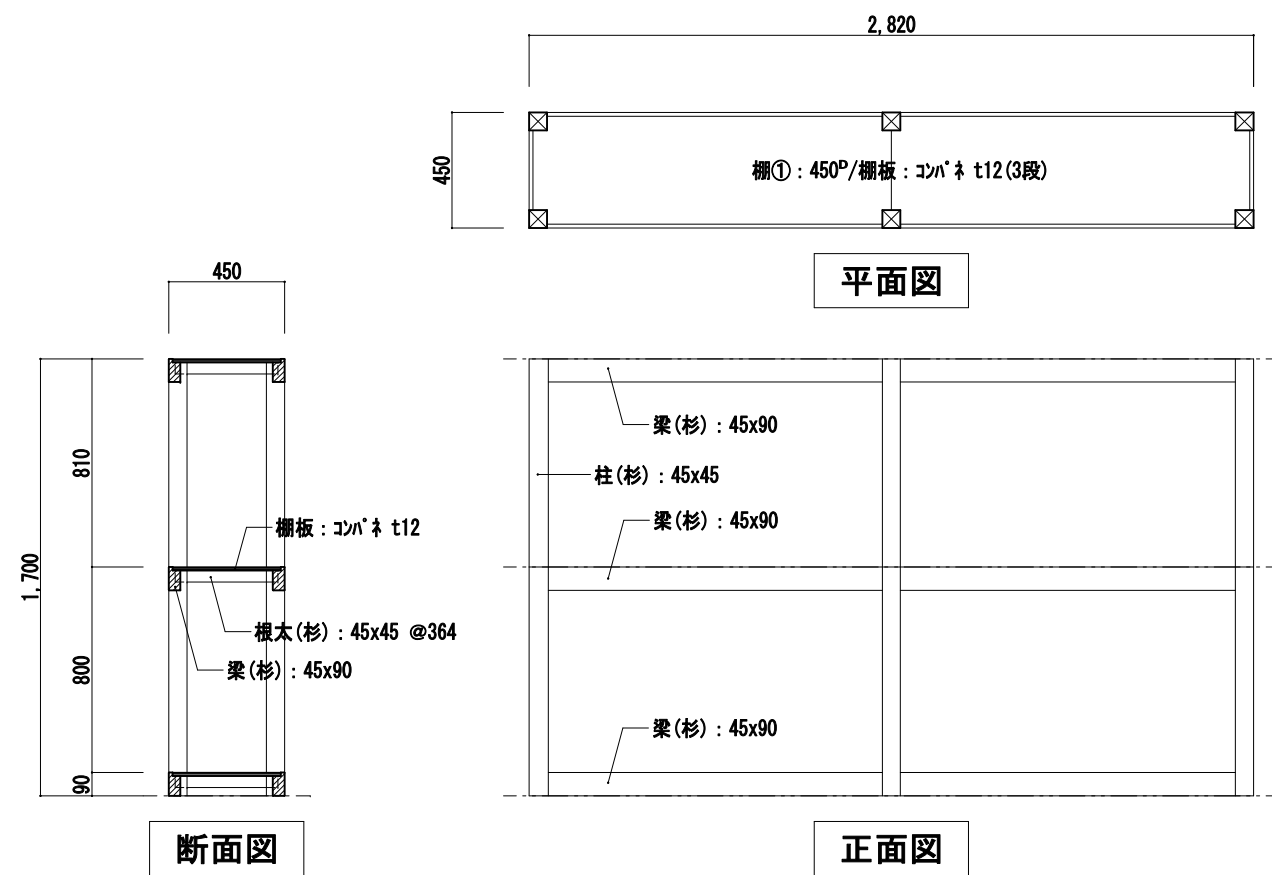
	設計年月日	設計	作図	 有限会社 瀨口建築設計事務所 登録：大分県知事 第19Y-12045号 一級建築士大臣 第110860号 瀨口 啓一 〒871-0013 大分県中津市金手8-7 TEL：(0979)-22-6672 FAX：(0979)-22-6085	工事名称	図面名称	縮尺	図面N0.
九州森林管理局					大分西部森林管理署 院内森林事務所 新築工事	天井伏図	S=1/100	A-20

金属製建具表																							
符号・名称		数量	1 SS	軽量ﾊﾞﾗﾝｽｼｬｯﾀｰ	1	1 AD	片開き戸	1	2 AD	片開き戸	1	3 AD	片引き戸	1	1 AW	2枚引違い窓	2	2 AW	2枚引違い窓	2			
姿図																							
室名		車庫				玄関			倉庫			車庫			事務室			事務室					
材質	見込	ｽﾃｰﾙ(ｶﾗｰ)				ｱﾙﾐ(ｶﾗｰ)			ｱﾙﾐ(ｶﾗｰ)	70		ｱﾙﾐ(ｶﾗｰ)	70		ｱﾙﾐ(ｶﾗｰ)	70		ｱﾙﾐ(ｶﾗｰ)	70				
硝子		ｽﾗｯﾄ				TG t-5			KG t4			上部：KG t4/下部：ｱﾙﾐﾊﾞﾈ ｱﾙ t3			TG t5			TG t-5					
枠		ｽﾃｰﾙ(ｶﾗｰ)				ｱﾙﾐ(ｶﾗｰ)			ｱﾙﾐ(ｶﾗｰ)			ｱﾙﾐ(ｶﾗｰ)			ｱﾙﾐ(ｶﾗｰ)			ｱﾙﾐ(ｶﾗｰ)					
水切															ｱﾙﾐ(ｶﾗｰ)			ｱﾙﾐ(ｶﾗｰ)					
金物		付属金物(ﾏｰｶｰ純正標準装備品)一式				付属金物(ﾏｰｶｰ純正標準装備品)一式			付属金物(ﾏｰｶｰ純正標準装備品)一式			付属金物(ﾏｰｶｰ純正標準装備品)一式			付属金物(ﾏｰｶｰ純正標準装備品)一式			付属金物(ﾏｰｶｰ純正標準装備品)一式					
備考		三和ｼｬｯﾀｰ (同等品以上)				住宅用玄関ﾄﾞｱ- YKK ap (規格品同等以上)			在来半外付型 YKK ap (規格品同等以上)			在来半外付型 YKK ap (規格品同等以上)			在来半外付型 YKK ap (規格品同等以上)			在来半外付型 YKK ap (規格品同等以上)					
符号・名称		数量	3 AW	2枚引違い窓	1	4 AW	2枚引違い窓	1	5 AW	2枚引違い窓	1	6 AW	2枚引違い窓	1	7 AW	縦すべり出し窓	1	1 WD	片開き框戸	2	2 WD	片引き框戸	1
姿図																							
室名		事務室				車庫			倉庫			便所・洗面客席			更衣室			便所・洗面/更衣室		打合せｺｰﾅｰ			
材質	見込	ｱﾙﾐ(ｶﾗｰ)	70			ｱﾙﾐ(ｶﾗｰ)	70		ｱﾙﾐ(ｶﾗｰ)	70		ｱﾙﾐ(ｶﾗｰ)	70		ｱﾙﾐ(ｶﾗｰ)	70		杉板	33	杉板	33		
硝子		TG t5				TG t5			TG t5			TG t5			TG t5			TG t3					
枠		ｱﾙﾐ(ｶﾗｰ)				ｱﾙﾐ(ｶﾗｰ)			ｱﾙﾐ(ｶﾗｰ)			ｱﾙﾐ(ｶﾗｰ)			ｱﾙﾐ(ｶﾗｰ)			桧 t30 OSCL		桧 t30 OSCL			
水切		ｱﾙﾐ(ｶﾗｰ)				ｱﾙﾐ(ｶﾗｰ)			ｱﾙﾐ(ｶﾗｰ)			ｱﾙﾐ(ｶﾗｰ)			ｱﾙﾐ(ｶﾗｰ)								
金物		付属金物(ﾏｰｶｰ純正標準装備品)一式				付属金物(ﾏｰｶｰ純正標準装備品)一式			付属金物(ﾏｰｶｰ純正標準装備品)一式			付属金物(ﾏｰｶｰ純正標準装備品)一式			付属金物(ﾏｰｶｰ純正標準装備品)一式			ｽﾃｰﾝｽﾞ丁番、ﾚﾊﾞｰﾊﾝﾄﾞﾙ、ﾄﾞｱ-ｸﾛｰｻﾞｰ-戸当り		ｽﾃｰﾝｽﾞ引手、敷居、ｼﾘﾝｸﾞ-引戸錠、戸当り			
備考		在来半外付型 YKK ap (規格品同等以上)				在来半外付型 YKK ap (規格品同等以上)			在来半外付型 YKK ap (規格品同等以上)			在来半外付型 YKK ap (規格品同等以上)			在来半外付型 YKK ap (規格品同等以上)								

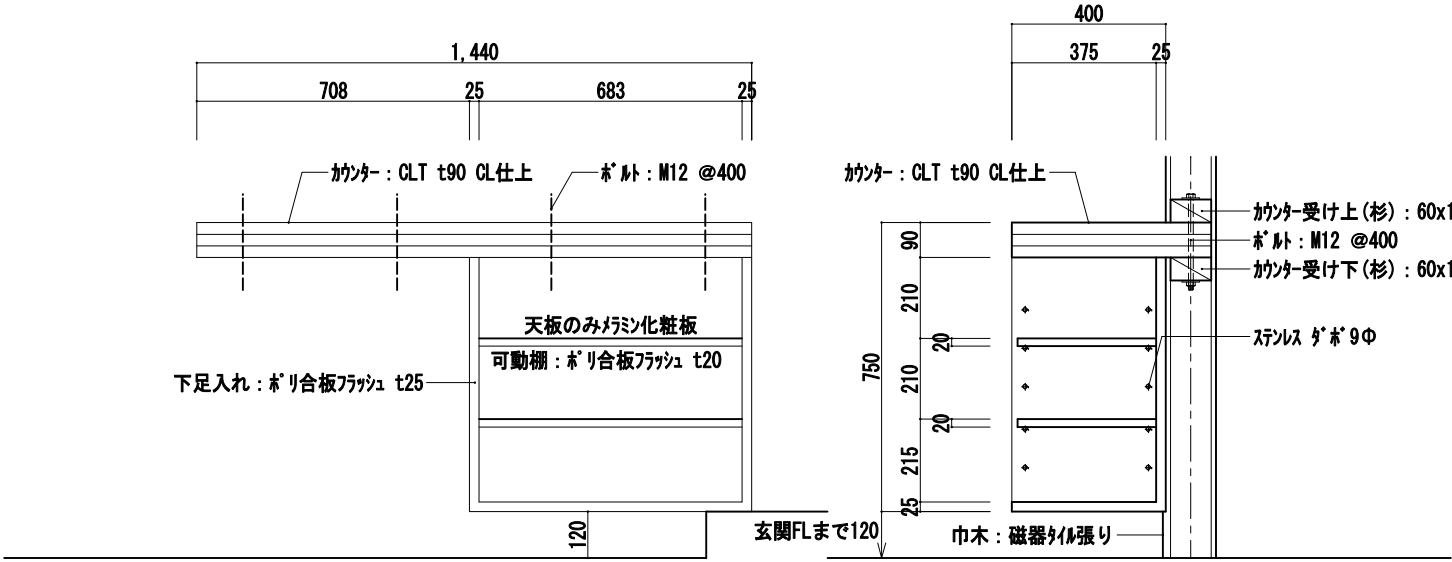
〔特記事項〕

※建具キープランは平面詳細図参照

	設計年月日	設計	作図	有限会社 瀬口建築設計事務所	工事名称	図面名称	縮尺	図面N0.
九州森林管理局				登録：大分県知事 第19Y-12045号 一級建築士大臣 第110860号 瀬口 啓一 〒871-0013 大分県中津市金手8-7 TEL：(0979)-22-6672 FAX：(0979)-22-6085	大分西部森林管理署 院内森林事務所 新築工事	建具表	S=1/100	A-21



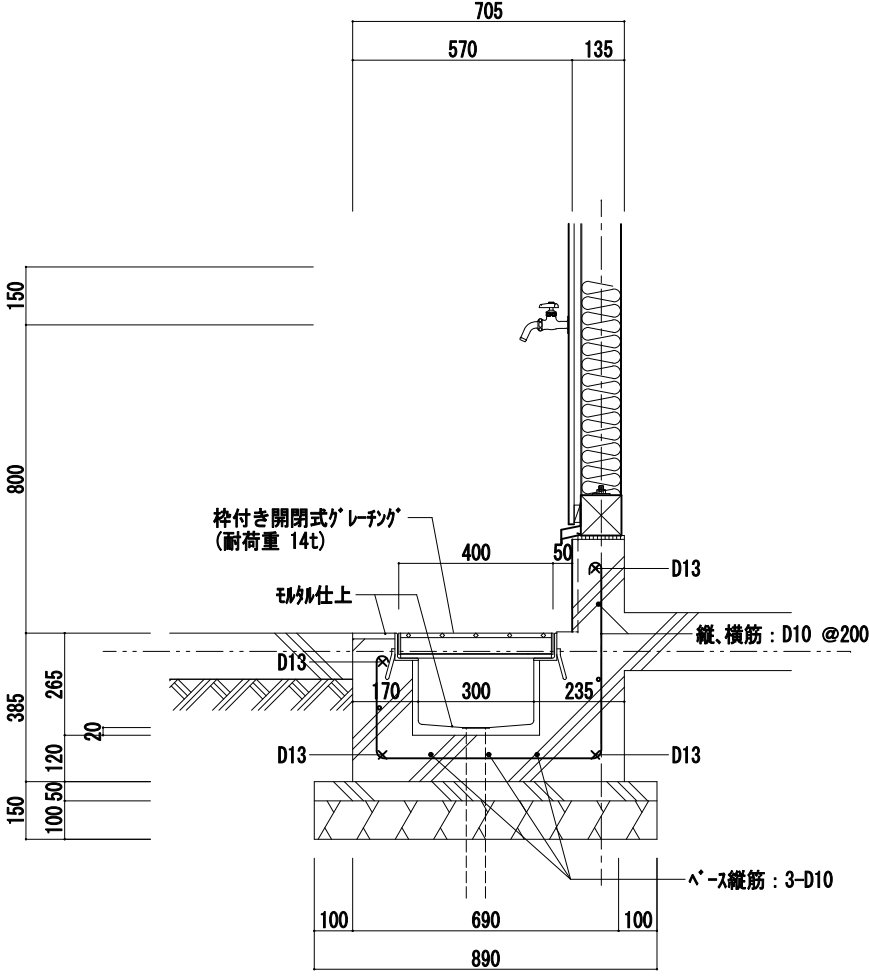
	設計年月日	設計	作図	 有限会社 瀬口建築設計事務所 登録：大分県知事 第19Y-12045号 一級建築士大臣 第110860号 瀬口啓一 〒871-0013 大分県中津市金手8-7 TEL：(0979)-22-6672 FAX：(0979)-22-6085	工事名称	図面名称	縮尺	図面N0.
九州森林管理局					大分西部森林管理署 院内森林事務所 新築工事	雑詳細図-1 (造作棚)	S=1/30	A-22



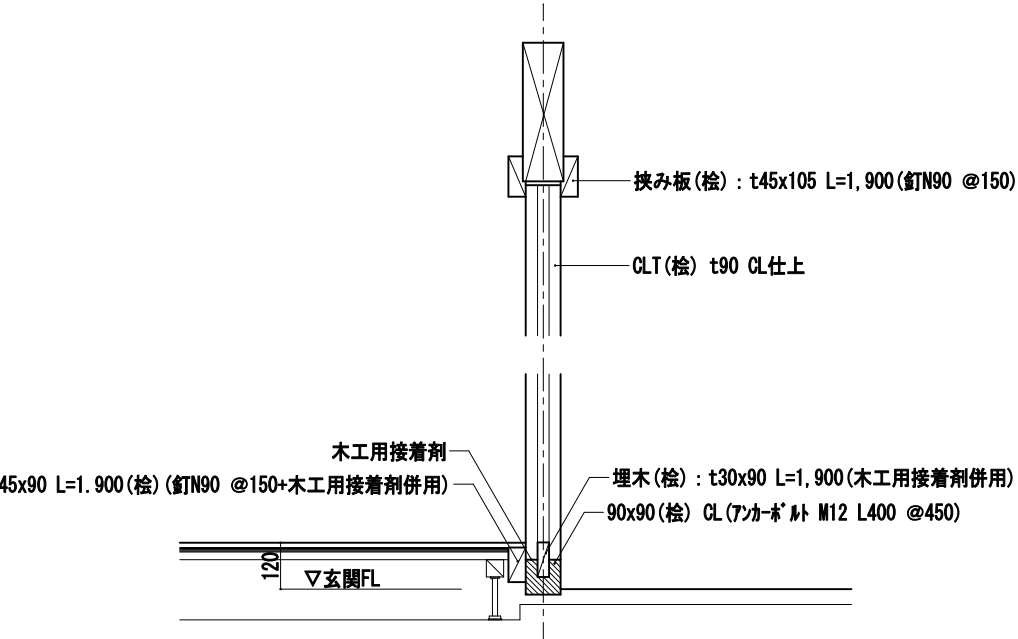
正面図

断面図

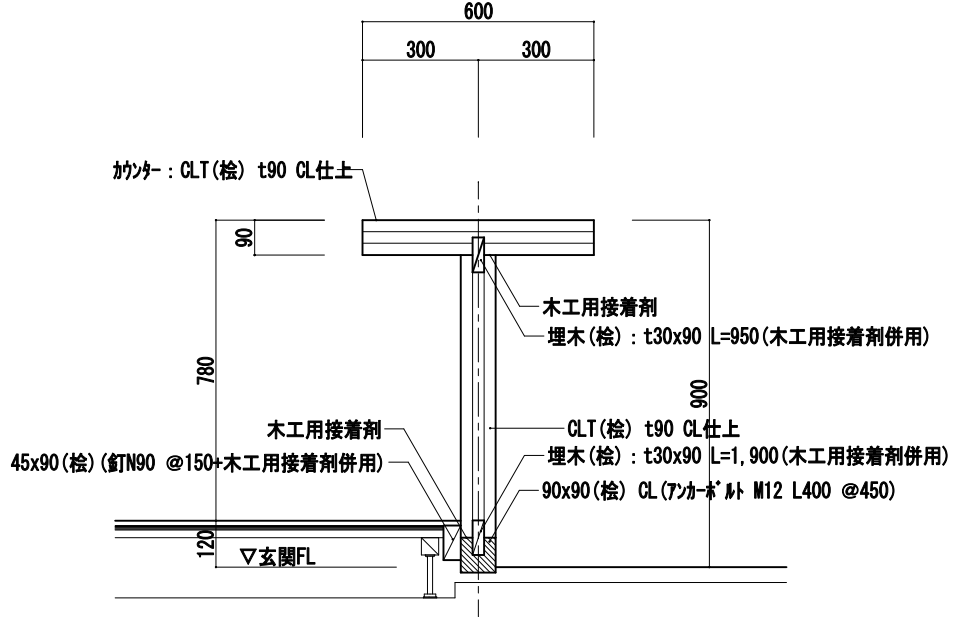
下足入れ詳細図 S=1/20



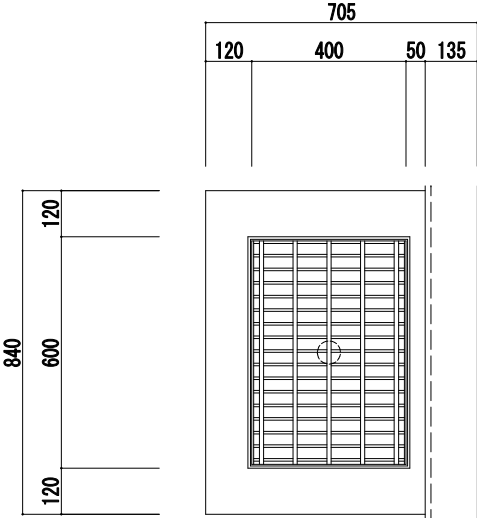
外部足洗い場断面詳細図 S=1/20



CLT壁取合い詳細図 S=1/20



CLTカウンター詳細図 S=1/20



外部足洗い場平面詳細図 S=1/20

九州森林管理局	設計年月日	設計	作図	有限会社 瀬口建築設計事務所 登録：大分県知事 第19Y-12045号 一級建築士大臣 第110860号 瀬口 啓一 〒871-0013 大分県中津市金手8-7 TEL: (0979)-22-6672 FAX: (0979)-22-6085	工事名称	図面名称	縮尺	図面N.O.
					大分西部森林管理署 院内森林事務所 新築工事	雑詳細図-2 (下足・足洗場)	S=1/30	A-23

7mm旗竿詳細図

S=1/30

モルタル：上1/3
乾燥砂：下2/3

埋込部
黒色塗装

水抜孔

ジョイント部

Φ100

Φ60

4000

6000

2000

1000

800

□500

〔仕様表〕

番号	品名	材質	備考
1	ポール（下段）	7mm合金継目無管 YBZTD-T8	7mm白処理カ7-電着塗装 φ100 x t2.8
2	ポール（上段）	7mm合金継目無管 YBZTD-T8	7mm白処理カ7-電着塗装 φ100 x t2.3
3	キャップ	7mm合金 A1050P	アルマイト処理
4	回転部	ポリプロピレン樹脂 PP	
5	グランドセット	7mm合金ダクト ADC12	塗装仕上げ
6	ハンドル	クロムメッキ ZDC2	駆動ユニットAC7A ドラムSCS13 ハウジングAC7A 回転グリップ

(株) サンポール FHH-6U同等品

誘導看板詳細図

S=1/30

表示基板2面

支柱

支柱受金物

基礎コンクリート Fc18-S15
φ200ボイド抜き

再生クラッシャーランRC-40

□400

□500

2410

950

700

100

716

166

φ160

φ160

木材用シール剤
塗布

背割れ

固定金物

バンド

フレーム

表示基板

〔A-A断面図〕

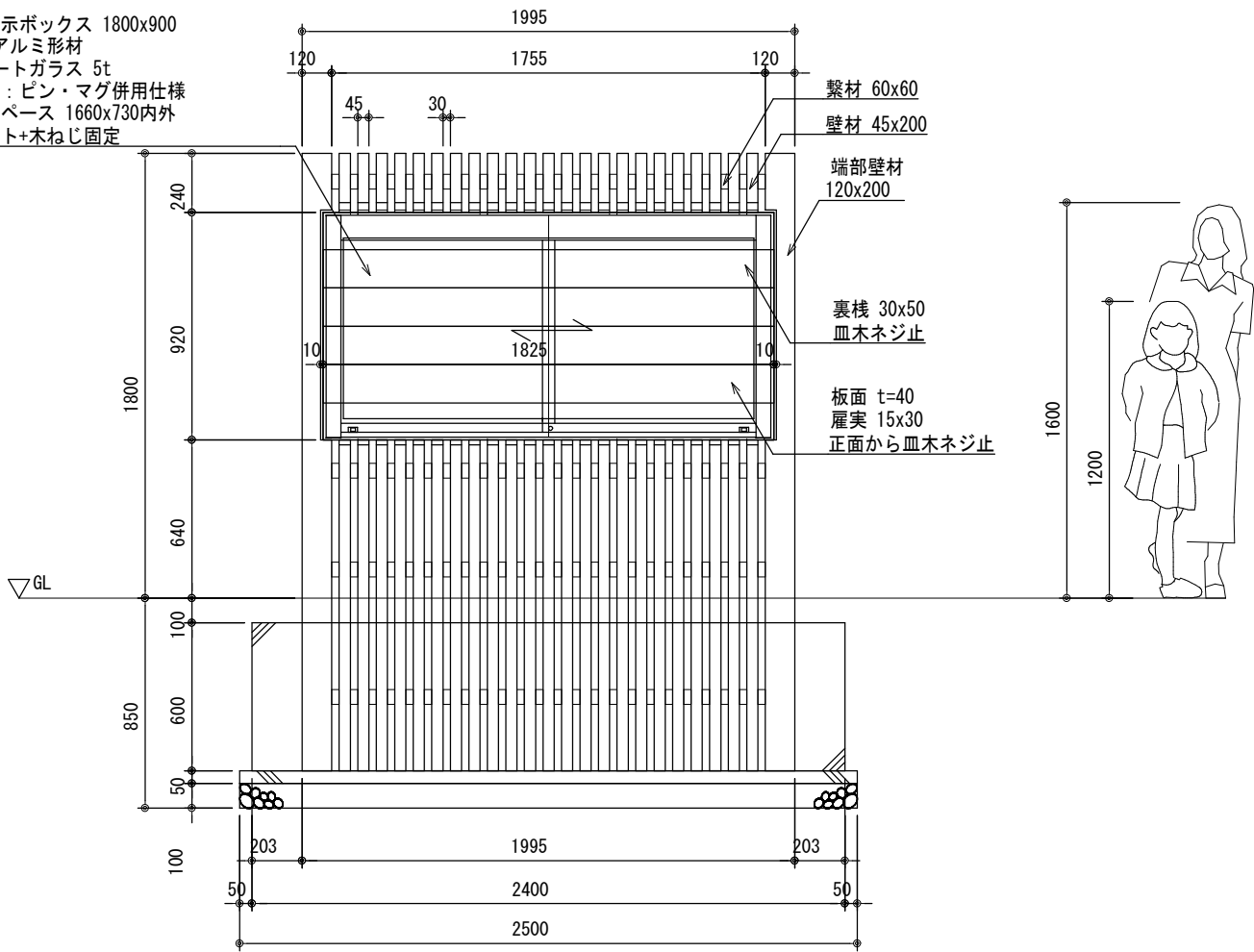
〔仕様表〕

表示基板：t1.5 アルミ板 合成樹脂塗装（ホワイト）
フレーム：アルミ鋳造品 合成樹脂塗装（ダークブラウン）
固定金物：t3.0 ステンレス鋼板
バンド：ステンレス
印字：タフジェット
支柱：杉材（国産材）φ160 AAC加圧注入防腐処理
抗菌防カビ仕様バイオサス（ダークブラウン）
支柱受金物：t6 銅板、φ76.3 丸鋼管 溶融亜鉛メッキ

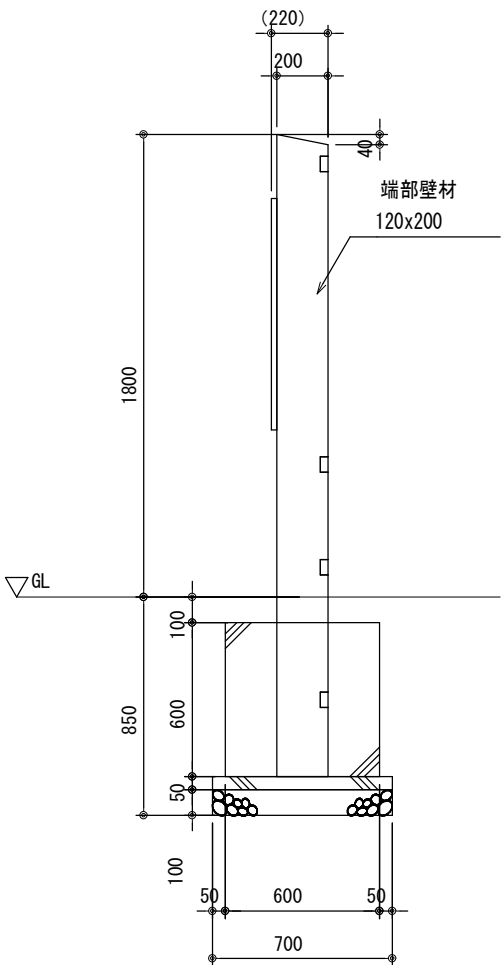
※（株）コトブキ UC-S454202 同等品

	設計年月日	設計	作図	有限会社 瀬口建築設計事務所 登録：大分県知事 第19Y-12045号 一級建築士大臣 第110860号 瀬口 啓一 〒871-0013 大分県中津市金手8-7 TEL：(0979)-22-6672 FAX：(0979)-22-6085	工事名称	図面名称	縮尺	図面NO.
九州森林管理局					大分西部森林管理署 院内森林事務所 新築工事	雑詳細図-3 (旗竿・誘導看板)	S=1/30	A-24

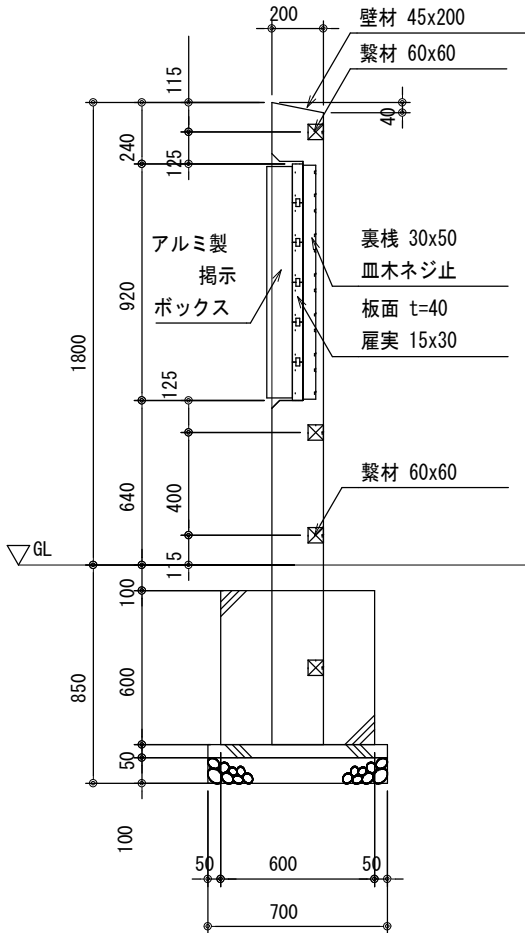
アルミ製揭示ボックス 1800x900
フレーム：アルミ型材
前面：フロートガラス 5t
内部揭示面：ピン・マグ併用仕様
内部揭示スペース 1660x730内外
ボルトナット+木ねじ固定



正面図 S=1:30

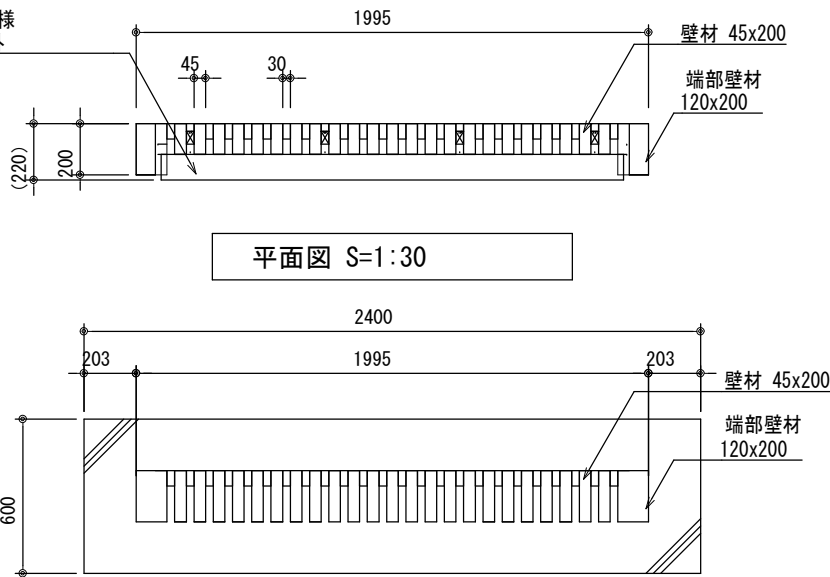


側面図 S=1:30

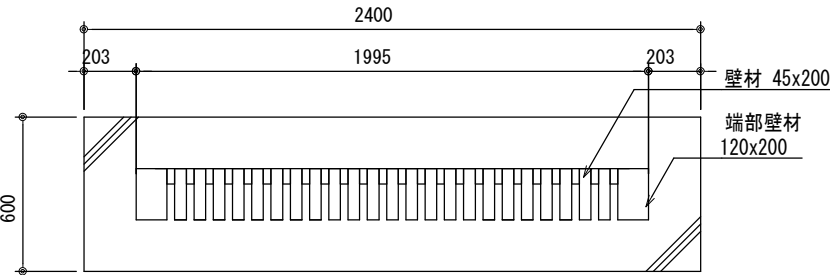


断面図 S=1:30

アルミ製揭示ボックス 1800x900
フレーム：アルミ型材
前面：フロートガラス 5t
内部揭示面：ピン・マグ併用仕様
内部揭示スペース 1660x730内外



平面図 S=1:30



基礎伏図 S=1:30

特記事項

木材	木材は杉材（角材はプレーナ加工）を使用する。
	木材は薬剤注入に適するように天然、又は人工乾燥処理を行う。
	木材は全て加工後、AZNA ベンキヤ7EC030木材保存剤を加圧注入処理する。
	加圧注入方法はJIS A 9002による。
	本製品はAQ認証取得工場にて製作するものとする。
	木材の見え掛り部は面取を行なう。
	木材の見え掛り部は木材表面保護塗料ワックス（濃茶色）塗装とする。
ボルト類	柱の地際部は上下10cmの範囲にサンプレザーOGR塗布とする。
	木ねじ類は、図示無き限り、ステンレスとする。
その他	皿木ネジはブロンズ色とする
	サインの表示面の内容については、監督員と協議の上決定とする。
製品保証は2年、木部の腐朽に関しては5年の保証とする。	
本製品は（一社）日本公園施設業協会の総合賠償責任保険加入品とする。	
本製品は（一社）日本公園施設業協会のSP表示認定企業にて製作する。	
SPL製造表示ラベルの表示を行う。	
設計条件や商品改良によって図面を変更する場合があります。	

(株) ザイエンス 格子案内板 XSIW-012-12

九州森林管理局	設計年月日	設計	作図	有限会社 瀬口建築設計事務所 登録：大分県知事 第19Y-12045号 一級建築士大臣 第110860号 瀬口 啓一 〒871-0013 大分県中津市金手8-7 TEL：(0979)-22-6672 FAX：(0979)-22-6085	工事名称	図面名称	縮尺	図面N0.
					大分西部森林管理署 院内森林事務所 新築工事	雑詳細図-4 (揭示板)	S=1/30	A-25

鉄筋コンクリート構造配筋標準図（１）

1-1

基本事項

§ 1 一般事項

1. 使用材料、工法等は特記仕様書および設計図による。
2. 設計図書に記載なき場合は本標準図に従うものとする。
また本標準に明記なき場合は特記仕様書に指定した
共通仕様書による。
3. 本標準図は異形鉄筋を対象とし、dは呼び名に用いた数値とする。
4. 本標準図に示す単位は特記なき限りすべてmmとする。

2-1

材料

§ 2 共通事項

コンクリート

規格番号	JIS A 5308	N/mm2		
位置	種類	設計基準強度 Fc	比重	スランプ
主架構全般	普通コンクリート	21	2.3	15
土間コンクリート	普通コンクリート	18	2.3	15
捨てコンクリート	普通コンクリート	18	2.3	15

鉄筋

規格番号	径	表示	種類	継手
JIS G 3112	10～16mm	D_	SD295A	重ね継手

2-2

基礎形式

ベタ基礎
柱状コラム改良

2-3

鉄筋の表示記号

鉄筋の表示記号及び最外径は下表による。

記号	○	×	∅
呼び径 d	D10	D13	D16
最外径 D	11	14	18

・フックのない場合
・フックのある場合
・本数に差がある場合
・機械式継手表示
・溶接継手表示
(ガス圧接、突き合せ溶接)

2-4

鉄筋の折り曲げ

鉄筋末端部

曲げ角度	図	鉄筋の種類	折り曲げ内法直径 (D)	
180°		SD295A	D16以下	3d以上
135°				
90°				

鉄筋中間部

折り曲げ角度	図	鉄筋の使用箇所による呼称	鉄筋の種類	鉄筋の径による区分	折り曲げ内法直径 (D)
90°以下		帯筋 あばら筋 スパイラル筋 スラブ筋	SD295A	D16以下	3d以上
		スラブ 基礎梁 などの主筋	SD295A	D16以下	4d以上

2-5

鉄筋の定着及び重ね継手の長さ

鉄筋の種類	コンクリートの設計基準強度 (N/mm2)	重ね継手の長さ (L1)	定着の長さ		
			一般 (L2)	下端筋 (L3)	
				小梁 片持スラブ	スラブ
SD295A	18	45d 又は 35dフック付き	40d 又は 30dフック付き	25d 又は 15dフック付き	10d かつ 150 以上
	21、24	40d 又は 30dフック付き	35d 又は 25dフック付き		

コンクリートの割裂のおそれのある部分への定着はL1とする。

1. 末端のフックは、定着及び重ねの長さには含まない。
2. 直径の異なる鉄筋の重ね継手の長さは、細いほうの鉄筋の継手長さによる。
3. 耐圧スラブの下端筋の定着長さは一般定着 (L2)、上端筋は25dとする。
4. 軽微な個所については、工事監督者の承諾を得て定着長さを20d程度とすることができる。

2-6

継手一般

1. 重ね継手（下記のいずれかとする）

1. 5L1以上 約0. 5L1

2. 溶接継手を行う場合は原則として同一鋼種とし、鉄筋径の差はガス圧接の場合は2サイズ、突き合せ溶接の場合は1サイズまでとする。

2-7

鉄筋のあき

・鉄筋のあきaは原則として下記による。

呼び名の数値dの1. 5倍以上 かつ25以上 ※

粗骨材の最大寸法の1. 25倍以上

※溶接継手、機械式継手の場合のDはスリーブ又はカップラーの径とする。

・鉄筋径が異なる場合は大きい方による。

2-8

かぶり厚さ

鉄筋に対するコンクリートの設計かぶり厚さと最小かぶり厚さ

部 位		かぶり厚さ		
		仕上がりあり	仕上げなし	
土に接しない部分	屋根スラブ 床スラブ 非耐力壁	30 (20)	30 (30)	
	柱 梁 耐力壁	屋 内	40 (30)	40 (30)
		屋 外	40 (30)	50 (40)
		擁壁・耐圧スラブ	50 (40)	50 (40)
土に接する部分	柱・梁・床スラブ・壁 布基礎の立上り		※ 50 (40)	
	基礎・擁壁・耐圧スラブ		※ 70 (60)	

1. () 内の数値は最小かぶり厚さを示す。
2. 仕上がりあり とは、鉄筋の耐久性上有功な仕上げのある場合とする。

3-1

基礎梁の継手及び定着

基礎梁の継手
重ね継手長さは、L1とし、継手位置は下図とする。

(注) 斜線は、継手の好ましい位置を示す。

定着要領

(注) 破線は、柱内定着を示す。

・コンクリートの試験は公的（知事認可）機関にて行うこと。
・コンクリートの強度試験方法、調査及び養生方法

打込日、打込工区ごと、150m3又はその端数ごとに1回とし、検査ロットとする。
1回の試験に使用する供試体の数は、3個を標準とする。
3個の供試体の採取は任意の3台の運搬車から1個ずつ、合計3個採取する。
1回の試験結果は、3個の供試体の試験値の平均値とする。
コンクリートの養生は現場水中養生とする。
強度管理の材齢28日を超える場合は現場封かん養生とする。
計画調査は、所要の強度、耐久性が得られるよう定め、承認を受ける。
調査強度は下記の両式を満足するものとする。（材齢28日の場合）

F28≥Fq+T+1. 73σ F28≥0. 85 (Fq+T)+3σ

スラブ	(cm)	15
水セメント比 (%)		65%以下
単位水量 (kg/m3)		185以下

湿润養生期間：5日以上（普通ポルトランドセメント、一般、標準）
養生温度：2℃以上に保つ（寒冷期、5日以上）

・コンクリートの型枠の取外し時期及び方法

型枠の取外しは、型枠の最小存置期間後に行う。（下表）
静かに取外し、支保工や埋込金具を傷めないようにする。
所定の材齢まで初期養生を行う。

せき板の在置期間（普通ポルトランドセメント）

		基礎
コンクリートの材齢による場合	15℃以上	3日
	5℃以上	5日
	0℃以上	8日
圧縮強度による場合		5N/mm ²

設計年月日

設計

作図

有限会社

瀬口建築設計事務所

登録：大分県知事 第19Y-12045号 一級建築士大臣 第110860号 瀬口 啓一
〒871-0013 大分県中津市金手8-7 TEL: (0979)-22-6672 FAX: (0979)-22-6085

工事名称

大分西部森林管理署
院内森林事務所 新築工事

図面名称

鉄筋コンクリート構造配筋標準図（１）

縮尺

—

図面NO.

S-1

九州森林管理局

鉄筋コンクリート構造配筋標準図（2）

3-2
あばら筋

・あばら筋の加工は下図による。同時打込みのスラブ付の場合に限る。
※ねじれ応力を受ける腹筋は定着長さL2とする。

3-3
補強筋

交差部

L型 補強筋 D13

L型 補強筋 D10

※L型 交差部も同様に、L型補強筋を入れる

3-4
梁の貫通補強

梁 貫通補強

φ>D/10又は、φ≧150の時、下の鉄筋補強を施す事。

梁巾	穴径	梁成	100φ	150φ	200φ	250φ	300φ	350φ	400φ

梁 貫通補強Y17

種別	斜め筋	縦筋	横筋	上下縦筋	配筋図
H1	2-2-D13	なし	なし	なし	
H2		2-2-D13			
H3	4-2-D13	2-2-D13	2-2-D13	2-2-D13	
H4	4-2-D16				
H5	4-2-D16	4-2-D13	2-2-D13	3-2-D13	
H6	4-2-D19				
H7	4-2-D22				

(注) -----は、一般部分のあばら筋を示す。

500≦D<700

a≧175

700≦D<900

a≧200

900≦D

a≧250

4-1
鉄筋の折り曲げ及び定着

4-2
継手

下向き荷重を受けるスラブの継手位置は下表による。
上向き荷重を受けるべた基礎（耐圧スラブ）の継手位置は下表の上端筋と下端筋を逆に読む。

		標準継手位置	
上端筋	短辺方向	B	D
	長辺方向	A	B
下端筋	短辺・長辺方向	A	C D

4-3
片持ちスラブ

段連床

片持ちスラブ隅角部補強は設計図による。

先端に荷重のある場合。

4-4
補強筋

R C壁・C B壁が床にのる場合

§ 4 スラブ

外周部は150以上折り曲げる

$l_x \leq l_y$

5-1
階段

5-2
土間コンクリート

土間スラブの打継ぎ補強筋
(土間コンクリート、構造スラブ 共)

イナズマ筋D10@200

5-3
深基礎

§ 5 その他

スラブ階段

土間スラブの打継ぎ補強筋
(土間コンクリート、構造スラブ 共)

スラブ配筋	中間部	端部
シングル		
ダブル		

a≦300mm b:スラブ上端筋と同径、同じゲージとする。

R C壁・C B壁の補強

建物基礎

定着長さ 40d

建物基礎

定着長さ 40d

九州森林管理局

設計年月日

設計

作図

有限会社

瀬口建築設計事務所

登録：大分県知事 第19Y-12045号 一級建築士大臣 第110860号 瀬口 啓一
〒871-0013 大分県中津市金手8-7 TEL：(0979)-22-6672 FAX：(0979)-22-6085

工事名称

大分西部森林管理署
院内森林事務所 新築工事

図面名称

鉄筋コンクリート構造配筋標準図（2）

縮尺

—

図面N0.

S-2

木工事・軸組工法工事 補足特記仕様書（その１）

1. 一般事項

- (1) 適用範囲
本仕様書は、建築物及び工物の構造上主要な部分における木質構造工事に適用する。
■は、適用項目を示す。
- (2) 設計図書
設計図書とは本仕様書、設計図、指示書（現場説明書および質疑回答書を含む）をいう。
- (3) 標準仕様書
設計図書に記載無きものは「住宅金融公庫監修・木造住宅工事共通仕様書」及び「国土交通大臣官房官庁営繕部監修・木造建築工事共通仕様書」に準ずる。
上記の仕様書に記載無き場合は、公共規格かこれに準ずる規格を適用する。
- (4) 設計図書の優先順位
設計図書の優先順位は下記による。
1. 指示書（現場説明書及び質疑回答書）
2. 設計図
3. 本仕様書
4. 標準仕様書
- (5) 疑義
疑義を生じた場合や工法の提案を行いたい場合には監理者に申し出、その処理方法について協議する。
- (6) 各種試験・検査報告書の提出
施工者は、各種工事の試験・検査結果ならびに施工記録を提出する。
- (7) 製作要領書及び施工計画書の作成・提出
工事に先立ち、製作要領書や施工計画書を作成し、監督職員の承諾を受ける。
- (8) 施工図等の提出
工事に先立ち各種の施工図等を作成し、監督職員の承諾を受ける。また、必要に応じて接合部のモックアップの作成を行う。プレカット工場を使用する場合には、プレカット図を施工図と位置づける。
- (9) 製作工場の選定、承諾
設計図書に基づき、工事の規模、加工内容に応じた技術と設備を備え、かつ自主管理能力を有する工場を選定し、監督職員の承諾を受ける。
- (10) 各種試験・検査報告書の提出
施工者は、各種工事の試験・検査結果ならびに施工記録を提出する。

2. 材料の品質

2.1 木質材料

(1) 針葉樹の構造用製材、広葉樹の製材、枠組壁工法構造用製材

本項の内容は特記無き限り、針葉樹の構造用製材及び広葉樹の製材及び枠組壁工法構造用製材等の日本農林規格に準ずること。

部 位	品 名	樹 種	区分・等級	含水率	その他
土台	構造用製材	ヒノキ	無等級	20%	
柱	構造用製材	スギ	無等級	20%	
梁	構造用製材	スギ	無等級	20%	
母屋・垂木・大引・火打ち・小屋束	構造用製材	スギ	無等級	20%	

- ☐ 記入無き梁桁、母屋、タル木等の曲げ材のうち、見えがかり材は目視等級材の甲種２級、見えない部分の木材は甲種３級とする。その他は乙種２級とする。
- ☐ 主要構造部には機械等級区分製材を用いることを原則とする。
- ☐ 乾燥の際背割りを行う。但し見えがかり部・相欠き部材・構造用合板の釘接合面には行わない。
- ☐ 含水率は平均含水率とし下地材等に用いる場合でも含水率D25以下であることを確認する。
- ☒ 強度等級を指定した材料は特に、材料の欠点の節、目切れ等に注意して材料を選定し、仕口や接合部に欠点が出ないよう加工する。
- ☒ 材の曲がりについては、上記にかかわらず目視等級１級相当とする。

(2) 構造用集成材、構造用単板積層材 (LVL)

本項の内容は特記無きかぎり構造用集成材及び構造用単板積層材の日本農林規格に準ずること。

部 位	品 名		樹 種	曲げヤング係数区分 水平せん断性能区分	材 質	接 着	材A77アルデヒド放散量
	品 名	等 級					

(3) 構造用合板、構造用パネル

本項の内容は特記無きかぎり構造用合板及び構造用パネルの日本農林規格に準ずること。

部 位	品 名	強度等級	曲げ性能基準 合板１級	板面品質	接 着 耐久性	寸法(mm) 厚(巾×長)	ホルムアルデヒド放散量
屋根	構造用合板	2級	－	C-D	特選	12mm	F☆☆☆☆

- ・構造用合板はできるだけ大きい寸法のものを用いる。

2.2 ファスナー

ここに示すファスナーや接合金物などは、木質構造の接合部に適用する。ファスナーや接合金物等に錆を生じるおそれのある場合は適切な防錆処理を施す。鋼材の表面処理は特記による。
標準メッキ処理は、熔融亜鉛メッキ:MFZn -C、電気メッキ:EP-Fe/Zn 5/CM2とする。

- (1) くぎ、木ネジ、特殊ネジ

種 類	材 質	適 用 径	使用箇所・頭部/胴部の形状
☒ N釘	・鉄 ・ステンレス鋼 ・鉄	N19～N150	
☐ C N釘 ☐ B N釘 ☐ Z N釘 ☐ G N釘 ☐ S N釘		CN25～CN150 BN25～BN125 ZN45～90 GNF25～GNF125 3.05 mm	耐力壁、床板、屋根
☐ 木ネジ ☐ 特殊ネジ ☐ コースレッド	・軟鋼線材 ・真鍮		石膏ボード用 シーリングインシュレーション ファイバーボード

- (2) ボルト、ナット

種 類	材 質	適 用 径	表面処理、部品等級など
☒ 呼び径六角ボルト	・SS400	M3～M36	・電気メッキ
☐ 有効径六角ボルト	・SS400	M3～M20	
☐ 全ネジ六角ボルト	・SS400	M3～M36	
☐ ステンレスボルト	・SUS304		
☒ アンカーボルト	・SS400	M12	

- ・材質は鋼、ステンレス鋼、非金属。径と長さの組み合わせは「JIS B 1180」参照。

(3) 座金

適 用	材 質	適 用 径	形状・表面処理	その他
☒ 座金	・SPCC (JIS G 3131)	M8～M24	・角座金・丸座金	
☐	・SPHC (JIS G 3141)		・電気メッキ	

- ・座金は用途ごと（引張、せん断）に下表により使い分ける。

ボルト径に対する座金の木きさ		8	10	12	16	20	24
引張を受けるボルト	厚さ	4.5	4.5	6	9	9	13
	角座金の一辺	40	50	60	80	105	125
	丸座金の直径	45	60	70	90	120	140
せん断を受けるボルト	厚さ	3.2	3.2	3.2	4.5	6	6
	角座金の一辺	25	30	35	50	60	70
	丸座金の直径	30	35	40	60	70	80

- (4) ドリフトピン、コーチスクリューボルト、ジベル、シアプレート、木栓

種 類	材 質	適用径・長さ	表面処理、その他
☐ ドリフトピン(寸胴)	・S10C(JIS G4051)	φ12	・クロートメッキ
☐ ドリフトピン(全ネジ)	・SS400、SINRM8～12	φ16～φ24	・電気メッキ
☐ コーチスクリューボルト (ラグスクリュー)	・SWRCH10R (JIS G 3507)	φ9～φ19	・電気メッキ
☐ スプリットリング	・SS400	φ64、φ102	
☐ シアプレート			・電気メッキ
☐ 木 栓	・堅木	M12～M24	

- ・木栓はナラ・ケヤキ・カン等で気乾比重0.6以上の広葉樹とし、節や目切れ等の欠点の無いものとする。

(5) 接合金物、鋼材

種 別	材 質	表面処理	適用、形状、その他
☒ Zマーク			
☐ Cマーク			
☐ 引寄せ金物			
☒ その他の金物			
☐ 鋼材	・SS400		形状は詳細図

(6) 接着剤（接着接合）

ここでいう接着接合とは、建設現場で用いるものを対象とし、内容は特記による。

3. 材料品質の検査方法

現場または加工工場に搬入された製材等は、加工に先立ち下記の要領で受け入れ検査を実施し、監督職員に報告する。また監督職員の立会いを要する検査については、指定された試験要領に基づいて、適時抜き取り検査を実施する。社内検査で試験本数や採取率の指定がない場合は原則全数とする。検査の結果、性能を満たさない材料については適用箇所を変更する等の措置を行うこと。

(1) 針葉樹の構造用製材、広葉樹の製材、枠組壁工法構造用製材

部 材	確認する仕様	確認者	材種等級	外観検査	寸法検査	含水率測定		ヤング係数測定	
						表示	全乾重量法	含水率計	表示
梁	構造図による	社内監理者	○	○	○	検査後 木口記入		20	
	構造図による	社内監理者	○	○	○	検査後 木口記入		20	
柱	構造図による	社内監理者	○	○	○	検査後 木口記入		20	
	構造図による	社内監理者	○	○	○	検査後 木口記入		20	

- ・監督職員欄の○は立会い検査が必要であることを示す。
- ・材種・等級は表示を確認し、外観・寸法検査は日本農林規格に準じて行う。
- ・含水率やヤング係数は刻印された表示の確認を原則とし、全乾重量法や動的曲げ試験は公的試験場にて行う。含水率計は（財）日本住宅・木材技術センター認定品を、曲げヤング係数は（社）全国木材組合連合会の認定品を用いて測定することを原則とする。
- ・全乾重量法や静的曲げ試験は１荷口につき確認する試験本数を示す。試験体は実際に使用する同一部材の中から抽出し、木材の試験方法（JIS Z 2101）に準ずる。
- ・動的曲げ試験の判定基準は日本農林規格の針葉樹の構造用製材、合板、パネル、の強度区分材に準ずる。
- ☒ 含水率測定は、乾燥作業直後に行う。
- (2) 構造用集成材、構造用単板積層材 (LVL)

材 料	確認項目	確認の方法
構造用集成材	部材、断面、長さ、数量 樹種、品名、強度、材面の品質、接着性能、ホルムアルデヒド放散量	☐ 製造工場の認定書等の写し ☐ 日本農林規格 (JAS) 表示の確認 ☐ 立会い目視検査
LVL	部材、断面、長さ、数量 樹種、曲げヤング係数、水平せん断、接着性能、ホルムアルデヒド放散量	
構造用合板	寸法、数量 強度、曲げ性能、板面の品質、接着耐久性、ホルムアルデヒド放散量	
構造用パネル	寸法、数量 強度、ホルムアルデヒド放散量	

(3) ファスナー

ファスナーの種類	確認項目	確認の方法
☒ くぎ	・材質、胴・頭径部、長さ、仕上げ	☐ ミルシートの写し ☒ 表示の確認 ☐ 木栓曲げ試験
☐ 木ネジ類	・材質、径、長さ、仕上げ	
☐ ボルト・ナット	・材質、径、長さ、仕上げ	
☒ 座金	・材質、径、仕上げ	
☐ ドリフトピン	・材質、径、長さ、仕上げ	
☐ コーチスクリューボルト	・材質、径、長さ、仕上げ	
☐ スプリットリング	・材質、径、形状、仕上げ	
☐ シアプレート	・材質、径、形状、仕上げ	
☐ 木栓など	・樹種、曲げ強度、比重	

- ・設計図書に明記されたファスナーであることを確認する。同等性能のファスナーを用いる場合には、監督職員に承諾を得ること。また必要に応じて立会いによる性能確認を実施する。

(4) 接合金物

接合金物	確認項目	確認の方法
☒ Zマーク金物	・材質、形状、仕上げ	☐ ミルシートの写し ☒ 表示の確認
☐ Cマーク金物	・材質、形状、仕上げ	
☒ 引き寄せ金物	・材質、形状、仕上げ	
☒ その他の金物	・材質、形状、仕上げ、製造所	
☐ 鋼材	・材質、形状、仕上げ、溶接	

- ・設計図書等に明記された接合金物であることを確認する。同等認定品や性能認定品を用いる場合には、監督職員に承諾を得ること。

4. 耐久性（防腐・防蟻・耐候処理）

(1) 木材の防腐・防蟻処理

- ・高耐久材の使用（注：製材の心材あるいは心持ち材又は集成材）
- ・工場処理材（注：現場の加工、切断、穿孔箇所等は、現場処理に準じる）
- JAS保存処理材： K5 K4 K3 K2
- AQ認証保存処理材： 1種 2種 3種
- ・現場処理（注：給排水用塩化ビニル管に接する部分は、管を保護する）
- 塗布 ○ 吹付 ○ 浸漬（処理量 300ml/m²、処理回数2回）
- 日本しろあり対策協会または日本木材保存協会の認定品とする

使用部位	高耐久材	工場処理剤	現場処理剤
土台	☐ K3	☐ □ ()	☒ ()
FL+1200範囲内	☐	☐ K3	☒ ()
水周り	☐	☐ K3	☒ ()
その他	☐	☐ K4	☐ ()

(2) 土壌処理

- ☐ 防蟻薬剤による処理：薬剤（ ）
- 特記無き場合は、日本しろあり対策協会または日本木材保存協会認定品、あるいはこれと同等以上の効力を有するものとする。
- ☐ 防蟻薬剤による処理と同等以上の対策（ ）
- ☐ 土壌処理省略 □北海道 □東北 □北陸
- 注：処理範囲は、外周部布基礎の内側、内部布基礎の周辺20cm、東石等の周囲20cmを標準とし、処理方法は日本しろあり対策協会の標準仕様書に準じる。

(3) 耐候処理（塗装）

- ☐ 造膜型、 ☐ 含浸型、 ・部位（ ）

5. 木材の加工

(1) 刻み時の注意

製材に背割りのある場合、曲げ材は断面の弱軸と背割りの方向を一致させる。

(2) 加工寸法の精度（下記の値を標準とする）

- ・構造用製材、枠組み壁工法用構造製材の断面寸法
- 図面表示が挽き立て寸法の場合： ±1.5mm以下
- 図面表示が仕上がり寸法の場合： ±1.5mm、-0mm以下
- ・構造用製材、枠組み壁工法用構造製材の材長
- 軸組工法の継手仕口の場合： ±1.5mm以下
- ボルト接合法の場合： ±5mm以下
- ・集成材、構造用単板積層材
- 短辺： ■ ±1.5mm
- 長辺： ■ ±1.5%かつ±5mm以下
- 材長： ■ ±5mm以下 □ ()
- ・ボルト穴径： d+2.0mm （dはボルト径）
- ・ドリフトピンの穴径： d±0mm （dはボルト径）
- (3) 表面仕上げ
- 製材：プレーナー仕上げ
- 構造用集成材：プレーナー仕上げ
- (4) 面取り
- 柱： () mm □梁： () mm

6. 接合

(1) 仕口、継手の原則

- ・仕口、継手の方法は構造図による。一般的な適用慣例については、9. 軸組構法接合部標準仕様による。
- ・採用する方法は監督職員の承諾を得る。
- ・仕口、継手の各部に作用する応力を考慮し、部材の引き抜けが生じないように、原則として羽子板ボルトや木栓など、引張り抵抗をする補強部材を併用する。
- (2) 釘接合
- ・釘は材の繊維に対して乱に打ち、割れを生じないように端距離、縁距離、釘間隔を大きく取る。
- ・釘の長さは材厚の2. 5倍以上とする。
- ・1ヶ所の釘の本数は2本以上とする。
- ・釘に錆を生じるおそれのある場合は、適切な防錆処理を施す。
- ・自動釘打ち機を使用する場合は、面材に釘がめり込まないようにする。そのために、釘打ち機の圧力を弱めるか、最後は手打ちを用いるなどの方法による。
- ・構造用面材を耐力壁とする場合の釘打ち方法は「昭和56年建設省告示1110号」による。
- ・構造耐力上主要な部分において、釘を引き抜き方向に抵抗させることは避ける。
- ・小口面に打たれた釘は、引き抜き方向に抵抗させることはできない。

(3) 木ネジ接合

- ・構造耐力上主要な部分において、木ネジを引き抜き方向に抵抗させることは避ける。
- ・小口面にねじ込まれた木ネジは、引抜き方向に抵抗させることはできない。
- ・木ネジの先孔の径：針葉樹・・・主材 0.6d、側材 0.8d （dはボルト径）
- 広葉樹・・・主材 0.8d、側材 1.0d
- （先孔の深さは、主材へのねじ込み深さの2／3程度とする。）
- ・ねじ込みには適切な道具を使い、ハンマーなどで打ち込んでではない。
- ・ねじ込みを容易にしたり、損傷させないために潤滑油を用いてもよい。

(4) ボルト接合

- ・締め付けに先立ち、ボルトの長さ、材質、呼び径、座金等が施工箇所に適しているものであることを確認する。
- ・ボルト接合部付近に節・目切れなどの欠点がある場合は、ボルト本数を適切に増加する。
- ・ボルトの締め付けは、座金が部材にめり込む程度とし、めり込み音が発生した時点で締め付けを完了する。
- ・締め付けを完了したボルトは、ねじ部がナットから2山以上突き出ていることを確認する。
- ・一度締め付けたボルトについても、木材の収縮によるボルトの緩みをチェックし、緩んだものについては再度締め直しを行う。
- (5) コーチスクリュー接合
- ・構造耐力上主要な部分において、コーチスクリューを引き抜き方向に抵抗させることは避ける。
- ・コーチスクリューの配置間隔、縁距離および端距離、使用する座金は同じ胴部径のボルトに準ずる。
- ・胴部の先孔の径は胴部と同径とし、長さも胴部と同等とする。
- ・ネジ部の先孔の径：比重0.4以上の樹種・・・ネジ径の 60～70%
- その他の樹種・・・・・・ネジ径の 40～70%
- （長さはネジ部の長さと同寸とする。）

- ・コーチスクリューは先孔にレンチなどで回しながら挿入し、ハンマーなどで打ち込んでではない。
- ・ねじ込みを容易にするためや、損傷させないために潤滑油を用いてもよい。
- (6) ドリフトピン接合
- ・ボルトやコーチスクリュー等と併用し、ドリフトピンの変形にともなう部材の開きを防止する。
- ・ドリフトピンは孔に密着させる。
- ・一度締め付けた併用ボルトについても、木材の収縮によるボルトの緩みをチェックし、緩んだものについては再度締め直しを行う。

木工事・軸組工法工事
補足特記仕様書（その2）

- (7) ジベル接合

 - ・木材材は接合部付近の割れ、節、目切れなどの欠点に注意し、影込み・打ち込みまたは圧入に際して割れを生じないよう、ジベルの種類に応じた断面と余長をもたせる。
 - ・接合材は十分圧着させる。木材の収縮によるボルトの緩みをチェックし、緩んだものについては再度締め直しを行う。
- (8) 既成金物の接合

 - ・羽子板ボルト、ひら金物、短冊金物、かね折り金物および箱金物などの取り付けは、それぞれの仕様に基づき、接合両材の間に密着するように締め付ける。
- (9) 接着接合

 - ・接合部の耐力は、使用材料および使用方法に適した接着性能の試験を行い確認する。
 - ・接着剤を用いた接合を行う手順は、接着剤製造業者の推奨する接着仕様に従うとし、実験によって接合部に要求される耐力と耐久性が立証された場合はその際の作業条件を標準とする。
- (10) その他の方法による接合

 - ・使用材料および使用方法是構造図によるものとし、監督職員の承諾を得る。

7. 運搬・建て方

- (1) 輸送計画

製品の輸送に当たっては、建方計画に支障がないように、道路状況、現場作業手順等を考慮し十分な検討を行う。また、輸送時に製品の品質を損なわないようにする。

□ 輸送計画書の提出
- (2) 集積・保管

集積の際は適当な受け台などを設け、材にねじれや曲がりの損傷を与えないように注意する。降雪や降雨に対する保護としてシート養生を行う。ただし、エアコンの効いた室内は乾燥による割れが発生するため避ける。

□ 集積場の確認
- (3) 建方計画

■ 建方計画書の提出

アンカーボルトの施工方法、建方スペース、建方機械、搬入・仕分け、地組み、足場計画、建方、養生、安全対策などについて検討し、建方計画書としてまとめる。
- (4) 施工時の安全性

建方作業中および作業後、横架材上に諸材料または機械などの重量物を積載する場合、あるいは柱に大きな引張力を与えるなどの場合は管理者の承諾を受ける。また、強風などによる諸外力に対しては、必要に応じて仮設補強等の処置を施す。

■ 施工時の安全性に対する検討書の提出

□ 施工時荷重条件の通知
- (5) アンカーボルトの施工

 - ・芯出しは、型板を用いて基準墨に正しく合せて適切な機器等で正確に行う。
 - ・アンカーボルトは鉄筋等を用いて組立て、適切な補助材で固定しコンクリートの打ち込みを行う。
 - ・アンカーボルトはダブルナットとする。
 - ・土台の穴あけはコンクリート打設後、ボルトの通り芯からのずれを実測してから行う。

■通り芯からの誤差

： □ ±3mm以下

□

・柱脚部に接合金物（製作金物）を使用する部位については下記の数値を受け入れ基準とする。

□ 柱据え付け面：基準高さからの誤差

±2mm以下

□

□ 柱隣接間中心距離の誤差e1

±2mm以下

□

□ 通り芯からの誤差e2

±2mm以下

□
- (6) 建方精度

・建方の精度基準は下記による。

■建物の倒れ

： □ e≤H／2500+10mm

かつ

e≤50mm

□

[

]

■梁の水平度

： □ e≤L／700+5mm

かつ

e≤15mm

（節点間のレベル差）

□

[

]

■建物のわん曲

： □ e≤L／2500mm

かつ

e≤25mm

□

[

]

■柱据え付け面の高さ及び位置

柱据え付け面の基準高さからの誤差

□ ±2mm以下

□

[

]

通り芯からの誤差

： □ ±2mm以下

□

[

]

階高

： □ -5mm≤△H≤+5mm

□

[

]
- ・建方精度に不具合が発生した場合は速やかに監理者に報告し対応策を協議する。

- (7) 施工状況の検査

 - ・アンカーボルト施工時の立会い検査
 - 目視による精度確認
 - 計測機器による精度確認
 - アンカーボルト径、間隔
 - 施工者自主検査記録の提出
 - ・地組み時の立会い検査
 - 目視による精度確認
 - 計測機器による精度確認
 - 材料の加工寸法検査
 - 施工者自主検査記録の提出
 - ・建方時の立会い検査
 - 目視による精度確認
 - 計測機器による精度確認
 - 材料の加工寸法検査
 - 施工者自主検査記録の提出
 - ・建方後の施工状況の検査
 - 防腐・防蟻処理
 - 材料の加工寸法検査
 - ファスナーの施工状況
 - 接合金物の施工状況
 - その他
 - 施工者自主検査記録の提出
 - ・最終確認

工事中に発生するボルトの緩み、ファスナーおよび接合金物に影響する材の割れ、接着面のはがれ等に注意を払い、不具合が発生した場合は是正する。補強の必要がある場合は速やかに監督職員に報告し対応策を協議する。

□ 施工者自主検査記録の提出

8. 軸組構法接合部の標準仕様

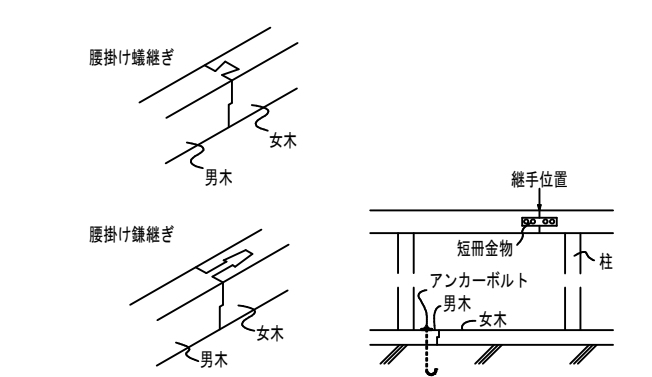
- (1) 横架材同士の継手

1. 土台、梁：腰掛け蟻継ぎ、腰掛け鎌継ぎ

 - ・継手は梁及び筋交いを受ける柱間を避け、柱より持ち出す。
 - ・上木先端部が受け材芯より150mm内外になるように下木を持ち出し、上端を揃える。
 - ・長期荷重時のせん断力の向きを考慮し女木と男木を決める。
 - ・逆せん断と引張の補強として短冊金物または羽子板ボルトを併用すること。
2. 母屋

 - ・継手は束の位置を避け束より持ち出して、腰掛鎌継ぎ又は腰掛蟻継ぎとし、N75釘2本打ちとする。
3. 大引き

 - ・継手は床束芯より150mm内外持出して、腰掛鎌継ぎ又は腰掛蟻継ぎとし、N75釘2本打ちとする。



- (2) 横架材どうしの仕口

1. せん断力が母材全断面の3割以下の仕口：（大入れ）蟻掛け

 - ・長期荷重時のせん断力の向きを考慮し女木と男木を決める。
 - ・逆せん断と引張の補強として羽子板ボルト等を併用する。
 - ・男木の梁せいが女木の2／3以下の場合か、仕口直下に柱がある場合には、大入れとしてもよいが、そうでない場合は男木のせいの2／3程度の顎をかける。
2. せん断力が母材全断面の3割を超える仕口：梁受け金物

 - ・既製品の場合は金物メーカーの許容せん断耐力の値を用い、特注品の場合は構造計算で許容せん断耐力を算出して安全性を確認すること。
3. 一方を片持ち梁とする場合

 - ・逆せん断の補強として羽子板ボルト等を併用すること。
4. 大引きの土台との取り合い

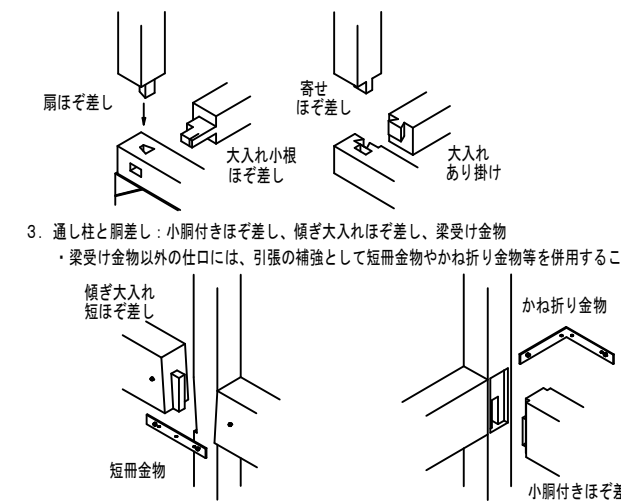
 - ・大入れ蟻掛け、腰かけ又は乗せ掛けとし、いずれもN75釘2本斜め打ちとする。

- (3) 柱と横架材の仕口

1. 柱の上下端部：短ほぞ差し、長ほぞ差し込み栓止め

 - ・短期の引張力に対しては、平12建告1460号、N値計算又は許容応力度計算により、必要耐力を有するZマーク金物等を併用すること。
2. 土台の出隅入隅部

 - ・土台同士は大入れ小屋ほぞ差し割りくさび締め、大入れあり掛け又は片あり掛け柱脚部は扇ほぞ差し又は寄せほぞ差し（但し、柱勝ちの場合、落とし蟻又は土台をて寄せほぞ差しとする。）
 - ・短期の引張り力に対しては、平12建告1460号、N値計算又は許容応力度計算により、必要耐力を有するZマーク金物等を併用すること。



- (4) 筋かい端部

 - ・平12建告1460号の例示仕様又は同等品とする。
- (5) 火打ち、方杖

 - ・角材を用いる場合の端部は、傾ぎ大入れ＋ボルト締めとする。
 - ・Zマーク鋼製火打ち又は同等品としてもよい。
- (6) 小屋束の上下端部

 - ・短ほぞ差し又は長ほぞ差し込み栓止めとする。
 - ・風圧力による引張力の補強として、構造図に定める金物による接合をする。

- (7) 垂木

 - ・横架材との接合：横架材に垂木道を握り、垂木が正角断面の場合、横架材に脳天釘止め
 - ・垂木が縦長角断面の場合、斜め釘2本＋転び止め
 - ・継手：乱に配置し、母屋上端でそぎ継ぎとし、釘2本打ちとする。
 - ・風の負圧の補強：軒先部の留めつけは、許容応力度計算により算出された必要耐力を有するひねり金物等を取り付ける。
 - ・軒先部以外の留めつけ：受け材当たりN75釘で両面を斜め釘打ちとする。ただし、垂木のせいが45mm程度の場合は、N100釘を脳天打ちとしてもよい。

- (8) 間柱と横架材

 - ・上下横架材に深さ3mm程度大入れ＋釘N75斜め釘上部ほぞ差し、下部突き付け＋釘N75斜め釘
- (9) 釘の最小間隔及び最小端あき距離

		加力方向		
縦継方向	縦継直交方向	縦方向	横方向	
		E1	15d	10d
縦継直交方向	縦継方向	P1	12d	10d
		E2	5d	8d
縦継直交方向	縦継方向	P2	5d	8d

- (10) ボルトの最小間隔及び最小端あき距離

		加力方向		
縦継方向	縦継直交方向	縦継方向	縦継直交方向	
		E1	7d (荷重負担側) 4d (荷重非負担側)	7d
縦継直交方向	縦継方向	P1	7d	t/d=2 2≤t/d<6 t/d>6
		E2	t/d≤6 t/d>6	3d 3d~5d 5d
縦継直交方向	縦継方向	P2	3d	4d

	設計年月日	設計	作図	有限会社 瀬口建築設計事務所 登録：大分県知事 第19Y-12045号 一級建築士大臣 第110860号 瀬口 啓一 〒871-0013 大分県中津市金手8-7 TEL：(0979)-22-6672 FAX：(0979)-22-6085	工事名称	図面名称	縮尺	図面N0.
九州森林管理局					大分西部森林管理署 院内森林事務所 新築工事	木工事・軸組工法工事 補足特記仕様書（その2）	—	S-4

木工事・軸組工法工事 補足特記仕様書（その3）

(14) 柱頭・柱脚

1. 土台用アンカーボルト

- ・M12アンカーボルトは82,000以内に配置、基礎への埋込長さは250mm以上とする。
- ・耐力壁の部分は、その両端の柱の下部にそれぞれ200mm以内の位置に配置すること。
- （但し、ホルダ用アンカーボルトを取り付けた場合は上記の配置を省略可とする）

2. (い) かすがい

3. (ろ) L字型かど金物

4. (は) 山型プレート

5. (に) 羽子板ボルト

※ (ほ) 羽子板ボルト+スクリュー釘の場合は 長さ50mm径4.5mmのスクリュー釘を 1本追加すること

6. (へ) 10kNホールダウン・引寄金物

7. (と) 15kNホールダウン・引寄金物

8. (ち) 20kNホールダウン・引寄金物

9. (り) 25kNホールダウン・引寄金物

10. 30kNホールダウン・引寄金物

11. 30kNホールダウン・引寄金物

12. 30kNホールダウン・引寄金物

13. 30kNホールダウン・引寄金物

14. 30kNホールダウン・引寄金物

15. 30kNホールダウン・引寄金物

16. 30kNホールダウン・引寄金物

17. 30kNホールダウン・引寄金物

18. 30kNホールダウン・引寄金物

19. 30kNホールダウン・引寄金物

20. 30kNホールダウン・引寄金物

21. 30kNホールダウン・引寄金物

22. 30kNホールダウン・引寄金物

23. 30kNホールダウン・引寄金物

24. 30kNホールダウン・引寄金物

25. 30kNホールダウン・引寄金物

26. 30kNホールダウン・引寄金物

27. 30kNホールダウン・引寄金物

28. 30kNホールダウン・引寄金物

29. 30kNホールダウン・引寄金物

30. 30kNホールダウン・引寄金物

31. 30kNホールダウン・引寄金物

32. 30kNホールダウン・引寄金物

33. 30kNホールダウン・引寄金物

34. 30kNホールダウン・引寄金物

35. 30kNホールダウン・引寄金物

36. 30kNホールダウン・引寄金物

37. 30kNホールダウン・引寄金物

38. 30kNホールダウン・引寄金物

39. 30kNホールダウン・引寄金物

40. 30kNホールダウン・引寄金物

41. 30kNホールダウン・引寄金物

42. 30kNホールダウン・引寄金物

43. 30kNホールダウン・引寄金物

44. 30kNホールダウン・引寄金物

45. 30kNホールダウン・引寄金物

46. 30kNホールダウン・引寄金物

47. 30kNホールダウン・引寄金物

48. 30kNホールダウン・引寄金物

49. 30kNホールダウン・引寄金物

50. 30kNホールダウン・引寄金物

51. 30kNホールダウン・引寄金物

52. 30kNホールダウン・引寄金物

53. 30kNホールダウン・引寄金物

54. 30kNホールダウン・引寄金物

55. 30kNホールダウン・引寄金物

56. 30kNホールダウン・引寄金物

57. 30kNホールダウン・引寄金物

58. 30kNホールダウン・引寄金物

59. 30kNホールダウン・引寄金物

60. 30kNホールダウン・引寄金物

61. 30kNホールダウン・引寄金物

62. 30kNホールダウン・引寄金物

63. 30kNホールダウン・引寄金物

64. 30kNホールダウン・引寄金物

65. 30kNホールダウン・引寄金物

66. 30kNホールダウン・引寄金物

67. 30kNホールダウン・引寄金物

68. 30kNホールダウン・引寄金物

69. 30kNホールダウン・引寄金物

70. 30kNホールダウン・引寄金物

71. 30kNホールダウン・引寄金物

72. 30kNホールダウン・引寄金物

73. 30kNホールダウン・引寄金物

74. 30kNホールダウン・引寄金物

75. 30kNホールダウン・引寄金物

76. 30kNホールダウン・引寄金物

77. 30kNホールダウン・引寄金物

78. 30kNホールダウン・引寄金物

79. 30kNホールダウン・引寄金物

80. 30kNホールダウン・引寄金物

81. 30kNホールダウン・引寄金物

82. 30kNホールダウン・引寄金物

83. 30kNホールダウン・引寄金物

84. 30kNホールダウン・引寄金物

85. 30kNホールダウン・引寄金物

86. 30kNホールダウン・引寄金物

87. 30kNホールダウン・引寄金物

88. 30kNホールダウン・引寄金物

89. 30kNホールダウン・引寄金物

90. 30kNホールダウン・引寄金物

91. 30kNホールダウン・引寄金物

92. 30kNホールダウン・引寄金物

93. 30kNホールダウン・引寄金物

94. 30kNホールダウン・引寄金物

95. 30kNホールダウン・引寄金物

96. 30kNホールダウン・引寄金物

97. 30kNホールダウン・引寄金物

98. 30kNホールダウン・引寄金物

99. 30kNホールダウン・引寄金物

100. 30kNホールダウン・引寄金物

101. 30kNホールダウン・引寄金物

102. 30kNホールダウン・引寄金物

103. 30kNホールダウン・引寄金物

104. 30kNホールダウン・引寄金物

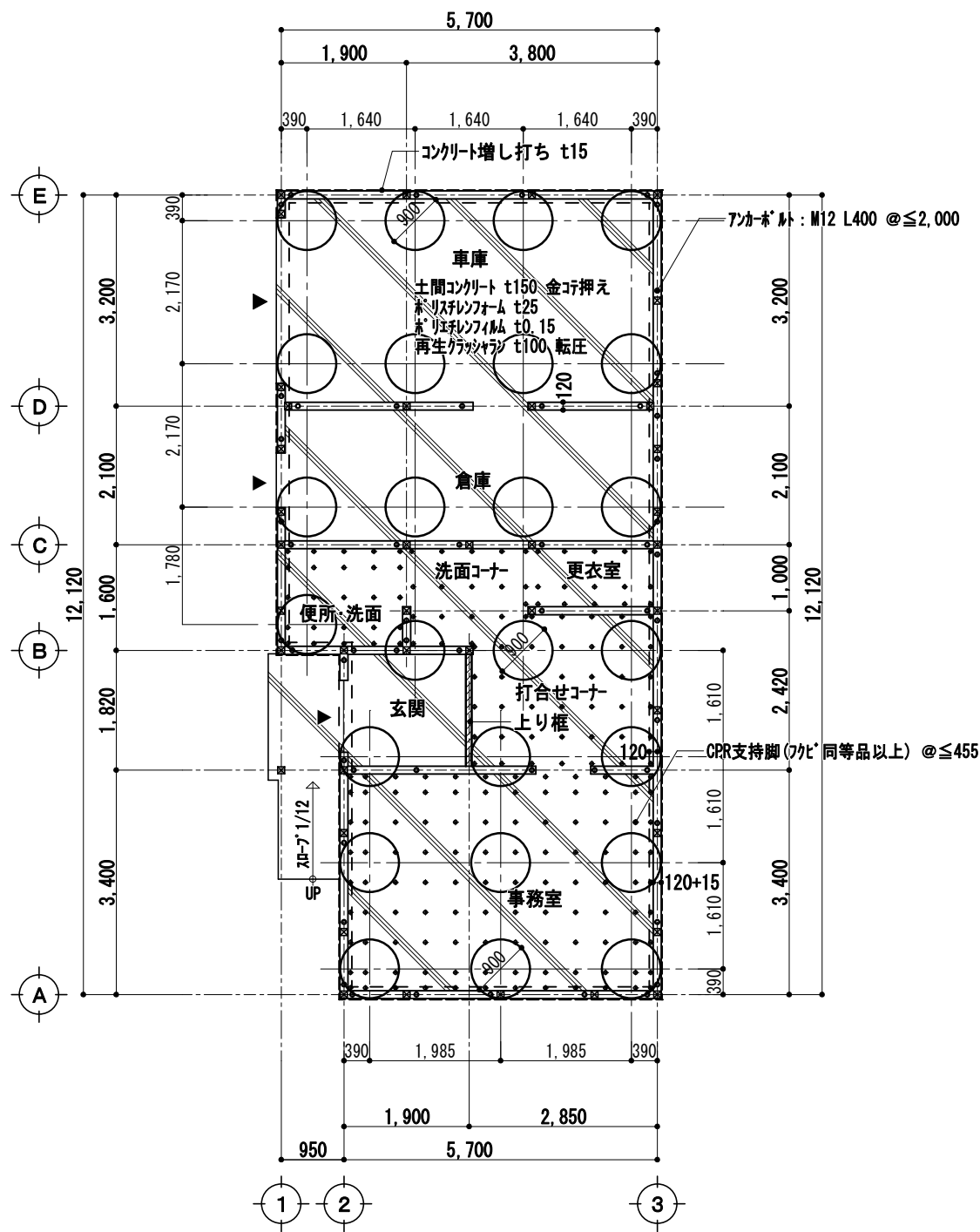
105. 30kNホールダウン・引寄金物

106. 30kNホールダウン・引寄金物

107. 30kNホールダウン・引寄金物

108. 30kNホールダウン・引寄金物

1



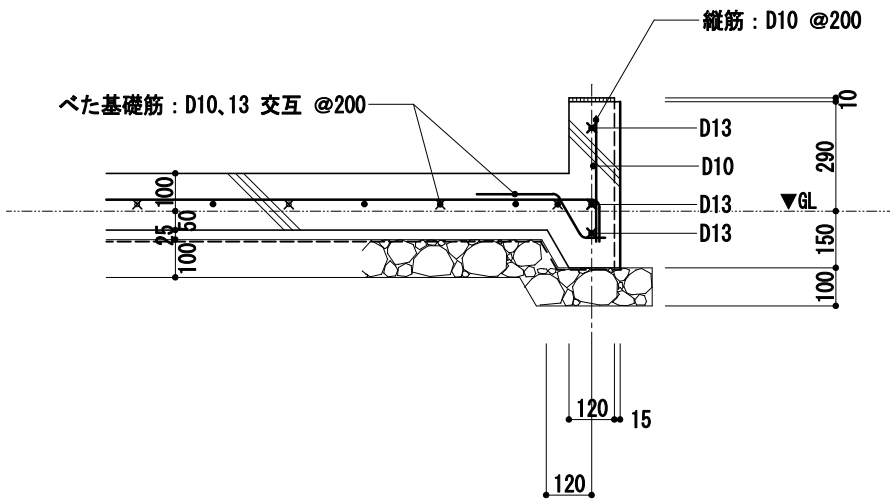
基礎伏図 S=1/100

地 業		
記号		
○	柱状改良 コラム径 コラム天端 先端位置 設計基準強度 設計接地圧	ソイルセメントコラム工法 φ900 GL-50 GL-2,500 Fc=500kN/m ² 20kN/m ² (長期)

鉄筋凡例	
●	D10
×	D13

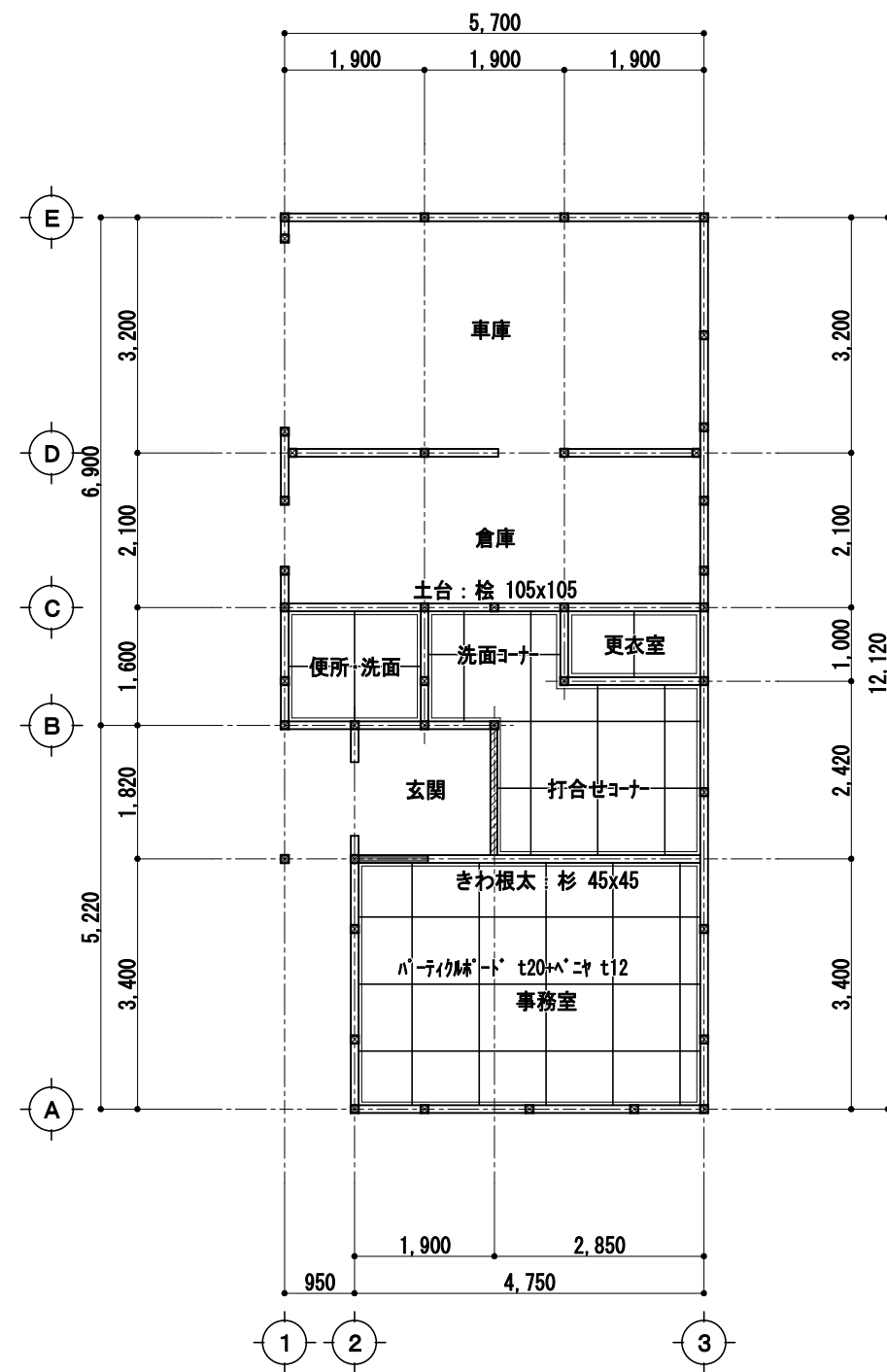
特記事項
鉄筋：SD295A (D10～D13)
コンクリート：Fc=21+3N/mm ² , SL=15
クワッシャー：道路用砕石 C-40 (JIS A 5001)
防水シート(〒)0.15mm：※ポリエチレンフィルム(〒)0.15mm以上

防蟻処理 木部・・・GL+1.2m以内 塗布（現場処理剤） 土台、柱、間柱、水周り ※日本しろあり対策協会または日本木材保存協会の認定品とする

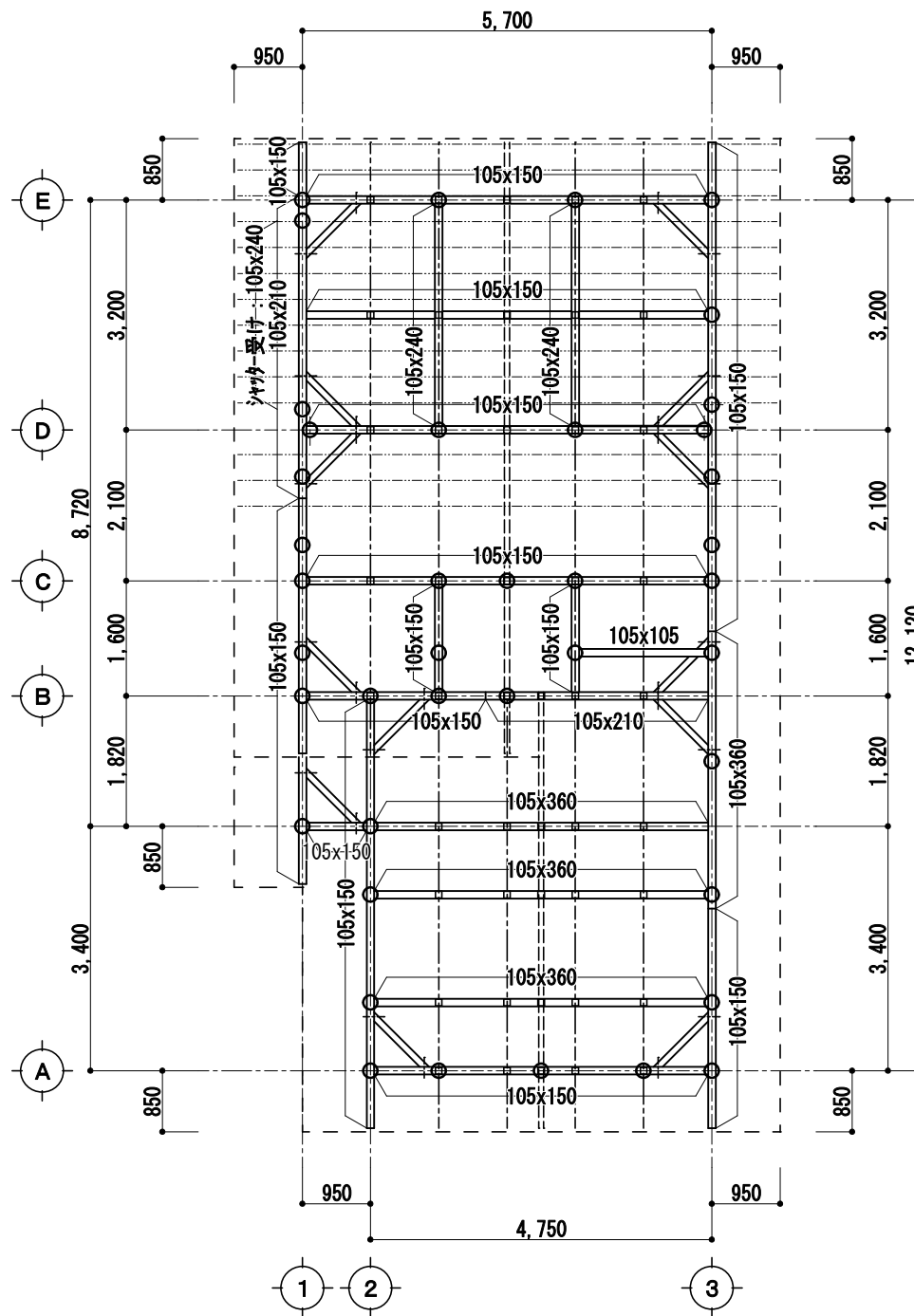


基礎詳細図 S=1/20

	設計年月日	設計	作図	瀬口建築設計事務所 登録：大分県知事 第19Y-12045号 一級建築士大臣 第110860号 瀬口 啓一 〒871-0013 大分県中津市金手8-7 TEL: (0979)-22-6672 FAX: (0979)-22-6085	工事名称	図面名称	縮尺	図面NO.
九州森林管理局					大分西部森林管理署 院内森林事務所 新築工事	基礎伏図	S=1/100	S-6



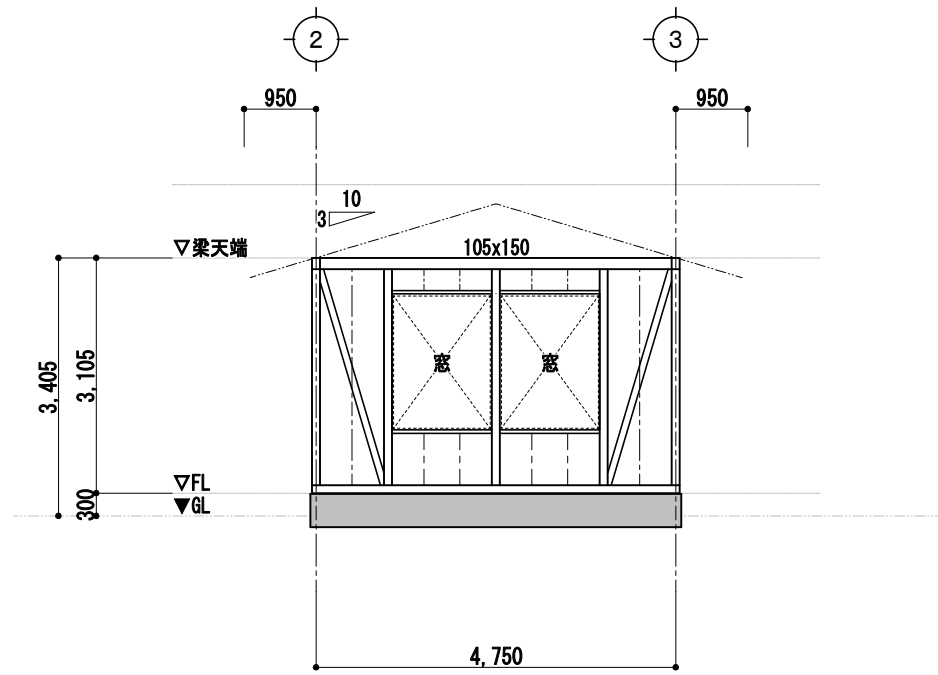
床伏図 S=1/100



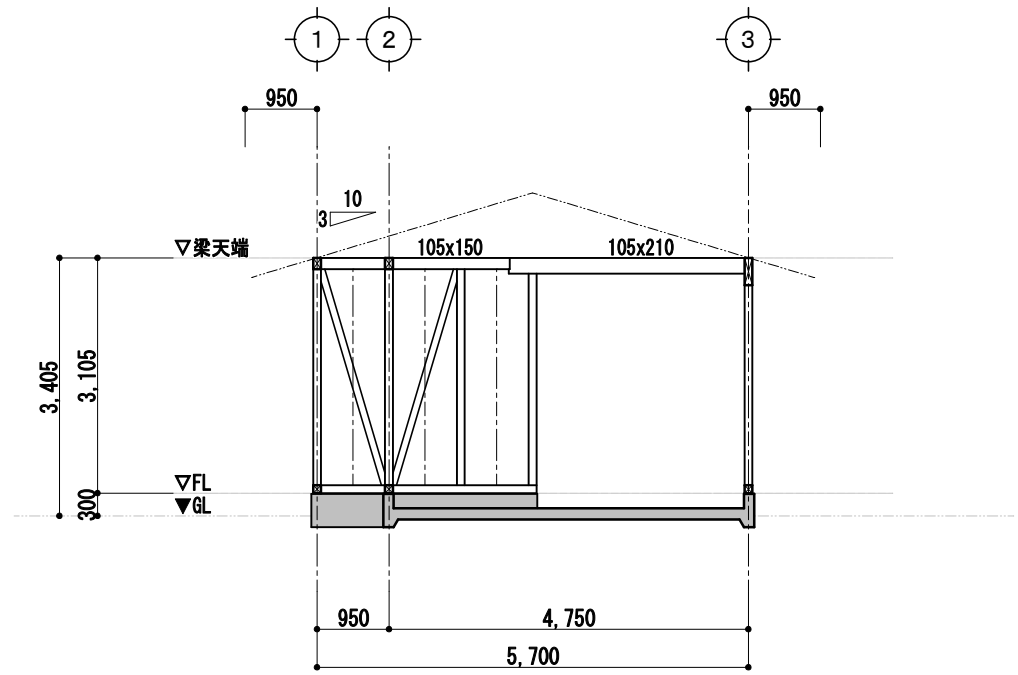
小屋伏図 S=1/100

屋根部材リスト
特記なき梁：杉 105×105
棟木：杉 105×105
小屋束：杉 105×105 @910
母屋：杉 90×90 @910
□ 小屋束：杉 90×90 @910
火打ち：杉 90×90、材 2-M12
垂木：杉 45×90 @360
□ 小屋束の位置を示す
○ 柱の位置を示す

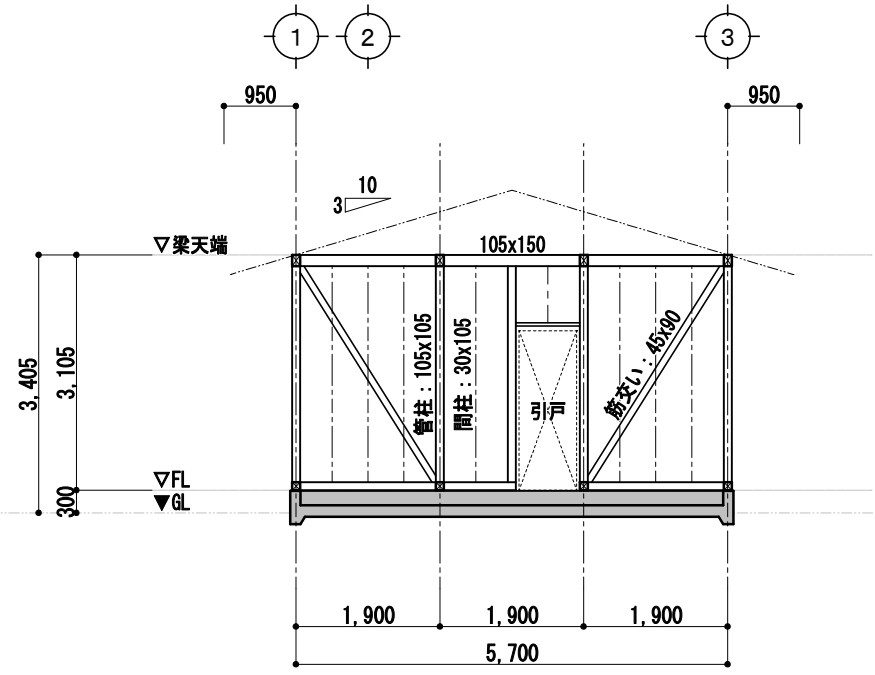
	設計年月日	設計	作図	有限会社 瀬口建築設計事務所 登録：大分県知事 第19Y-12045号 一級建築士大臣 第110860号 瀬口 啓一 〒871-0013 大分県中津市金手8-7 TEL: (0979)-22-6672 FAX: (0979)-22-6085	工事名称	図面名称	縮尺	図面N0.
九州森林管理局					大分西部森林管理署 院内森林事務所 新築工事	小屋伏図	S=1/100	S-7



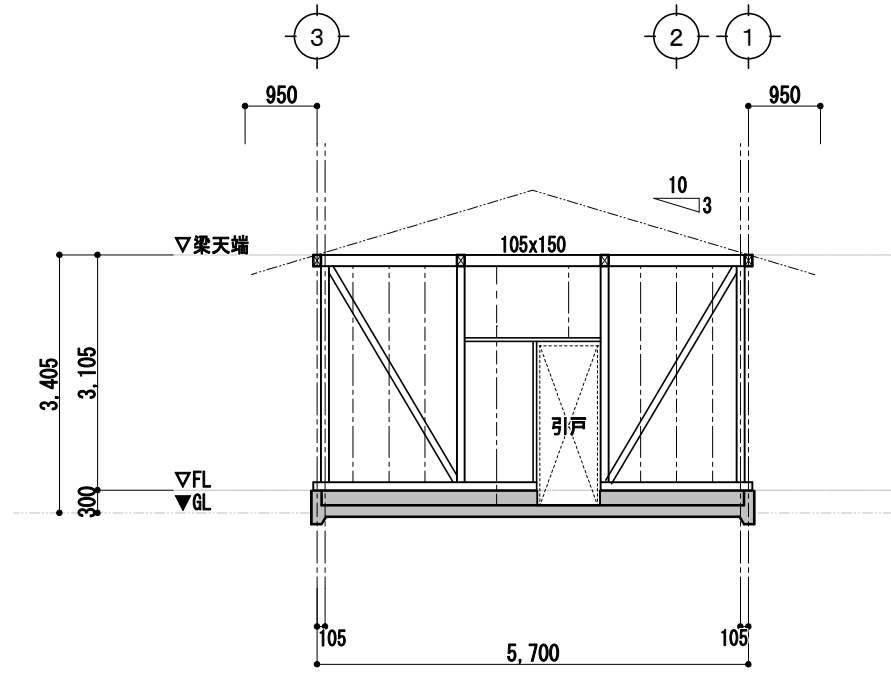
A通り 軸組図 S=1/100



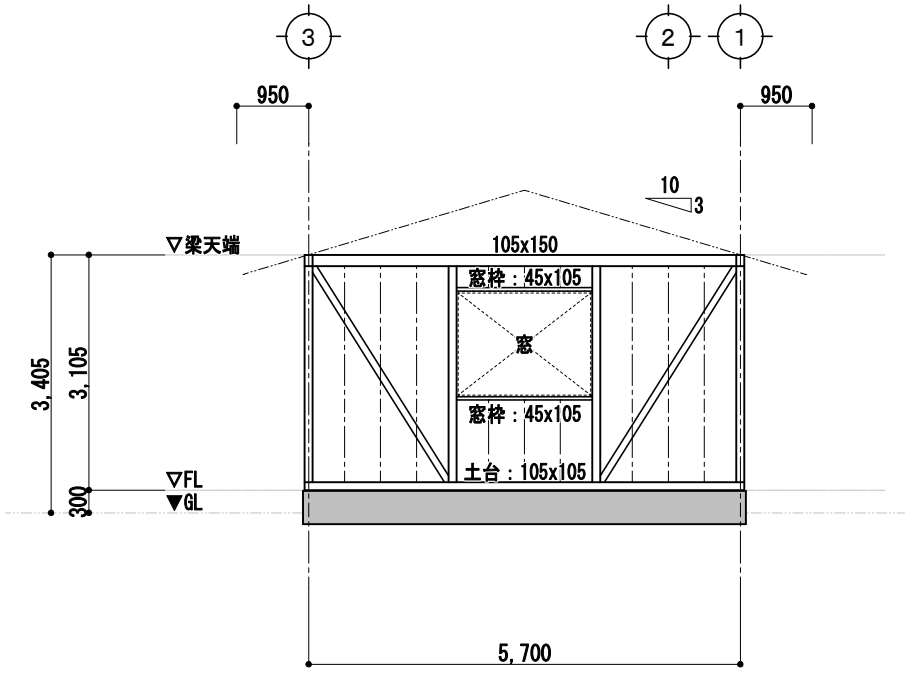
B通り 軸組図 S=1/100



C通り 軸組図 S=1/100

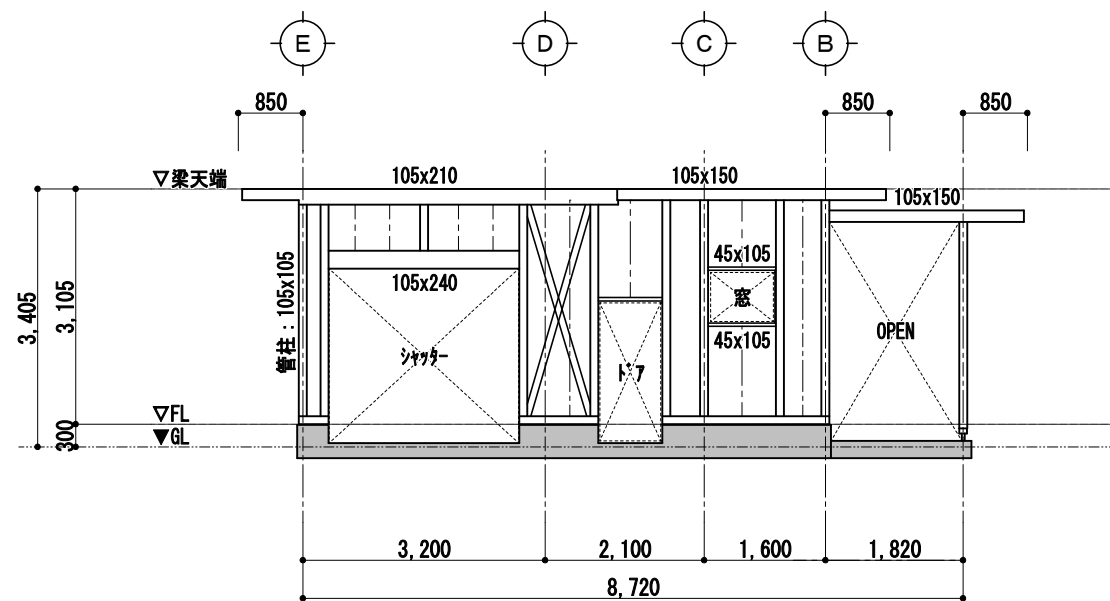


D通り 軸組図 S=1/100

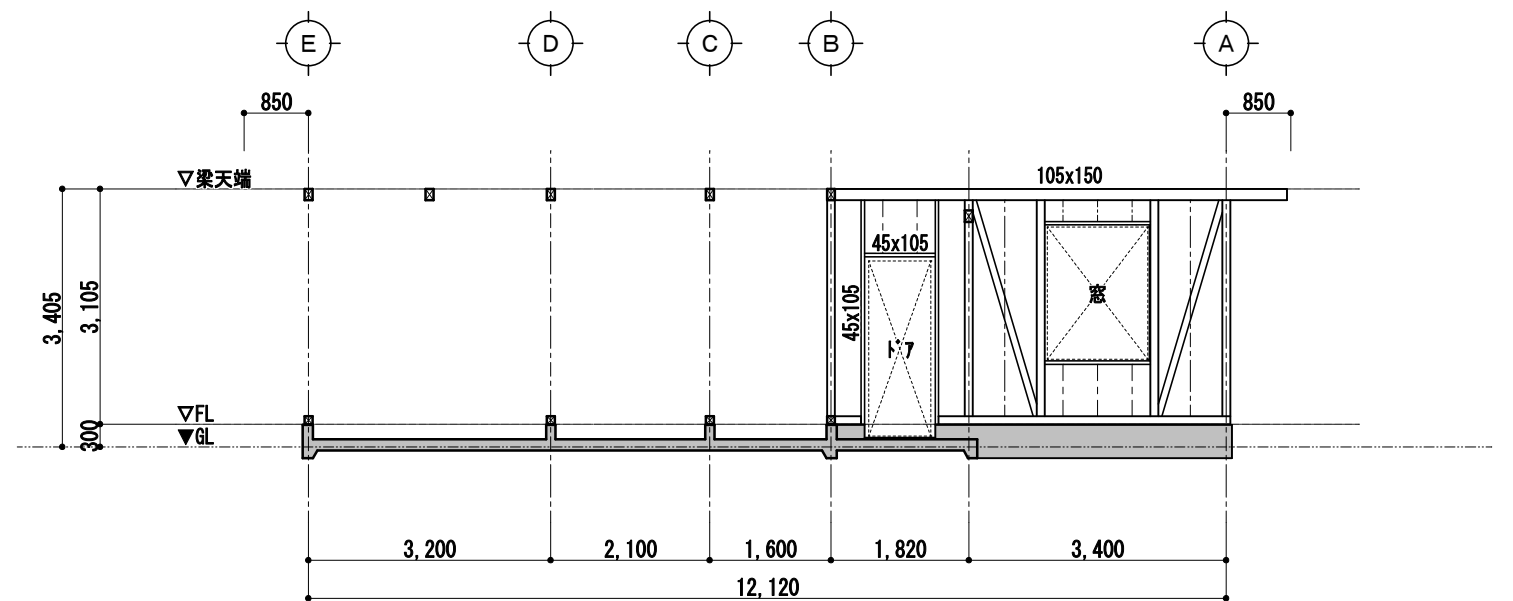


E通り 軸組図 S=1/100

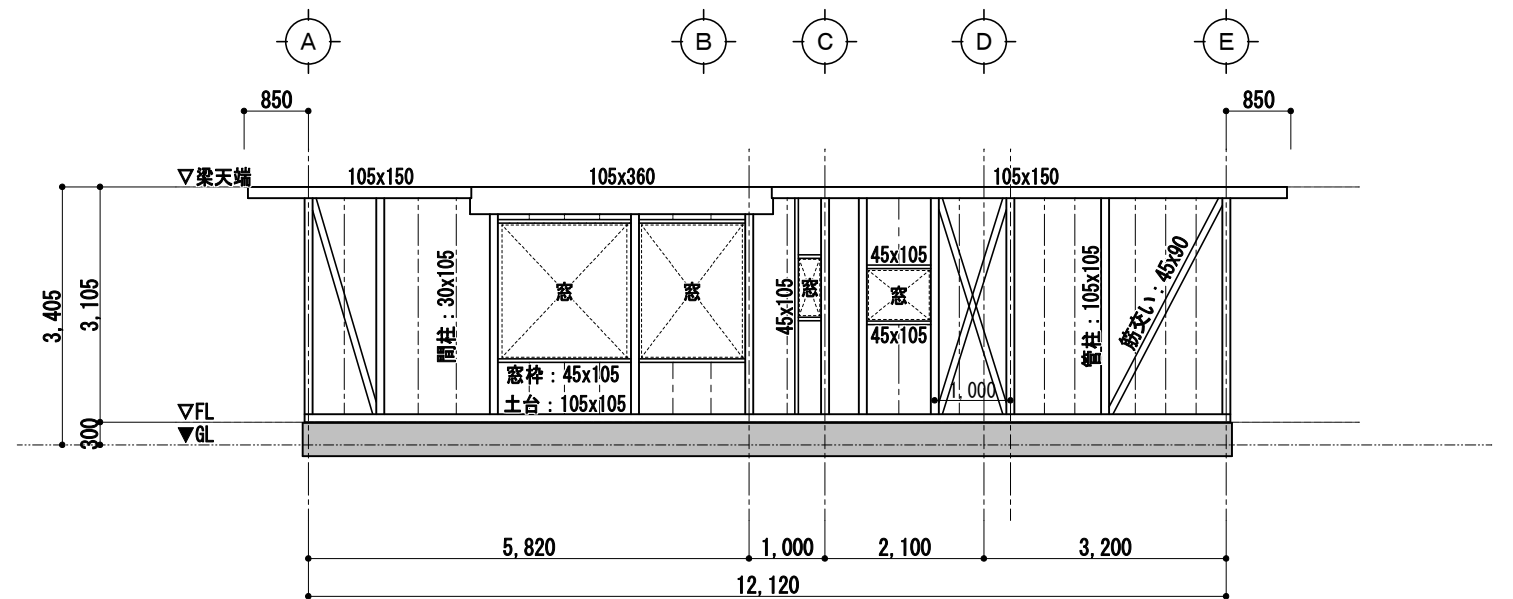
	設計年月日	設計	作図	 有限 会社 瀬口建築設計事務所	工事名称	図面名称	縮尺	図面N0.
九州森林管理局				登録：大分県知事 第19Y-12045号 一級建築士大臣 第110860号 瀬口 啓 一 〒871-0013 大分県中津市金手8-7 TEL: (0979)-22-6672 FAX: (0979)-22-6085	大分西部森林管理署 院内森林事務所 新築工事	軸組図 1	S=1/100	S-8



1通り 軸組図 S=1/100

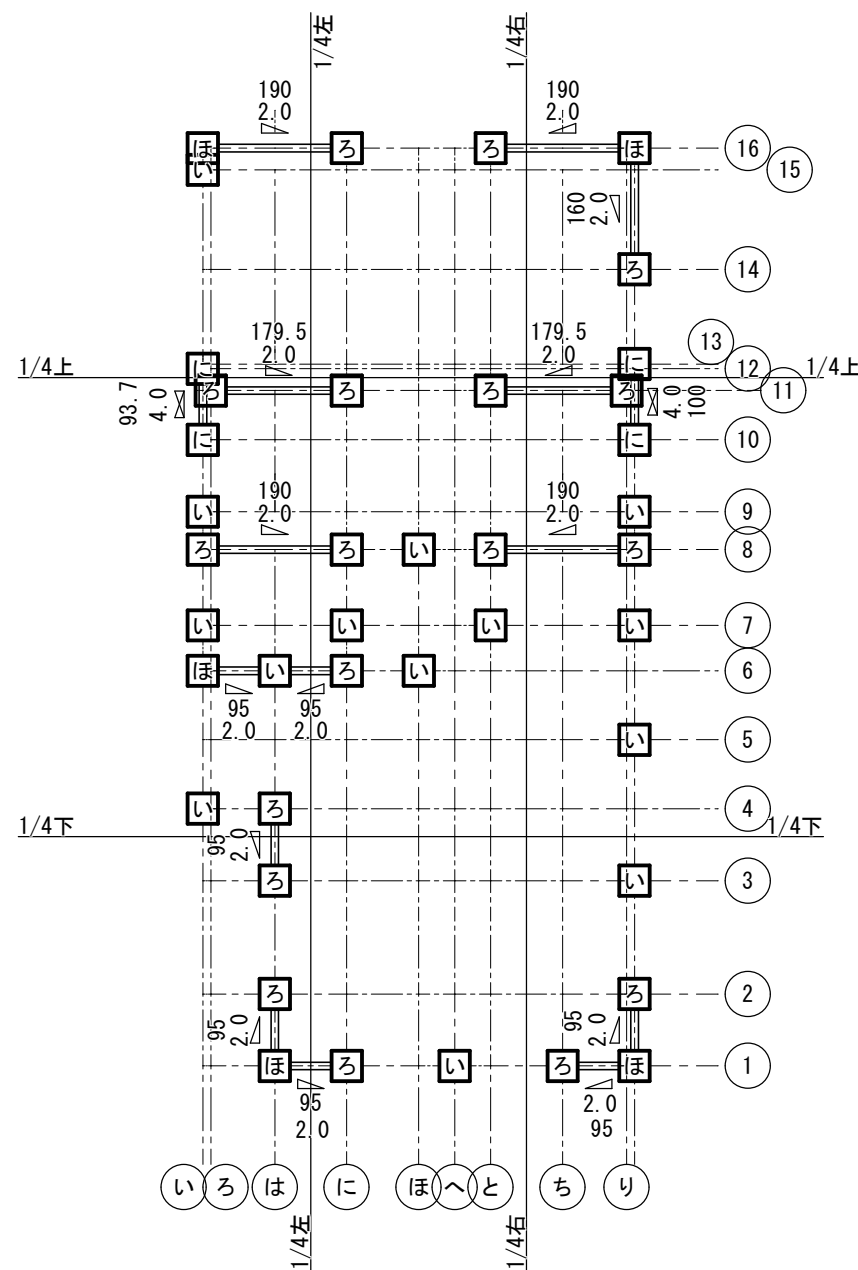


2通り 軸組図 S=1/100



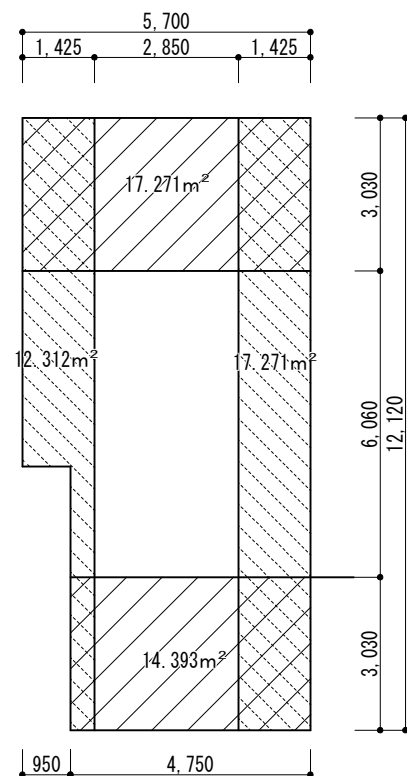
3通り 軸組図 S=1/100

設計年月日	設計	作図	有限会社 瀬口建築設計事務所	工事名称	図面名称	縮尺	図面N0.
九州森林管理局			登録：大分県知事 第19Y-12045号 一級建築士大臣 第110860号 瀬口 啓一 〒871-0013 大分県中津市金手8-7 TEL: (0979)-22-6672 FAX: (0979)-22-6085	大分西部森林管理署 院内森林事務所 新築工事	軸組図 2	S=1/100	S-9

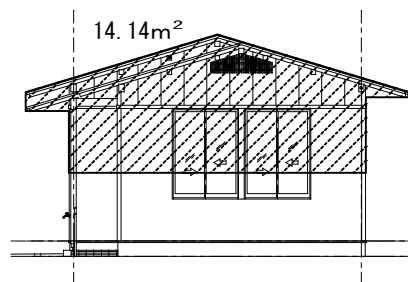


1階柱頭柱脚金物伏図 1/100

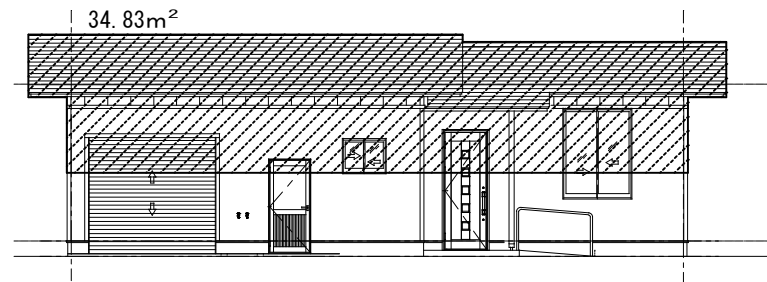
特記なき限り
図面は見上げとする。
筋交い記号の上部数字は壁倍率を示す。
2.0 片筋交いを示す。(45×90)
4.0 たすき筋交いを示す。(45×90)



則端部分 床面積 S=1/150



Y方向見付面積 1/150



X方向見付面積 1/150

接合部の仕様			
Nの値	金物記号	必要耐力 (kN)	金物等（これらと同等以上の接合方法を含む）
0.0以下	い	0	短ほぞ差し、かすがい打ち
0.65以下	ろ	3.4	長ほぞ差し込み栓打、L字形かど金物くぎCN65×5本
1.0以下	は	5.1	T字形金物釘くぎCN65×5本、山形プレート金物釘CN90×8本
1.4以下	に	7.5	羽子板ボルトφ12mm、短冊金物
1.6以下	ほ	8.5	羽子板ボルトφ12Iに長さ50mm径4.5mmスクリー釘
1.8以下	へ	10	10kN用引き寄せ金物
2.8以下	と	15	15kN用引き寄せ金物
3.7以下	ち	20	20kN用引き寄せ金物
4.7以下	り	25	25kN用引き寄せ金物
5.6以下	ぬ	30	15kN用引き寄せ金物×2枚
5.6超		N×5.3	

九州森林管理局	設計年月日	設計	作図	有限会社 瀬口建築設計事務所 登録：大分県知事 第19Y-12045号 一級建築士大臣 第110860号 瀬口 啓 〒871-0013 大分県中津市金手8-7 TEL：(0979)-22-6672 FAX：(0979)-22-6085	工事名称	図面名称	縮尺	図面N0.
					大分西部森林管理署 院内森林事務所 新築工事	筋交い計算 1	S=1/100	S-10

令46条の計算

1階必要壁量の計算 単位〔面積(m2)・壁量(cm)〕									
必要壁量（地震力）			必要壁量(風圧力：X方向)			必要壁量(風圧力：Y方向)			
床面積	係数	必要壁量	見付面積	係数	必要壁量	見付面積	係数	必要壁量	
64.13	11	705.38	34.83	50	1741.5	14.14	50	707	
			判定値			判定値			
						707			

1階存在壁量の計算(斜め筋交いはcosθの2乗とする。)									
存在壁量（X方向）					存在壁量（Y方向）				
壁長	箇所	倍率(計)	存在壁量		壁長	箇所	倍率(計)	存在壁量	
190	4	2	1520		95	3	2	570	
179.5	2	2	718		160	1	2	320	
95	4	2	760		93.7	1	4	374.8	
			100		1	4	400		
合計			2998	合計			1664.8		
判定			OK	判定			OK		

1階側端部分必要壁量の計算											
必要壁量（X方向）				必要壁量（Y方向）							
側端部分（上）			側端部分（下）			側端部分（左）			側端部分（右）		
床面積	係数	必要壁量	床面積	係数	必要壁量	床面積	係数	必要壁量	床面積	係数	必要壁量
17.28	11	190.08	14.4	11	158.4	12.32	11	135.52	17.28	11	190.08

階側端部分存在壁量の計算							
存在壁量（X方向）				存在壁量（Y方向）			
側端部分（上）				側端部分（左）			
壁長	箇所	倍率(計)	存在壁量	壁長	箇所	倍率(計)	存在壁量
190	2	2	760	95	2	2	380
				93.7	1	4	374.8
合計			760	合計			754.8
側端部分（下）				側端部分（右）			
壁長	箇所	倍率(計)	存在壁量	壁長	箇所	倍率(計)	存在壁量
95	2	2	380	95	1	2	190
				160	1	2	320
				100	1	4	400
合計			380	合計			910

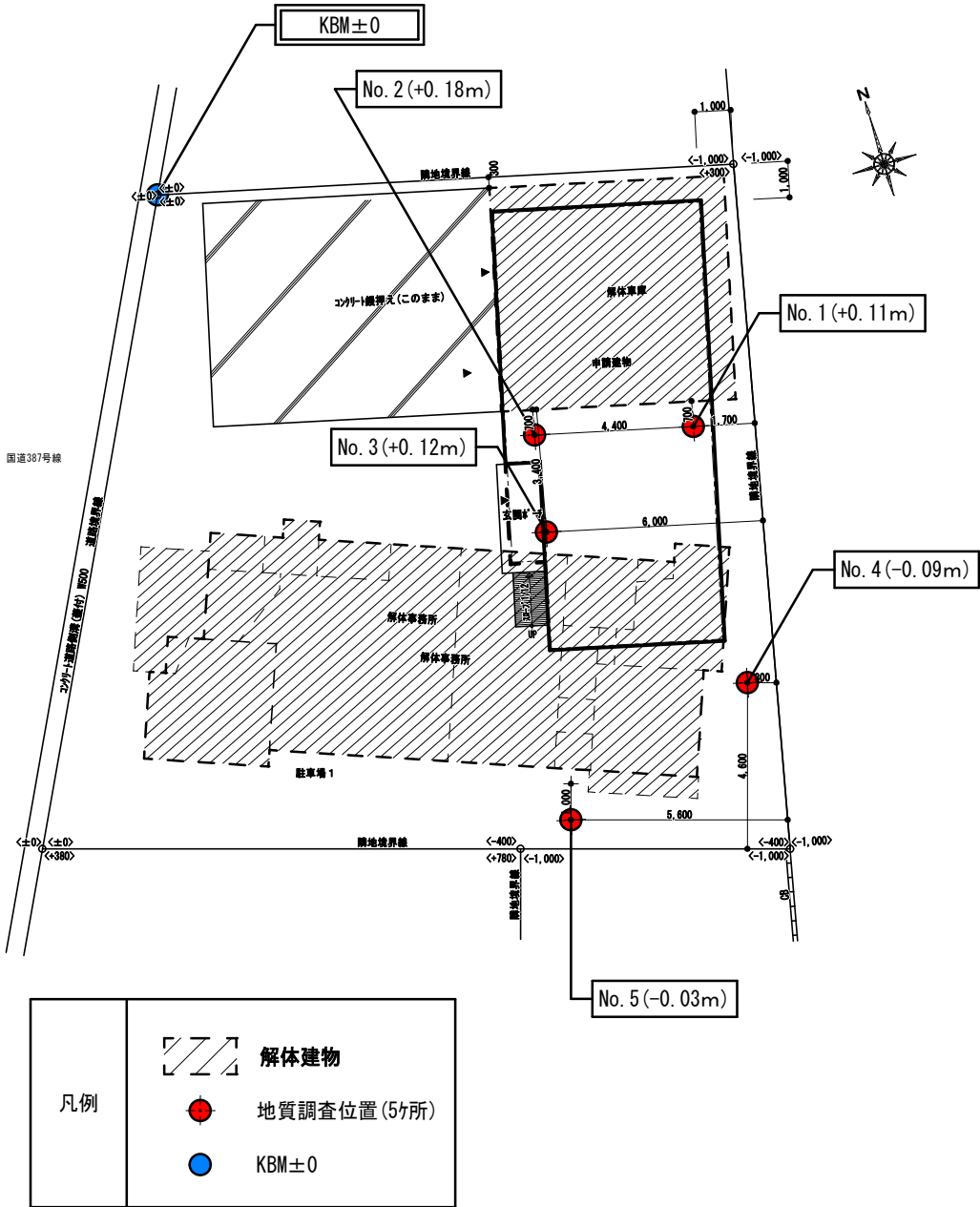
1階充足率の計算											
側端部分（上）			側端部分（下）			側端部分（左）			側端部分（右）		
存在壁量	必要壁量	壁充足率	存在壁量	必要壁量	壁充足率	存在壁量	必要壁量	壁充足率	存在壁量	必要壁量	壁充足率
760	190.08	4	380	158.4	2.4	754.8	135.52	5.57	910	190.08	4.79

1階壁率比の計算											
壁率比（X方向）						壁率比（Y方向）					
壁充足率（小）		壁充足率（大）		壁率比	判定	壁充足率（小）		壁充足率（大）		壁率比	判定
2.4		4		0.6	OK	4.79		5.57		0.86	OK

N値計算による金物選定

※壁倍率が5倍を超える場合に於いては安全側考慮でそのままの値とする。

通り1	通り2	階	方向	位置	筋交い 倍率	パネル 倍率	補正值	A	B	L	N値	必要耐力 (kN)	金物	
は	1		1	X	左	0	0	0.5	2.5	0.8	0.4	1.6	8.5	ほ
					右	2	0							
				Y	左	0	0	0.5	2.5	0.8	0.4			
				右	2	0								
に	1		1	X	左	2	0	-0.5	1.5	0.5	0.6	0.15	0.8	ろ
					右	0	0							
				Y	左	0	0	0	0	0.5	0.6			
				右	0	0								
ち	1		1	X	左	0	0	-0.5	1.5	0.5	0.6	0.15	0.8	ろ
					右	2	0							
				Y	左	0	0	0	0	0.5	0.6			
				右	0	0								
ぬ	1		1	X	左	2	0	0.5	2.5	0.8	0.4	1.6	8.5	ほ
					右	0	0							
				Y	左	0	0	0.5	2.5	0.8	0.4			
				右	2	0								
は	2		1	X	左	0	0	0	0	0.5	0.6	0.15	0.8	ろ
					右	0	0							
				Y	左	2	0	-0.5	1.5	0.5	0.6			
				右	0	0								
ぬ	2		1	X	左	0	0	0	0	0.5	0.6	0.15	0.8	ろ
					右	0	0							
				Y	左	2	0	-0.5	1.5	0.5	0.6			
				右	0	0								
は	3		1	X	左	0	0	0	0	0.5	0.6	0.15	0.8	ろ
					右	0	0							
				Y	左	0	0	-0.5	1.5	0.5	0.6			
				右	2	0								
は	4		1	X	左	0	0	0	0	0.5	0.6	0.65	3.4	ろ
					右	0	0							
				Y	左	2	0	0.5	2.5	0.5	0.6			
				右	0	0								
い	6		1	X	左	0	0	0.5	2.5	0.8	0.4	1.6	8.5	ほ
					右	2	0							
				Y	左	0	0	0	0	0.8	0.4			
				右	0	0								
は	6		1	X	左	2	0	0	0	0.5	0.6	-0.6	-3.1	い
					右	2	0							
				Y	左	0	0	0	0	0.5	0.6			
				右	0	0								
に	6		1	X	左	2	0	0.5	2.5	0.5	0.6	0.65	3.4	ろ
					右	0	0							
				Y	左	0	0	0	0	0.5	0.6			
				右	0	0								
い	8		1	X	左	0	0	0.5	2.5	0.5	0.6	0.65	3.4	ろ
					右	2	0							
				Y	左	0	0	0	0	0.5	0.6			
				右	0	0								
に	8		1	X	左	2	0	-0.5	1.5	0.5	0.6	0.15	0.8	ろ
					右	0	0							
				Y	左	0	0	0	0	0.5	0.6			
				右	0	0								
と	8		1	X	左	0	0	-0.5	1.5	0.5	0.6	0.15	0.8	ろ
					右	2	0							
				Y	左	0	0	0	0	0.5	0.6			
				右	0	0								
ぬ	8		1	X	左	2	0	0.5	2.5	0.5	0.6	0.65	3.4	ろ
					右	0	0							
				Y	左	0	0	0	0	0.5	0.6			
				右	0	0								
い	10		1	X	左	0	0	0	0	0.5	0.6	1.4	7.5	に
					右	0	0							
				Y	左	0	0	0	4	0.5	0.6			
				右	4	0								
ぬ	10		1	X	左	0	0	0	0	0.5	0.6	1.4	7.5	に
					右	0	0							
				Y	左	0	0	0	4	0.5	0.6			
				右	4	0								
ろ	11		1	X	左	0	0	0.5	2.5	0.5	0.6	0.65	3.4	ろ
					右	2	0							
				Y	左	0	0	0	0	0.5	0.6			
				右	0	0								
に	11		1	X	左	2	0	-0.5	1.5	0.5	0.6	0.15	0.8	ろ
					右	0	0							
				Y	左	0	0	0	0	0.5	0.6			
				右	0	0								
と	11		1	X	左	0	0	-0.5	1.5	0.5	0.6	0.15	0.8	ろ
					右	2	0							
				Y	左	0	0	0	0	0.5	0.6			
				右	0	0								
り	11		1	X	左	2	0	0.5	2.5	0.5	0.6	0.65	3.4	ろ
					右	0	0							
				Y	左	0	0	0	0	0.5	0.6			
				右	0	0								



スウェーデン式サウンディング試験 No1 孔口標高+0.11						
貫入 深さ D (m)	推定 柱状図	荷重Wsw Kgf	貫入量1mあたり 半回転数Nsw	換算 N値 N	換算 qa kN/m ²	
0.25	礫質土	25	50	3.8	52.4	
0.50		50	100	29.8	362.8	
0.75		75	150	6.5	84.4	
1.00	粘性土	25	50	2.2	16.9	
1.25		50	100	2.2	16.9	
1.50		75	150	2.2	16.9	
1.75	礫質土	25	50	79.3	953.1	

スウェーデン式サウンディング試験 No2 孔口標高+0.18						
貫入 深さ D (m)	推定 柱状図	荷重Wsw Kgf	貫入量1mあたり 半回転数Nsw	換算 N値 N	換算 qa kN/m ²	
0.25	礫質土	25	50	13.5	167.6	
0.50		50	100	46.7	564.4	
0.75		75	150	17.8	218.8	
1.00	粘性土	25	50	3.0	30.0	
1.25		50	100	3.6	39.6	
1.50		75	150	3.0	30.0	
1.75	礫質土	25	50	3.0	30.0	
2.00		50	100	5.2	65.2	
2.25		75	150	5.4	68.4	

スウェーデン式サウンディング試験 No3 孔口標高+0.12						
貫入 深さ D (m)	推定 柱状図	荷重Wsw Kgf	貫入量1mあたり 半回転数Nsw	換算 N値 N	換算 qa kN/m ²	
0.25	礫質土	25	50	30.4	369.2	
0.50		50	100	54.2	654.0	
0.75		75	150	18.6	228.4	
1.00	粘性土	25	50	7.6	103.6	
1.25		50	100	3.8	42.8	
1.50		75	150	3.0	30.0	
1.75	礫質土	25	50	3.2	33.2	
2.00		50	100	4.4	52.4	
2.25		75	150	3.2	33.2	

スウェーデン式サウンディング試験 No4 孔口標高-0.09						
貫入 深さ D (m)	推定 柱状図	荷重Wsw Kgf	貫入量1mあたり 半回転数Nsw	換算 N値 N	換算 qa kN/m ²	
0.25	礫質土	25	50	7.4	94.0	
0.50		50	100	2.5	36.4	
0.75		75	150	1.5	7.5	
1.00	粘性土	25	50	1.5	7.5	
1.25		50	100	2.2	16.9	
1.50		75	150	3.2	33.2	
1.75	礫質土	25	50	3.6	39.6	
2.00		50	100	3.2	33.2	
2.25		75	150	3.6	39.6	

スウェーデン式サウンディング試験 No5 孔口標高-0.03						
貫入 深さ D (m)	推定 柱状図	荷重Wsw Kgf	貫入量1mあたり 半回転数Nsw	換算 N値 N	換算 qa kN/m ²	
0.25	砂質土	25	50	2.0	30.0	
0.50		50	100	2.2	33.2	
0.75		75	150	3.0	30.0	
1.00	粘性土	25	50	3.4	36.4	
1.25		50	100	3.0	30.0	
1.50		75	150	3.0	30.0	
1.75	礫質土	25	50	4.6	55.6	
2.00		50	100	34.6	420.4	
2.25		75	150	37.6	1052	

電気設備工事仕様書

1. 工事概要

1. 工事場所

宇佐市・都院内町原口434-5

2. 建物概要

建物名称	構造	階数	延床面積 (㎡)	消防法令別表第一	備考
院内森林事務所	木造	1	64.12	15項	新築建物

3. 工事種目

(●印をつけたものを適用する)

建築物及び屋外工事種目	院内森林事務所					屋外
動力設備	●	○	○	○	○	
電灯設備	●	○	○	○	○	
雷保護設備	○	○	○	○	○	
受変電設備	○	○	○	○	○	
電力貯蔵設備	○	○	○	○	○	
発電設備	○	○	○	○	○	
電話設備	●	○	○	○	○	
構内交換設備	○	○	○	○	○	
構内情報通信網設備	●	○	○	○	○	
防犯・入退室管理設備	○	○	○	○	○	
拡声設備 (非常放送)	○	○	○	○	○	
映像・音響設備	○	○	○	○	○	
情報表示設備	○	○	○	○	○	
出退表示装置	○	○	○	○	○	
時刻表示装置	○	○	○	○	○	
誘導支援設備 (インターホン)	●	○	○	○	○	
テレビ共同受信設備	○	○	○	○	○	
テレビ電波障害防除設備	○	○	○	○	○	
監視カメラ設備	○	○	○	○	○	
自動火災報知設備	○	○	○	○	○	
自動閉鎖設備	○	○	○	○	○	
ガス漏れ火災警報設備	○	○	○	○	○	
水道漏測メータ設	○	○	○	○	○	
中央監視制御設備	○	○	○	○	○	
昇降機設備	○	○	○	○	○	
						●
構内配電線路	○	○	○	○	○	
構内通信線路	○	○	○	○	○	

2. 工事仕様

1. 一般仕様

(1) 図面及び特記仕様に記載されてない事項は、すべて国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「公共建築工事標準仕様書 (電気設備工事編) (平成31年版)」 (以下、「標準仕様書」という。)、 「公共建築改修工事標準仕様書 (電気設備工事編) (平成31年版)」 (以下、「改修標準仕様書」という。) 及び「公共建築設備工事標準図 (電気設備工事編) (平成31年版)」 (以下、「標準図」という。) による。

(2) 機械設備工事及び建築工事を本工事に含む場合、機械設備工事及び建築工事はそれぞれの工事仕様書を適用する。

2. 特記仕様

車は●印、項目は番号に○印、特記項目は◎印をそれぞれつけたものを適用する。

章	項目	特記
● 一般共通事項	① 機材等	◎日本工業規格品とし、製造者の選定については監督員の承諾を得ること。
	② 機材の品質・性能証明	◎設備機材は、設計図書に定める品質及び性能を有することの証明資料又は、外部機関 (社) 公共建築協会他) が発行する資料等の写しを監督職員に提出して承諾を受ける。
	③ 電気工作物の種類	◎事業用電気工作物 ○一般用電気工作物
	④ 電気保安技術者	◎事業用電気工作物においては電気主任技術者を現場におくものとする。 ◎電気保安技術者は、電気主任技術者の職務を補佐し、電気工作物の保安の業務を行う。 ◎契約電力500kW以上の電気工作物においても、第一種電気工事士により施工する。
	⑤ 電気工事士	◎本工事に必要な工事用電力、水等の使用料金は本工事に含む。(本受電の基本料金も引渡しまで本工事に含む)
	⑥ 工事用電力・水	構内に造ることが ◎できる ○できない
	⑦ 工事用仮設物	全て請負者の負担とする。
	8 官公署への届出等	◎本工事に必要な官庁署その他関係機関への諸手續等に要する費用は請負者の負担とする。
	⑨ 工事写真・	◎詳細については、諸官庁等と打ち合わせること。 ◎国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の「工事写真の撮り方 (改訂第3版 建築設備編)」による。
	⑩ 完成図書等	◎工程写真 (Lサイズ) 製本 1部 (部) ◎完成写真 (Lサイズ) 製本 2部 (部) ◎完成図書等を作成する。
	⑪ 施工計画書	完成図書の原図サイズ及び仕様 ◎現場説明書による ○機器及び材料の選定は、メーカーリストを作成し、監督員の承諾を受ける。 ◎実施工程表を作成し、監督員の承諾を受ける。 ◎本設計図の器具配置及び、取付位置は位置関係を明示するものであり、正確な位置は施工図により協議決定する。 ○製作図、施工図、見本等は、速やかに監督員に提出し承諾を受ける。 ◎図面及び仕様書に明記のない場合は、疑いを生じた場合は、速やかに監督員と協議する。 ◎現場の収まり、取り合いなどの関係で寸法、位置又は、工法を多少変更するなどの軽微な変更については、監督員の指示によって行うものとし、請負金額の増減は行わない。 ◎本工事の施工に伴う既設の破損箇所等は従来にない復旧する。 ◎既存コンクリート床、壁などの貫通部の穴明けは原則として、ダイヤモンドカッターによる。 ◎壁付け器具、床置き機器、天井付け機器の撤去後の取付けボルト孔、壁面、天井面の変色等は補修を行う。 ○工事区分表による。 ◎引渡しを要するもの () 。 ○P C B機器については監督員に「P C B使用電気機器管理台帳」を提出し処理について指示を受ける。 ○再生資源化を図るもの () 。 ○蛍光ランプ ○白熱灯 ○小形二次電池 ◎取外し再用機器は、原則として清掃、点検、絶縁抵抗測定を行った後、取り付ける。ただし、絶縁劣化等使用に耐えない場合は監督員に報告する。 ○構内指示場所に敷きならし ○構内指示場所にたい積 ○構外搬出適切処理
	⑫ 発生材の処理	
	⑬ 再用機器	
⑭ 残土処理		

● 一般共通事項

① 配管・配線等

② 支持金物その他配線プレート等

③ 防火・耐熱性等

④ 断熱結露防止

⑤ 身体障害者のための国際シンボルマーク

⑥ 耐震施工

⑦ 施工調査

● 動力設備

① 設備概要

② 機器への接続

③ 電動機等の接地

4 電動機等の力率の改善

5 保護継電器

6 その他

● 電灯設備

① 照明器具の接地

② 配線器具類

3 予備配管

4 その他

○ 防災保護設備

1 受電部

2 避雷導体

3 接地極

4 その他

○ 受変電設備

1 壁形式

2 変圧器の種類

3 基礎

4 配線ピット及び蓋

5 接地工事

6 消火器

7 機器詳細

○ 電力行機設備

1 形式

2 蓄電池

3 基礎

4 消火器

5 機器詳細

○ 発電設備

1 発電機

2 原動機

3 ラジエータ・

4 燃料槽

5 基礎

6 配線ピット及び蓋

7 機器吊上用フック

8 消火器

9 機器詳細

● 構内交換設備

1 交換機の種類

2 回線数

3 電話機の種類

4 配線

5 機器詳細

○ 設備

1 増幅器の種類

2 機器詳細

○ 情報表示設備

1 出退表示装置

2 時刻表示装置

3 その他

○ 設備

1 通話方式

2 形式

3 その他

○ 受変電設備

1 受信方式

2 支持ポール

3 電界強度測定

4 機器詳細

○ 防除設備

1 受信方式

2 電波障害調査

3 機器詳細

○ 自動火災報知設備

1 自動火災報知装置

2 住戸用自動火災報知装置

3 非常警報装置

4 その他

○ 監視

1 自動閉鎖装置

2 その他

○ 火災警報設備

1 ガス漏れ火災警報装置

2 その他

○ 設備

1 昇降方式

2 用途

3 高調波対策

4 機器詳細

○ 配線

1 地中線式の余長

2 地中線埋設表示

3 装柱機材

4 外灯

5 その他

○ 配線

1 地中線式の余長

2 地中線埋設表示

3 その他

○ 発電設備

○ 三相3線式 (V)

○ ディーゼルエンジン ○ ガスタービンエンジン

○ 電気始動式 ○ 空気始動式

○ 軽油 ○ A重油 ○ 灯油

○ 空冷式 ○ 水冷式

○ 本工事 () ○ 別置 ○ 搭載 ○ 別途

○ 本工事 ○ 別途

○ 本工事 ○ 別途

○ 本工事 (t ヶ所) ○ 別途

○ A B C 10型、収納箱 ○ 別途

○ 別図による。

● 構内交換設備

○ ボタン電話・

○ 交換機 () ○ デジタ・

○ アナログ ○ 既設 (別途工事)

○ 局線 (実装 /容量)

○ 内線 (実装 /容量)

○ デジタル・

○ アナログ式

◎取り付け電話器1台につき下記の電線を取り付ける。ワイヤプロテクター1. 5mを見込・

○ E M - T I E F 0. 65 - 2 C 2m

◎ E M - B T I E E 0. 4 - 2 P 2m

○ 別図による。

○ 設備

○ 一般放送用

○ 非常放送用

○ 一般非常兼用

○ デスク形

○ 卓上形

○ 壁掛形

○ 自立形

○ ラック架組込

○ 別図による。

○ 情報表示設備

表示の種類

○ 出退

○ 情報表示

○ トイレ呼出

○ ()

表示盤

○ 単体

○ 複合壁に組込

回路数 ()

○ 埋込形

○ 卓上形

発信機

○ 壁掛形

○ 自立形

○ ラック架組込

経路計

○ 回路数 ()

○ 図面による

○ 設備

同時通話

○ 相互通話

観機

○ 壁掛形

○ 卓上形

○ 複合壁に組込

○ 特記

回線数 ()

子機

○ 壁掛形

○ 卓上形

○ 埋込形

○ 玄関受付形

○ 特記

○ 図面による

○ 受変電設備

共同受信

○ 直接受信

○ C A T V

○ 壁面3点支持形

○ 自立型

○ 基礎 ()

○ 本工事 ○ 別途

○ 躯体上がり時に測定結果の提出

○ 別図による。

○ 防除設備

共同受信

○ 直接受信

○ C A T V

○ ()

○ 着工前及び躯体打上がり時に周辺部の測定

○ (ヶ所)

○ 調査項目は各チャンネル毎の電界強度、水平パターン、映像写真を (部) 提出すること

○ 別図による。

○ 自動火災報知設備

方式

○ P形 (線)

○ R形 (線)

受信機

○ 単体

○ 複合防災壁

回線数

○ 火報 (実装 /容量)

○ 諸警報 (実装 /容量)

○ 特記

副受信機

○ 単体

○ 複合防災壁

同回線数

○ 火報 (実装 /容量)

○ 諸警報 (実装 /容量)

○ 特記

発信機、表示灯

○ 単体

○ 総合壁

○ 消火栓組込

消火ポンプ連動

○ 発信機連動

○ 消火栓組込 (単独)

感知器

○ 作動確認灯付

総合壁

○ 防触端子組込

消火栓起動リレ

○ 本工事 ()

○ 2 A

○ 4 A

○ 別途

インターロッ

○ 火災信号により空調機、送排風機及びボイラー等を停止させる。

方式

○ P形 (線)

受信機

○ 単体

○ 遠隔試験端子付

感知器

○ 作動確認灯付

形式

○ 埋込形

○ 露出形

○ 図面による (住宅用火災感知器)

○ 監視

方式

○ 防火戸

○ 防火シャッター

○ 防煙ダンバ

回線数

○ 実装 /容量

○ 単体

○ 複合防災壁

連動制御器

○ 壁掛形

○ 自立形

○ ラック架組込

○

○ 火災警報設備

ガス種別

○ 都市ガス

○ L P G

○ ()

監視方式

○ 単独

○ 集中

受信機

○ 単体

○ 複合防災壁

回線数

○ 実装 /容量

○ 単体

○ 複合防災壁

副受信機

○ 単体

○ 複合防災壁

回線数

○ 実装 /容量

○ 検知機電源

○ A C 100 V

○ A C 24 V

○ D C 24 V

○ 検知機と一体

○ 外部出力 ()

○ 無電圧

○ 有電圧

○

○ 設備

機械室レス

○ ロープ式

○ 油圧式

○ ()

○ 乗用

○ 荷物用

○ 人専用

○ ()

○ インバーター使用の増台は、ノイズ対策 (フィルター、絶縁トランスの設置) 等を行う

○ 別図による。(建築工事)

○ 配線

マンホール、ハンドホール内でケーブルの余長を見込む。 1ヶ所

○ 直埋式の横断箇所は管路とし、その両端は約1mの余長を見込む。

○ 標示シート () ○ 一重 ○ 二重 ○ 埋設機 () ○ コンクリート ○ 樹脂 ○ ビン

○ 一般形

○ 耐湿形

○ 基礎 () ○ 本工事 ○ 別途

○ 接地 () ○ 基毎単独 ○ 共用 (ケーブル1芯使用)

○

○ 配線

マンホール、ハンドホール内でケーブルの余長を見込む。 1ヶ所

○ 直埋式の横断箇所は管路とし、その両端は約1mの余長を見込む。

○ 標示シート () ○ 一重 ○ 二重 ○ 埋設機 () ○ コンクリート ○ 樹脂 ○ ビン

○

設計年月日

設計

作図

有限会社 瀬口建築設計事務所

登録：大分県知事 第19Y-12045号 一級建築士大臣 第110860号 瀬口 啓一
〒871-0013 大分県中津市金手8-7 TEL: (0979)-22-6672 FAX: (0979)-22-6085

工事名称

大分西部森林管理署
院内森林事務所 新築工事

図面名称

電気設備工事仕様書-1

縮尺

N, S

図面N0.

E-01

1 機器の標準取付高さは、図面に特記がない場合は、下表による。

電力 系統	取用計器	測点	取付高 (mm)	電力 系統	取用計器	測点	取付高 (mm)
		地上～窓中心	1,800～2,000			床上～中心	1,800～2,200
電灯	分電盤	床上～中心	1,500 (上端1,900以下)	電灯	壁掛形時計	床上～中心	1,500 (上端1,900以下)
	住戸用分電盤	床上～下端	2,000		子時計	床上～中心	(天井高) × 0.8～0.9
	スイッチ	床上～中心	1,300		時報子時計	床上～中心	2,300
	スイッチ (住宅)	"	1,200		壁掛形スピーカー	床上～中心	(天井高) × 0.8～0.9
	スイッチ (多機能トイレ)	"	1,100		壁付アッテネーター	床上～中心	1,300
	壁付コンセント (一般)	"	300		表示盤	床上～中心	(天井高) × 0.8～0.9
	壁付コンセント (和室)	"	200		壁付発信器	"	1,300
	壁付コンセント (台上)	台上～中心	200		ベル・ブザー・チャイム	"	2,300
	壁付コンセント (土間)	床上～中心	800～1,300		壁付押ボタン (一般)	床上～中心	1,300
	壁付コンセント (車椅子用)	"	900		インターホン親機 (住宅)	床上～中心	1,200
動力	ブラケット (一般)	"	2,100～2,300	動力	壁付押ボタン (多機能トイレ)	"	900
	ブラケット (踊場)	"	2,000～2,500		壁付復帰ボタン (多機能トイレ)	"	1,500
	ブラケット (鏡上)	鏡上端～中心	150		壁付復帰ボタン (住宅)	"	1,200
	壁掛形制御盤	床上～中心	1,500 (上端1,900以下)		壁付表示灯 (多機能トイレ)	"	2,300
構内交換	開閉器箱	"	1,500	構内交換	壁付アウトレットボックス (一般)	"	300
	操作スイッチ	"	1,300		壁付アウトレットボックス (和室)	"	200
	警報盤	"	1,800		テレビ端子 (一般)	床上～中心	300
	端子盤 (室内)	床上～下端	300		テレビ端子 (和室)	"	200
	集合保安器箱	天井下～上端	200		機器収納箱	天井下～上端	200
	壁付アウトレットボックス (一般)	床上～中心	300		受信機・副受信機	800～1,500	
	壁付アウトレットボックス (和室)	"	200		機器収納箱	"	800～1,500
	壁付電話機 (一般)	"	1,300		発信機	床上～中心	800～1,500
構内交換	壁付電話機 (住宅)	"	1,200		ベル	"	2,300
					表示灯	"	2,100
構内交換				構内交換	液化石油ガス用検知器	床上～上端	300

(注) (天井高) × 0.8～0.9は天井高が2,500～3,000mmの場合に適用する。
上記取り付け高さにおいて機器の使用に支障が生じる場合は、監督職員と協議する。

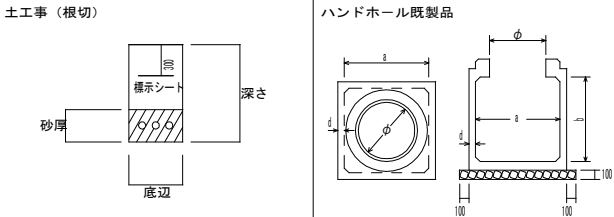
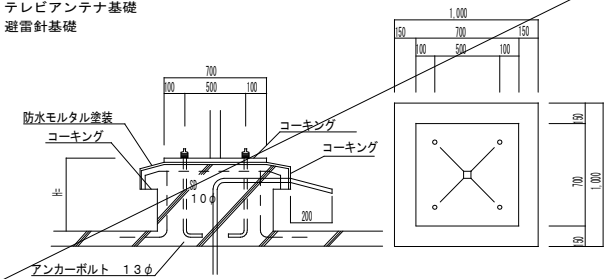
2 施工図等の取扱い
施工図等の著作権に係わる当該建物に限る使用権は、発注者に移譲するものとする。

黒文字	電灯	放送	T V
	動力	表示	火報
	電話	LAN	防犯
	時計	インターホ・	電極
	防火戸	警報	ガス警報

(大きさは7mmとする)

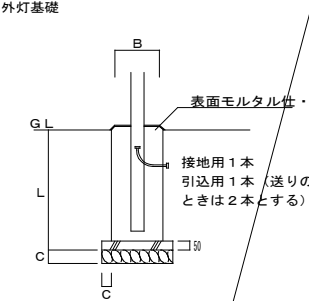
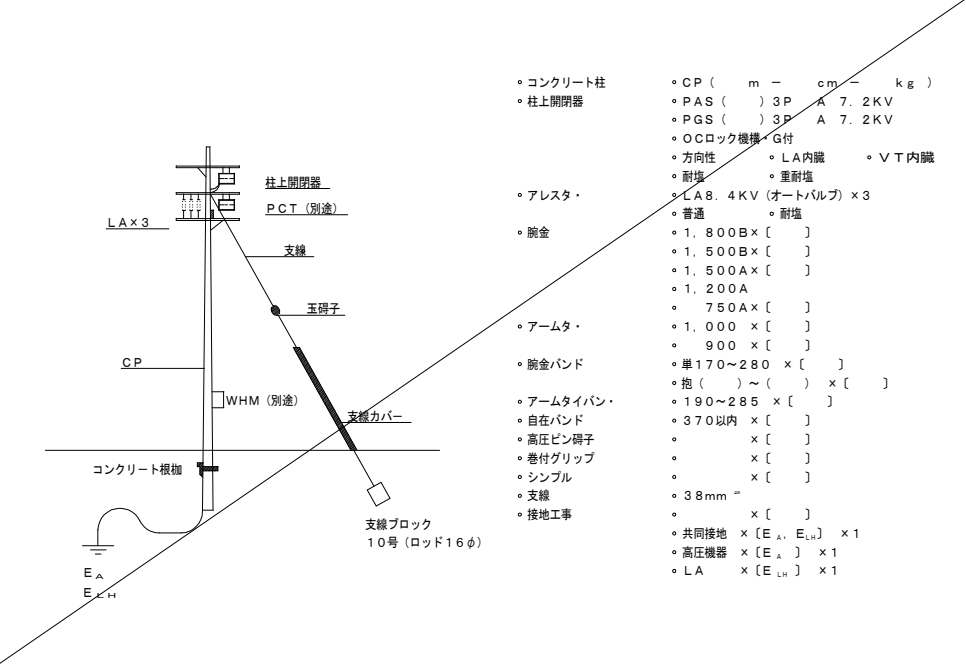
電力	接地の種類	記号	接地極
電力	共同	E _{A+B+D}	EP-0.9 1枚以上 EB 2本以上
	A種 (第1種)	E _A	EB 6本以上
	B種 (第2種)	E _B	EB 2本以上
	D種 (第3種)	E _D	EB 1本以上
通信情報	C種 (特別第3種) (10Ω以下)	E _C	EB 6本以上
	構内交換機用	E _L	EP-0.9 1枚以上
	直流電源装置 (陽極)	E _B	EB 2本以上
	保安用 (10Ω以下)	E _{A1}	EB 6本以上
電保護	保安用 (100Ω以下)	E _{D1}	EB 1本以上
	拡声用増幅器 (100Ω以下)	E _{D2}	EB 1本以上
	電話引込口の保安器用 (100Ω以下)	E _{L1}	EB 1本以上
	雷保護設備	E _{LA}	EP-0.6 2枚
電保護	高圧避雷器	E _{LH}	EB 6本以上
	低圧避雷器 (300V超)	E _{LLC}	EB 6本以上
	低圧避雷器 (300V以下)	E _{LLD}	EB 1本以上
	測定用	E _O	EB 1本以上

記号	名称	記号	名称
———	天井いんべい・ころがし	=====	コンクリート貫通部分
———	床いんべい配線	(※19)	既設配管 (E19)
-----	露出配線	(室名)	直天井の室を表す
——— (PF16)	空配管 (PF16)	———	配線保護部分
——— (PF16)	EM-IE1.6×2	(PF16) F2	EM-EEF1.6-2C 天井内ころがし
——— (PF16)	EM-IE1.6×3 (")	F3	EM-EEF1.6-3C "
——— (PF16)	EM-IE1.6×4 (")	F4	EM-EEF1.6-2C×2 "
——— (PF16)	EM-IE2.0×2E1.6 (")	F2	EM-EEF2.0-2C "
——— 2C(PF16)	EM-AE1.2-2C (PF16)	2C	EM-AE1.2-2C 天井内ころがし
——— 3C(PF16)	EM-AE1.2-3C (")	3C	EM-AE1.2-3C "
——— 4C(PF16)	EM-AE1.2-4C (")	4C	EM-AE1.2-4C "
——— H2C(PF16)	EM-HP1.2-2C (")		



記号	底辺	深さ	砂厚	備考
300	450	250		
400	450	250		
500	450	250		
600	450	250		
700	450	250		
800	450	250		
300	750	250		
400	750	250		
500	750	250		
600	750	250		
700	750	250		
800	750	250		
300	950	250		
400	950	250		
500	950	250		
600	950	250		
700	950	250		
800	950	250		
300	1050	250		
400	1050	250		
500	1050	250		
600	1050	250		
700	1050	250		
800	1050	250		
300	1350	250		
400	1350	250		
500	1350	250		
600	1350	250		
700	1350	250		
800	1350	250		

施工標準図 (縮尺なし)



記号	器種	基礎の寸法		
		B	L	C
○	T-3.5 T-4	400×400 (500φ)	1100	100
	T-4.5 T-5 T-5.5	600×600 (700φ)	1300	100

- 1 防水型 クサリ・
- 2 県マーク及び文字入り
- 3 中荷重 [R2K] : 破壊荷重 20 [kN] 以上 (鋼鉄)
- 4 重荷重 [R8K] : 破壊荷重 80 [kN] 以上 (タダ鉄)

設計年月日

設計

作図



有限会社 瀬口建築設計事務所

登録 : 大分県知事 第19Y-12045号 一級建築士大臣 第110860号 瀬口 啓一
〒871-0013 大分県中津市金手8-7 TEL: (0979)-22-6672 FAX: (0979)-22-6085

工事名称

大分西部森林管理署
院内森林事務所 新築工事

図面名称

電気設備工事仕様書-2

縮尺

N, S

図面N0.

E-02

九州森林管理局

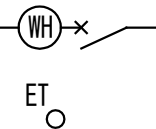
項	工 事 施 工 区 分	建築（A）	電気（E）	設備（M）		別途	備 考
1	コンクリート躯体貫通スリーブ取付		●	●			
2	同上周囲補強	●					
3	鉄骨貫通スリーブ（溶接一体）						
4	天井切込み（天井下地含む）		●	●			
5	同上補強及び補修仕上（同上）	●					
6	床及び壁面の切込み開口（設備工事に関係のもの）		●	●			
7	同上補強及び補修仕上（ 同 上 ）	●					
8	床下トレンチ及びピット	○					
9	同上換気口						
10	床下点検用ハッチ（蓋・枠・縁上部仕上共）	●					
11	天井点検用ハッチ（ 同 上 ）	●					
12	パイプシャフト点検用ハッチ（ 同上 ）	○					
13	発電機及びキュービクル基礎工事（補強筋共）						
14	同上アンカーボルト箱入れ、穴開け						
15	屋内各種機器基礎工事（補強筋共）						
16	同上アンカーボルト箱入れ、穴開け						
17	屋上設置用機器基礎工事（補強筋共）	○					
18	同上アンカーボルト箱入れ、穴開け			○			
19	機械室内消音断熱仕上						
20	シャッター（操作盤・スイッチ・操作線共）						
21	同上電源供給及び操作盤への接続工事						
22	自動ドア（操作盤・スイッチ・接続共）						
23	同上電源供給及びスイッチへの配管配線						
24	電気錠（本体）						

項	工 事 施 工 区 分	建築（A）	電気（E）	設備（M）		別途	備 考
25	電気錠 電源供給及び接続機器						
26	煙感知器連動による防火戸自動開放閉鎖装置	○					
27	同上配管配線、リリース取付接続、受信盤取付		○				
28	煙感知連動によるシャッター自動閉鎖装置						
29	同上配管配線、リリース取付接続、受信盤取付						
30	液面電極棒（支持固定装置共）						
31	同上用リレー（制御盤内臓）						
32	液面電極棒とリレーとの配管配線接続工事						
33	屋内消火栓ボックス						
34	同上表示ランプ、組込ベル、発電機とその取付工事						
35	雨水樋及び養生管、ルーフドレン	●					
36	雨水樋樋末端と側溝又は雨水樹との接続工事	●		●			
37	雨水会所樹及び雨水排水工事			●			
38	雑排水樹、汚水樹及び排水工事			●			
39	側溝最終樹と排水会所樹との接続工事			●			
40	流し台、ガス台	●		○			
41	一般陶器製流し台			●			
42	厨房機器						
43	タオル掛、雑巾掛			●			
44	吊戸棚	●					
45	紙巻器・手摺			●			
46	カガミ・洗面カウンター			●			
47	カーテンボックス、ブラインドボックス	●					
48	カーテンレール	●					

項	工 事 施 工 区 分	建築（A）	電気（E）	設備（M）		別途	備 考
49	カーテン及びブラインド					●	
50	外部に面する吸排気ガラリ			●			
51	同上ダクト接続用金具			●			
52	ドアガラリ、換気口（内部）	●					
53	外部に面する換気口			●			
54	一般フード（厨房・調理・湯沸室等）			○			
55	外部に面するウェザーカバー			●			
56	壁付け換気扇類			●			
57	同上取付枠			●			
58	外部に面する換気扇取付後の防水シーリング			●			
59	天井埋込換気扇及びダクト、ペントキャップ			●			
60	防火区画等の貫通処理		○	○			
61	避雷針及び同接地工事						
62	自動制御用2次側配管・配線		○	●			
63	空調設備制御盤と2次側電気配管・配線		●	●			
64	動力設備制御盤と2次側電気配管・配線		●				
65	テレビ電波障害近隣対策用配管						
66	電話交換機、試験台、MDF類						
67	同上用直流電源装置、充電器、蓄電池類						
68	同上用配管入線工事						
69	電話機及び接続						
70	エレベーター（扉共）						
71	同上用三方枠						
72	同上電源供給						

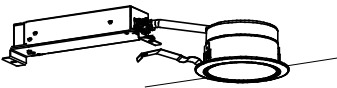
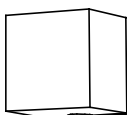
項	工 事 施 工 区 分	建築（A）	電気（E）	設備（M）		別途	備 考
73	同上インターホン及び入線エレベーター内配管・配線						
74							
75							
76							
77							
78							
79							
80	受電通水後竣工引渡し迄の電気、カゝス、上下水道使用料金	●	●	●			
81	同上 基本料金（電気）	●	●	●			
82							
83							
84							
85							
86							
87							
88							
89							
90							
91							
92							
93							
94							
95							
96							

	設計年月日	設計	作図	有限会社 瀬口建築設計事務所 登録：大分県知事 第19Y-12045号 一級建築士大臣 第110860号 瀬 口 啓 一 〒871-0013 大分県中津市金手8-7 TEL: (0979)-22-6672 FAX: (0979)-22-6085	工事名称	図面名称	縮尺	図面N0.
九州森林管理局					大分西部森林管理署 院内森林事務所 新築工事	工事区分表	N, S	E-3

盤名称	結線図	回路 番号	開 閉 器			相	電圧	負荷名称	容量	備 考		
			SB	ELCB	P・AF/AT		(V)		(VA)			
L-1 鋼板製壁掛露出型 指定色仕上 1φ3W200/100V												
		101	○		2・50/20	1	100	事務室 照明				
		102		○	2・50/20	1	100	倉庫他 照明				
		301	○		2・50/20	1	100	倉庫他 コンセント				
		302		○	2・50/20	1	100	便所 コンセント				
		303	○		2・50/20	1	100	電気温水器用 コンセント				
		304	○		2・50/20	1	100	事務室 コンセント				
		305		○	2・50/20	1	100	事務室 コンセント				
		306		○	2・50/20	1	100	電気温水器用 コンセント				
		307	○		2・50/20	1	100	冷蔵庫用 コンセント				
		308		○	2・50/20	1	100	事務室 コンセント				
		309		○	2・50/20	1	100	コピー機用 コンセント				
		310	○		2・50/20	1	100	予 備				
		311	○		2・50/20	1	100	予 備				
		401		○	2・50/20	1	200	空調室外機 (PAC-1)				
			ET ○ ET (ELB) ○									
		S-1 屋外防水壁掛型 SUS製 指定色仕上 1φ3W200/100V										
				○	3・100/75	1	200/100					
	ET ○											

T-1 鋼板製壁掛露出型 指定色仕上

電話	電話	その他
保安器10P SP	端末器 SP	—

照明器具姿図	
A LED 埋込型40形 下面開放型  一般タイプ、5200lmタイプ 消費電力31.9W、定格出力型、電圧100～242V 本体：亜鉛鋼板 反射板：銅板（高反射白色粉体塗装） ライトバー（カバー）：ポリカーボネート（乳白） 光源寿命40000時間（光束維持率85%） 星白色（5000K）、Ra83、電源装置はライトバー側に内蔵 パナソニック 埋込XLX450PENTLE9 相当品	E LED ダウンライト  LED内蔵くワコンア（ひと粒）タイプ>、電源ユニット内蔵、一般光色タイプ 5000K、Ra85、拡散タイプ 光通量光角15度、光源寿命40000時間（光束維持率85%） 器具光束：610lm、消費電力：4.2W、電圧：100～242V 反射板（上部）：プラスチック（ホワイト） 反射板（下部）：銅板（ホワイトつや消し仕上） 枠：銅板（ホワイトつや消し仕上）、埋込穴φ100 パナソニック XND0639WNLE9 相当品
B LED 直付型40形  一般タイプ、2000lmタイプ 消費電力13.1W、定格出力型、電圧100～242V 本体：銅板（白色粉体塗装） ライトバー（カバー）：ポリカーボネート（乳白） 光源寿命40000時間（光束維持率85%） 星白色（5000K）、Ra83 電源装置はライトバー側に内蔵 パナソニック 直付XLX410AENPLE9 相当品	F LED ブラケット  星白色（5000K）、Ra83 器具光束840lm、消費電力9.5W、電圧100V 拡散タイプ、天井直付型・壁直付 カバー：プラスチック（乳白） 両面化粧タイプ W=450 H=65 出しろ64 パナソニック LGB85042LE1 相当品
C LED 直付型20形  一般タイプ、1600lmタイプ 消費電力11.6W、定格出力型、電圧100～242V 本体：銅板（白色粉体塗装） ライトバー（カバー）：ポリカーボネート（乳白） 光源寿命40000時間（光束維持率85%） 星白色（5000K）、Ra83 電源装置はライトバー側に内蔵 パナソニック 直付XLX210AENCLE9 相当品	G LED ブラケット  電球色（2700K）、Ra83 器具光束515lm、消費電力7.1W、電圧100V 器具光束515lm、消費電力7.1W、電圧100V 拡散タイプ、防雨型 ツマミメカ方式、Napion・明るさセンサ付 カバー：アクリル（乳白） 本体：プラスチック（ホワイト） 点灯照度調整機能付 パナソニック LGWC80360LE1 相当品
D LED 直付型40形 防湿型・防雨型  一般タイプ、2500lmタイプ 消費電力16.3W、定格出力型、電圧100～242V 本体：亜鉛鋼板（クロムフリー・高反射白色粉体塗装） 防湿型・防雨型ライトバー：ポリカーボネート（乳白）+アクリルコーティング 光源寿命40000時間（光束維持率85%） 1P23防湿型、星白色（5000K）、Ra83 電源装置はライトバー側に内蔵 パナソニック 直付XLW422AENZE9 相当品	H LED ブラケット  電球色（2700K）、Ra80 器具光束184lm、消費電力4.3W、電圧100V 防雨型、簡易引掛パネ方式、明るさセンサ付 カバー：アクリル（乳白）、（ブラチナメタリック） パナソニック LGWJ85114U 相当品

※寸法・形状は参考とする

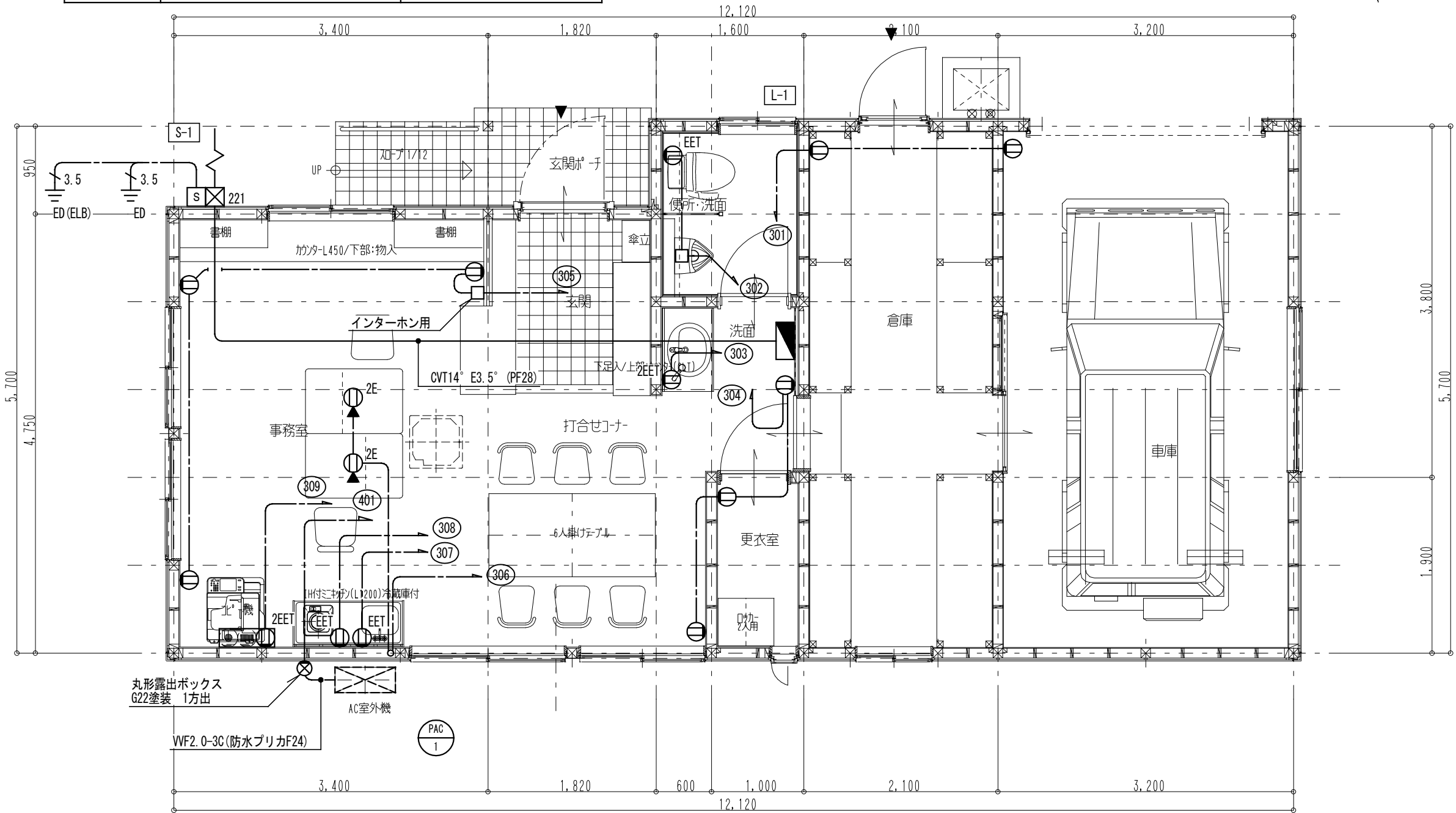
	設計年月日	設計	作図	 有限会社 瀬口建築設計事務所 登録：大分県知事 第19Y-12045号 一級建築士大臣 第110860号 瀬口啓一 〒871-0013 大分県中津市金手8-7 TEL: (0979)-22-6672 FAX: (0979)-22-6085	工事名称	図面名称	縮尺	図面N0.
九州森林管理局					大分西部森林管理署 院内森林事務所 新築工事	盤結線図・照明器具姿図	N, S	E-04

凡 例

記 号	名 称	摘 要
㊦	壁付きコンセント	2P15AX2 接地極付
㊦ EET	壁付きコンセント	2P15AX1 接地極付 ET付
㊦ 2EET	壁付きコンセント	2P15AX2 接地極付 ET付
㊦ 2E	床付きコンセント	2P15AX2 接地極付
□	位置ボックス	
----	ケーブル配線 天井内ころがし	

注 記

1. 特記なき配管配線は下記による。		
-----	VVF2. 0-3C	(PF22) (1芯アース)



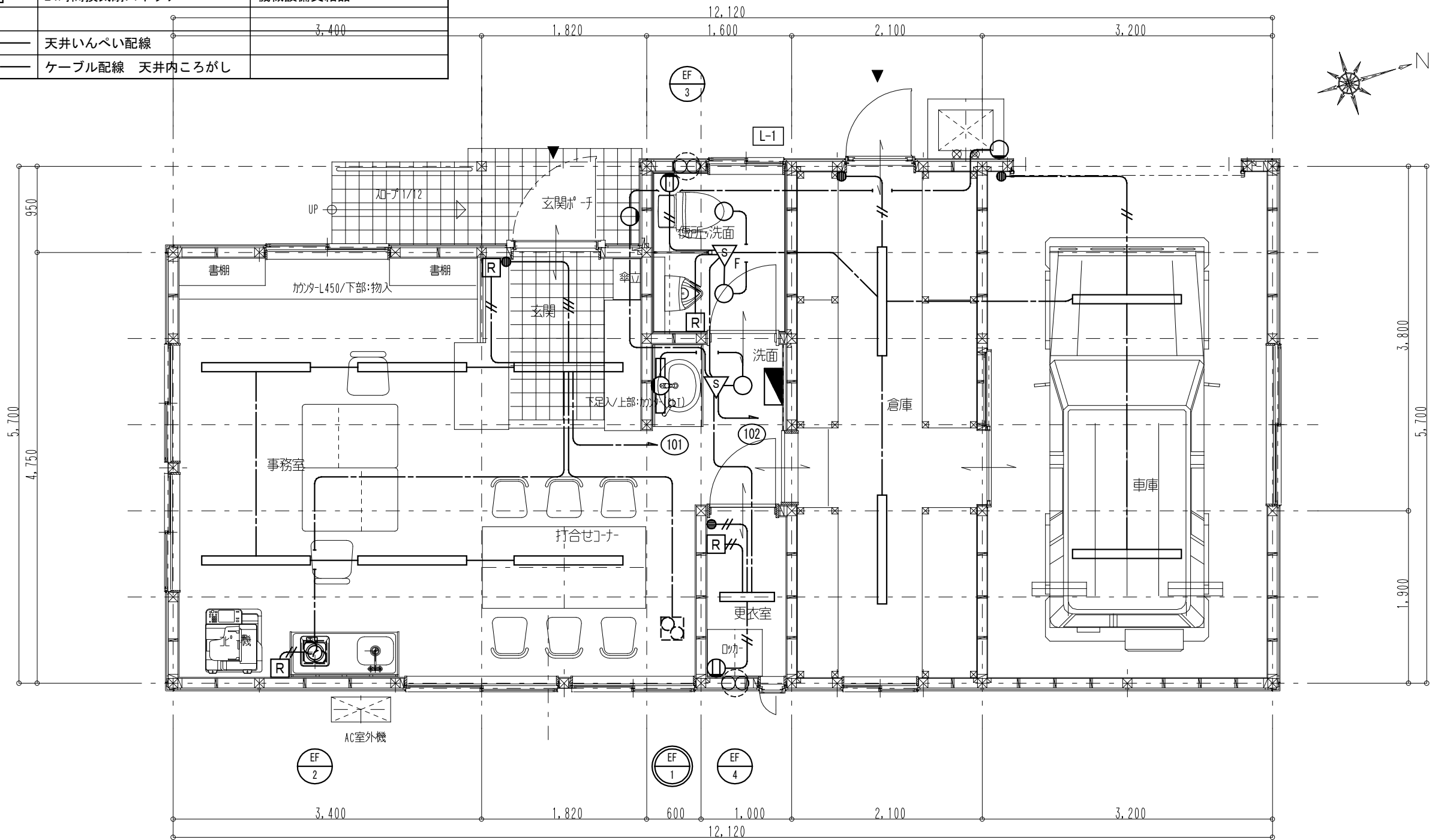
九州森林管理局	設計年月日	設計	作図	有限会社 瀬口建築設計事務所 登録：大分県知事 第19Y-12045号 一級建築士大臣 第110860号 瀬口 啓一 〒871-0013 大分県中津市金手8-7 TEL: (0979)-22-6672 FAX: (0979)-22-6085	工事名称	図面名称	縮尺	図面N0.
					大分西部森林管理署 院内森林事務所 新築工事	コンセント設備 平面図	S=1/50	E-05

凡 例

記 号	名 称	摘 要
■	電灯分電盤	
●	タンブラスイッチ	1P15A
▽	人感センサ自動スイッチ	親機 3A
▽ _F	人感センサ自動スイッチ	親機 換気扇連動型
□	位置ボックス	
[R]	24時間換気扇スイッチ	機械設備支給品
——	天井いんぺい配線	
----	ケーブル配線 天井内ころがし	

注 記

1. 特記なき配管配線は下記による。		
——//——	VVF1.6-2C	
——-——	VVF1.6-3C	(10アース)
——-2.0	VVF2.0-2C	



事務室	
A	× 6

更衣室	
C	× 1

洗面	
E	× 1
F	× 1

便所	
E	× 2

玄関ポーチ	
G	× 1

倉庫	
B	× 2

車庫	
D	× 2

外壁	
H	× 1

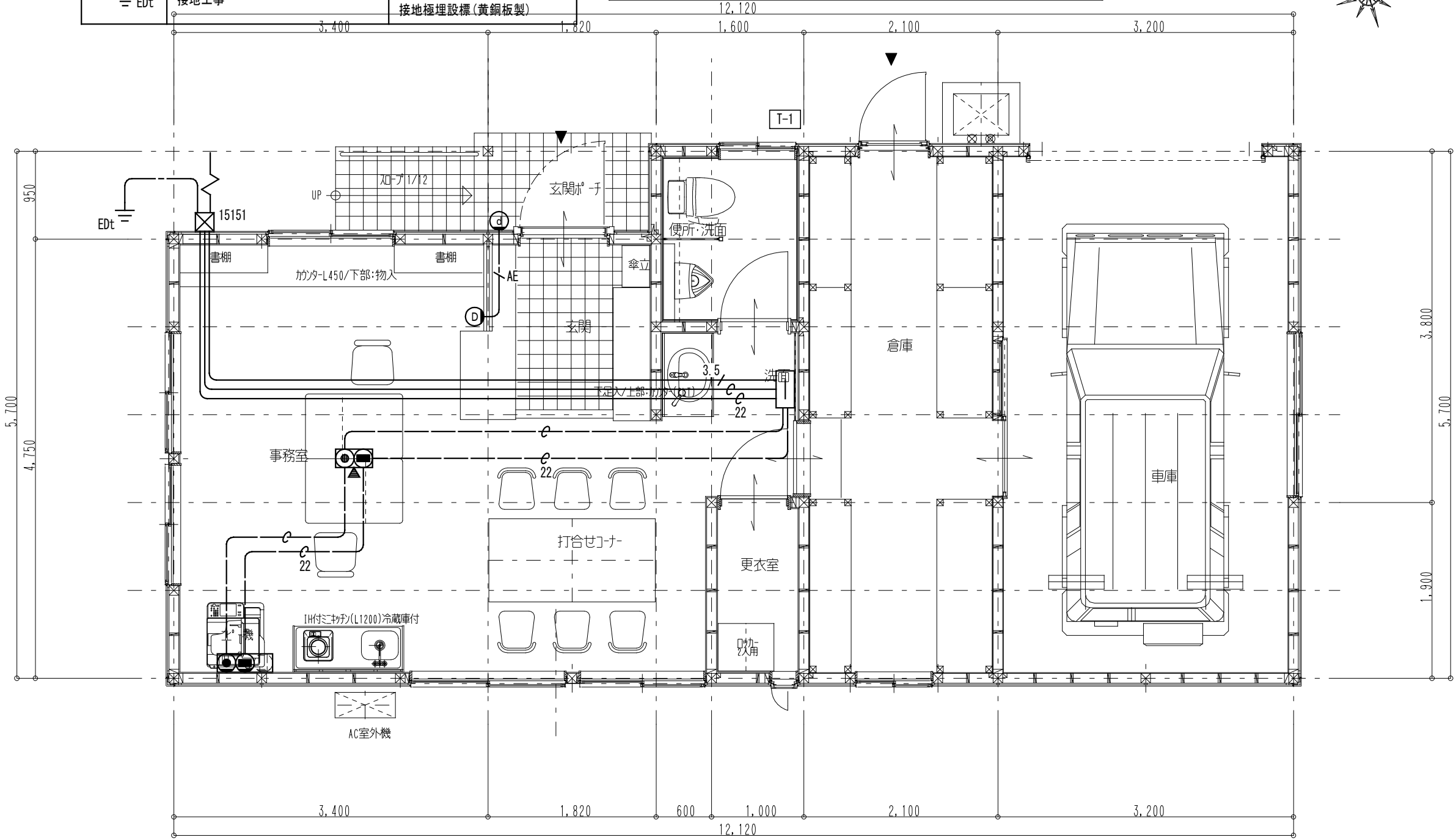
九州森林管理局	設計年月日	設計	作図	有限会社 瀬口建築設計事務所 登録：大分県知事 第19Y-12045号 一級建築士大臣 第110860号 瀬口 啓一 〒871-0013 大分県中津市金手8-7 TEL: (0979)-22-6672 FAX: (0979)-22-6085	工事名称	図面名称	縮尺	図面N0.
					大分西部森林管理署 院内森林事務所 新築工事	電灯設備 平面図	S=1/50	E-06

凡 例

記 号	名 称	摘 要
	端子盤	銅板製 露出型
 2EET	情報コンセント	2P15AE×2+ET+LAN+TEL
	フロアコンセント	LAN+TEL
	テレビ付ドアホン	液晶 カラー ハンズフリー 1対1形
 15151	ブルボックス	150x150x100 SUS.WP
 EDt	接地工事	電話機器用 接地極埋設標(黄銅板製)

注 記

1. 特記なき配管配線は下記による。	
	導入線 (PF16)
	導入線 (PF22)
 AE	AE1.2-2C 立下げ保護管 (PF16)
 3.5	IV3.5°×1
	天井内こがし配線
	ケーブル配線
	ケーブル配線



九州森林管理局	設計年月日	設計	作図	 有限会社 瀬口建築設計事務所 登録：大分県知事 第19Y-12045号 一級建築士大臣 第110860号 瀬口 啓一 〒871-0013 大分県中津市金手8-7 TEL：(0979)-22-6672 FAX：(0979)-22-6085	工事名称	図面名称	縮尺	図面N0.
					大分西部森林管理署 院内森林事務所 新築工事	弱电設備 平面図	S=1/50	E-07

1 機器の標準取付高さは、図面に特記がない場合は、下表による。

電力 系統	取用計器	測点	取付高 (mm)	電力 系統	取用計器	測点	取付高 (mm)
		地上～窓中心	1,800～2,000			床上～中心	1,500 (上層1,900以下)
電灯	分電盤	床上～中心	1,800～2,200	電力 系統	壁掛形時計	床上～中心	1,500 (上層1,900以下)
	住戸用分電盤	床上～下端	2,000		子時計	床上～中心	(天井高) × 0.8～0.9
	スイッチ	床上～中心	1,300		時報子時計	床上～中心	2,300
	スイッチ (住宅)	"	1,200		壁掛形スピーカー	床上～中心	(天井高) × 0.8～0.9
	スイッチ (多機能トイレ)	"	1,100		壁付アッテネーター	床上～中心	1,300
	壁付コンセント (一般)	"	300		表示盤	床上～中心	(天井高) × 0.8～0.9
	壁付コンセント (和室)	"	200		壁付発信器	"	1,300
	壁付コンセント (台上)	台上～中心	200		ベル・ブザー・チャイム	"	2,300
	壁付コンセント (土間)	床上～中心	800～1,300		壁付押ボタン (一般)	床上～中心	1,300
	壁付コンセント (車椅子用)	"	900		インターホン親機 (住宅)	床上～中心	1,200
動力	ブラケット (一般)	"	2,100～2,300	電力 系統	壁付復帰ボタン (多機能トイレ)	"	900
	ブラケット (踊場)	"	2,000～2,500		壁付復帰ボタン (多機能トイレ)	"	1,500
	ブラケット (鏡上)	鏡上端～中心	150		壁付復帰ボタン (住宅)	"	1,200
	壁掛形制御盤	床上～中心	1,500 (上層1,900以下)		壁付表示灯 (多機能トイレ)	"	2,300
構内交換	開閉器箱	"	1,500	電力 系統	壁付アウトレットボックス (一般)	"	300
	操作スイッチ	"	1,300		壁付アウトレットボックス (和室)	"	200
	警報盤	"	1,800		テレビ端子 (一般)	床上～中心	300
	端子盤 (室内)	床上～下端	300		テレビ端子 (和室)	"	200
	集合保安器箱	天井下～上端	200		機器収納箱	天井下～上端	200
	壁付アウトレットボックス (一般)	床上～中心	300		受信機・副受信機	800～1,500	
	壁付アウトレットボックス (和室)	"	200		機器収納箱	"	800～1,500
	壁付電話機 (一般)	"	1,300		発信機	床上～中心	800～1,500
構内交換	壁付電話機 (住宅)	"	1,200		ベル	"	2,300
					表示灯	"	2,100
構内交換				電力 系統	液化石油ガス用検知器	床上～上端	300

(注) (天井高) × 0.8～0.9は天井高が2,500～3,000mmの場合に適用する。
上記取り付け高さにおいて機器の使用に支障が生じる場合は、監督職員と協議する。

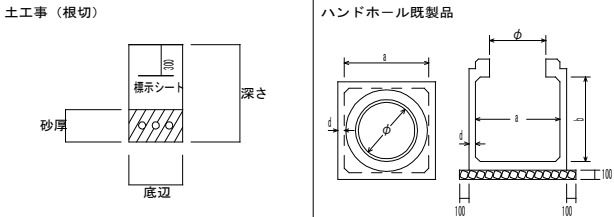
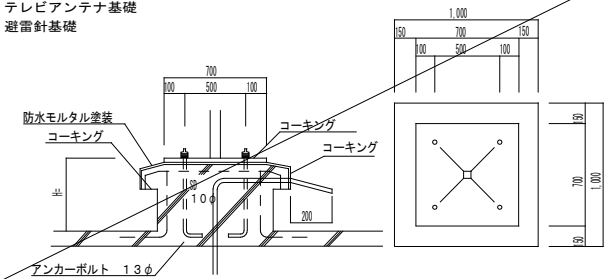
2 施工図等の取扱い
施工図等の著作権に係わる当該建物に限る使用権は、発注者に移譲するものとする。

黒文字	電灯	放送	T V
	動力	表示	火報
	電話	LAN	防犯
	時計	インターホ・	電極
	防火戸	警報	ガス警報

(大きさは7mmとする)

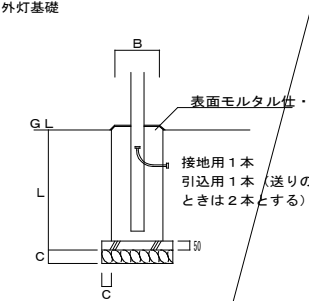
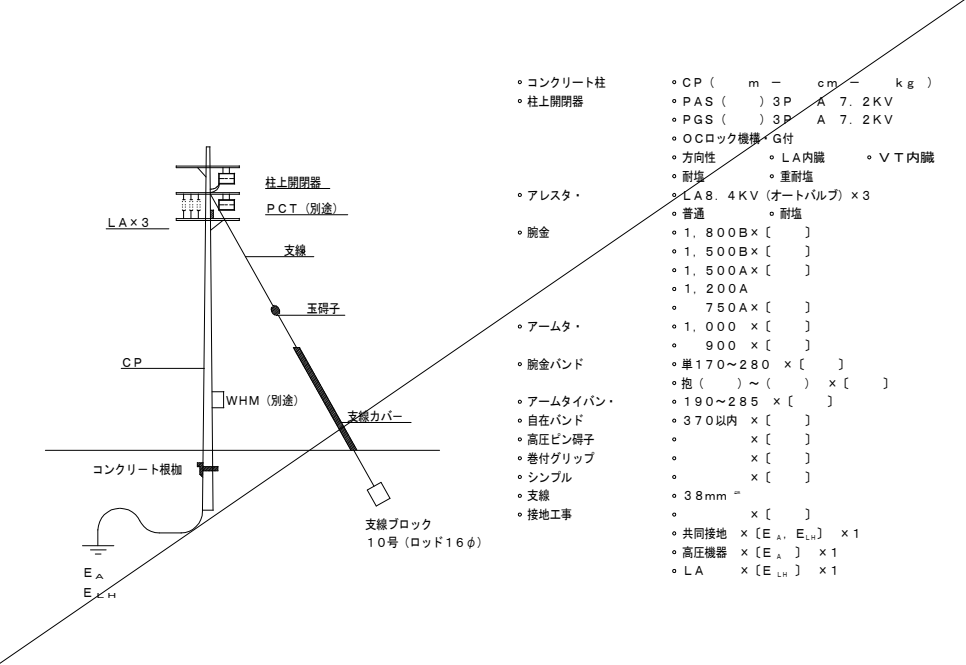
電力	接地の種類	記号	接地極
	・ 共同	E _{A+B+D}	EP-0.9 1枚以上 EB 2本以上
通信情報	・ A種 (第1種)	E _A	6本以上
	・ B種 (第2種)	E _B	2本以上
	・ D種 (第3種)	E _D	1本以上
	・ C種 (特別第3種) (10Ω以下)	E _C	6本以上
	・ 構内交換機用	E ₁	EP-0.9 1枚以上
	・ 直流電源装置 (陽極)	E _B	2本以上
	・ 保安用 (10Ω以下)	E _{A1}	6本以上
	・ 保安用 (100Ω以下)	E _{D1}	1本以上
電保護	・ 拡声用増幅器 (100Ω以下)	E _{D2}	1本以上
	・ 電話引込口の保安器用 (100Ω以下)	E ₁₁	EB 1本以上
	・ 雷保護設備	E _{LA}	EP-0.6 2枚
	・ 高圧避雷器	E _{LH}	EB 6本以上
	・ 低圧避雷器 (300V超)	E _{LLC}	EB 6本以上
	・ 低圧避雷器 (300V以下)	E _{LLD}	EB 1本以上
	・ 測定用	E _O	EB 1本以上

記号	名称		記号	名称	
	天井いんべい・ころがし			コンクリート貫通部分	
床いんべい配線			(キ19)	既設配管 (E19)	
露出配線			(室名)	直天井の室を表す	
空配管 (PF16)				配線保護部分	
EM-IE1.6×2 (PF16)		(PF16)	F2	EM-EEF1.6-2C 天井内ころがし	
EM-IE1.6×3 (PF16)		(PF16)	F3	EM-EEF1.6-3C "	
EM-IE1.6×4 (PF16)		(PF16)	F4	EM-EEF1.6-2C×2 "	
EM-IE2.0×2E1.6 (PF16)		(PF16)	F2	EM-EEF2.0-2C "	
EM-AE1.2-2C (2C/PF16)		(PF16)	2C	EM-AE1.2-2C 天井内ころがし	
EM-AE1.2-3C (3C/PF16)		(PF16)	3C	EM-AE1.2-3C "	
EM-AE1.2-4C (4C/PF16)		(PF16)	4C	EM-AE1.2-4C "	
EM-HP1.2-2C (H2C/PF16)		(PF16)			



記号	底辺	深さ	砂厚	備考
300	450	250		
400	450	250		
500	450	250		
600	450	250		
700	450	250		
800	450	250		
300	750	250		
400	750	250		
500	750	250		
600	750	250		
700	750	250		
800	750	250		
300	950	250		
400	950	250		
500	950	250		
600	950	250		
700	950	250		
800	950	250		
300	1050	250		
400	1050	250		
500	1050	250		
600	1050	250		
700	1050	250		
800	1050	250		
300	1350	250		
400	1350	250		
500	1350	250		
600	1350	250		
700	1350	250		
800	1350	250		

施工標準図 (縮尺なし)



記号	器種	基礎の寸法		
		B	L	C
○	T-3.5 T-4	400×400 (500φ)	1100	100
	T-4.5 T-5 T-5.5	600×600 (700φ)	1300	100

- 1 防水型 クサリ・
- 2 県マーク及び文字入り
- 3 中荷重 [R2K] : 破壊荷重 20 [kN] 以上 (鋼鉄)
- 4 重荷重 [R8K] : 破壊荷重 80 [kN] 以上 (タダ鉄)

設計年月日

設計

作図



有限会社 瀬口建築設計事務所

登録 : 大分県知事 第19Y-12045号 一級建築士大臣 第110860号 瀬口 啓一
〒871-0013 大分県中津市金手8-7 TEL: (0979)-22-6672 FAX: (0979)-22-6085

工事名称

大分西部森林管理署
院内森林事務所 新築工事

図面名称

電気設備工事仕様書-2

縮尺

N, S

図面N0.

E-02

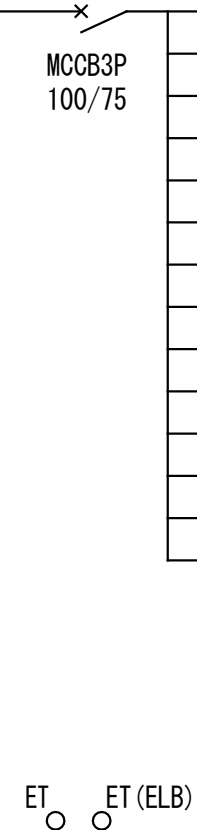
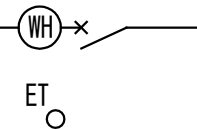
項	工 事 施 工 区 分	建築（A）	電気（E）	設備（M）		別途	備 考
1	コンクリート躯体貫通スリーブ取付		●	●			
2	同上周囲補強	●					
3	鉄骨貫通スリーブ（溶接一体）						
4	天井切込み（天井下地含む）		●	●			
5	同上補強及び補修仕上（同上）	●					
6	床及び壁面の切込み開口（設備工事に関係のもの）		●	●			
7	同上補強及び補修仕上（ 同 上 ）	●					
8	床下トレンチ及びピット	○					
9	同上換気口						
10	床下点検用ハッチ（蓋・枠・縁上部仕上共）	●					
11	天井点検用ハッチ（ 同 上 ）	●					
12	パイプシャフト点検用ハッチ（ 同上 ）	○					
13	発電機及びキュービクル基礎工事（補強筋共）						
14	同上アンカーボルト箱入れ、穴開け						
15	屋内各種機器基礎工事（補強筋共）						
16	同上アンカーボルト箱入れ、穴開け						
17	屋上設置用機器基礎工事（補強筋共）	○					
18	同上アンカーボルト箱入れ、穴開け			○			
19	機械室内消音断熱仕上						
20	シャッター（操作盤・スイッチ・操作線共）						
21	同上電源供給及び操作盤への接続工事						
22	自動ドア（操作盤・スイッチ・接続共）						
23	同上電源供給及びスイッチへの配管配線						
24	電気錠（本体）						

項	工 事 施 工 区 分	建築（A）	電気（E）	設備（M）		別途	備 考
25	電気錠 電源供給及び接続機器						
26	煙感知器連動による防火戸自動開放閉鎖装置	○					
27	同上配管配線、リリース取付接続、受信盤取付		○				
28	煙感知連動によるシャッター自動閉鎖装置						
29	同上配管配線、リリース取付接続、受信盤取付						
30	液面電極棒（支持固定装置共）						
31	同上用リレー（制御盤内臓）						
32	液面電極棒とリレーとの配管配線接続工事						
33	屋内消火栓ボックス						
34	同上表示ランプ、組込ベル、発電機とその取付工事						
35	雨水樋及び養生管、ルーフドレン	●					
36	雨水樋樋末端と側溝又は雨水樹との接続工事	●		●			
37	雨水会所樹及び雨水排水工事			●			
38	雑排水樹、汚水樹及び排水工事			●			
39	側溝最終樹と排水会所樹との接続工事			●			
40	流し台、ガス台	●		○			
41	一般陶器製流し台			●			
42	厨房機器						
43	タオル掛、雑巾掛			●			
44	吊戸棚	●					
45	紙巻器・手摺			●			
46	カガミ・洗面カウンター			●			
47	カーテンボックス、ブラインドボックス	●					
48	カーテンレール	●					

項	工 事 施 工 区 分	建築（A）	電気（E）	設備（M）		別途	備 考
49	カーテン及びブラインド					●	
50	外部に面する吸排気ガラリ			●			
51	同上ダクト接続用金具			●			
52	ドアガラリ、換気口（内部）	●					
53	外部に面する換気口			●			
54	一般フード（厨房・調理・湯沸室等）			○			
55	外部に面するウェザーカバー			●			
56	壁付け換気扇類			●			
57	同上取付枠			●			
58	外部に面する換気扇取付後の防水シーリング			●			
59	天井埋込換気扇及びダクト、ペントキャップ			●			
60	防火区画等の貫通処理		○	○			
61	避雷針及び同接地工事						
62	自動制御用2次側配管・配線		○	●			
63	空調設備制御盤と2次側電気配管・配線		●	●			
64	動力設備制御盤と2次側電気配管・配線		●				
65	テレビ電波障害近隣対策用配管						
66	電話交換機、試験台、MDF類						
67	同上用直流電源装置、充電器、蓄電池類						
68	同上用配管入線工事						
69	電話機及び接続						
70	エレベーター（扉共）						
71	同上用三方枠						
72	同上電源供給						

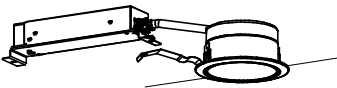
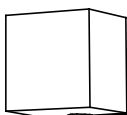
項	工 事 施 工 区 分	建築（A）	電気（E）	設備（M）		別途	備 考
73	同上インターホン及び入線エレベーター内配管・配線						
74							
75							
76							
77							
78							
79							
80	受電通水後竣工引渡し迄の電気、カゝス、上下水道使用料金	●	●	●			
81	同上 基本料金（電気）	●	●	●			
82							
83							
84							
85							
86							
87							
88							
89							
90							
91							
92							
93							
94							
95							
96							

	設計年月日	設計	作図	有限会社 瀬口建築設計事務所 登録：大分県知事 第19Y-12045号 一級建築士大臣 第110860号 瀬 口 啓 一 〒871-0013 大分県中津市金手8-7 TEL: (0979)-22-6672 FAX: (0979)-22-6085	工事名称	図面名称	縮尺	図面N0.
九州森林管理局					大分西部森林管理署 院内森林事務所 新築工事	工事区分表	N, S	E-3

盤名称	結線図	回路 番号	開 閉 器			相	電圧	負荷名称	容量	備 考	
			SB	ELCB	P・AF/AT		(V)		(VA)		
L-1 鋼板製壁掛露出型 指定色仕上 1φ3W200/100V											
		101	○		2・50/20	1	100	事務室 照明			
		102		○	2・50/20	1	100	倉庫他 照明			
		301	○		2・50/20	1	100	倉庫他 コンセント			
		302		○	2・50/20	1	100	便所 コンセント			
		303	○		2・50/20	1	100	電気温水器用 コンセント			
		304	○		2・50/20	1	100	事務室 コンセント			
		305		○	2・50/20	1	100	事務室 コンセント			
		306		○	2・50/20	1	100	電気温水器用 コンセント			
		307	○		2・50/20	1	100	冷蔵庫用 コンセント			
		308		○	2・50/20	1	100	事務室 コンセント			
		309		○	2・50/20	1	100	コピー機用 コンセント			
		310	○		2・50/20	1	100	予 備			
		311	○		2・50/20	1	100	予 備			
		401		○	2・50/20	1	200	空調室外機 (PAC-1)			
			ET ○ ET (ELB) ○								
		S-1 屋外防水壁掛型 SUS製 指定色仕上 1φ3W200/100V									
				○	3・100/75	1	200/100				

T-1 鋼板製壁掛露出型 指定色仕上

電話	電話	その他
保安器10P SP	端末器 SP	—

照明器具姿図	
A LED 埋込型40形 下面開放型  一般タイプ、5200lmタイプ 消費電力31.9W、定格出力型、電圧100～242V 本体：亜鉛鋼板 反射板：銅板（高反射白色粉体塗装） ライトバー（カバー）：ポリカーボネート（乳白） 光源寿命40000時間（光束維持率85%） 星白色（5000K）、Ra83、電源装置はライトバー側に内蔵 パナソニック 埋込XLX450PENTLE9 相当品	E LED ダウンライト  LED内蔵くワコンア（ひと粒）タイプ>、電源ユニット内蔵、一般光色タイプ 5000K、Ra85、拡散タイプ 光通量光角15度、光源寿命40000時間（光束維持率85%） 器具光束：610lm、消費電力：4.2W、電圧：100～242V 反射板（上部）：プラスチック（ホワイト） 反射板（下部）：銅板（ホワイトつや消し仕上） 枠：銅板（ホワイトつや消し仕上）、埋込穴φ100 パナソニック XND0639WNLE9 相当品
B LED 直付型40形  一般タイプ、2000lmタイプ 消費電力13.1W、定格出力型、電圧100～242V 本体：銅板（白色粉体塗装） ライトバー（カバー）：ポリカーボネート（乳白） 光源寿命40000時間（光束維持率85%） 星白色（5000K）、Ra83 電源装置はライトバー側に内蔵 パナソニック 直付XLX410AENPLE9 相当品	F LED ブラケット  星白色（5000K）、Ra83 器具光束840lm、消費電力9.5W、電圧100V 拡散タイプ、天井直付型・壁直付 カバー：プラスチック（乳白） 両面化粧タイプ W=450 H=65 出しろ64 パナソニック LGB85042LE1 相当品
C LED 直付型20形  一般タイプ、1600lmタイプ 消費電力11.6W、定格出力型、電圧100～242V 本体：銅板（白色粉体塗装） ライトバー（カバー）：ポリカーボネート（乳白） 光源寿命40000時間（光束維持率85%） 星白色（5000K）、Ra83 電源装置はライトバー側に内蔵 パナソニック 直付XLX210AENCLE9 相当品	G LED ブラケット  電球色（2700K）、Ra83 器具光束515lm、消費電力7.1W、電圧100V 器具光束184lm、消費電力4.3W、電圧100V 拡散タイプ、防雨型 ツマミメカ方式、Napion・明るさセンサ付 カバー：アクリル（乳白） 本体：プラスチック（ホワイト） 点灯照度調整機能付 パナソニック LGWC80360LE1 相当品
D LED 直付型40形 防湿型・防雨型  一般タイプ、2500lmタイプ 消費電力16.3W、定格出力型、電圧100～242V 本体：亜鉛鋼板（クロムフリー・高反射白色粉体塗装） 防湿型・防雨型ライトバー：ポリカーボネート（乳白）+アクリルコーティング 光源寿命40000時間（光束維持率85%） 1P23防湿型、星白色（5000K）、Ra83 電源装置はライトバー側に内蔵 パナソニック 直付XLW422AENZE9 相当品	H LED ブラケット  電球色（2700K）、Ra80 器具光束184lm、消費電力4.3W、電圧100V 防雨型、簡易引掛パネ方式、明るさセンサ付 カバー：アクリル（乳白）、（ブラチナメタリック） パナソニック LGWJ85114U 相当品

※寸法・形状は参考とする

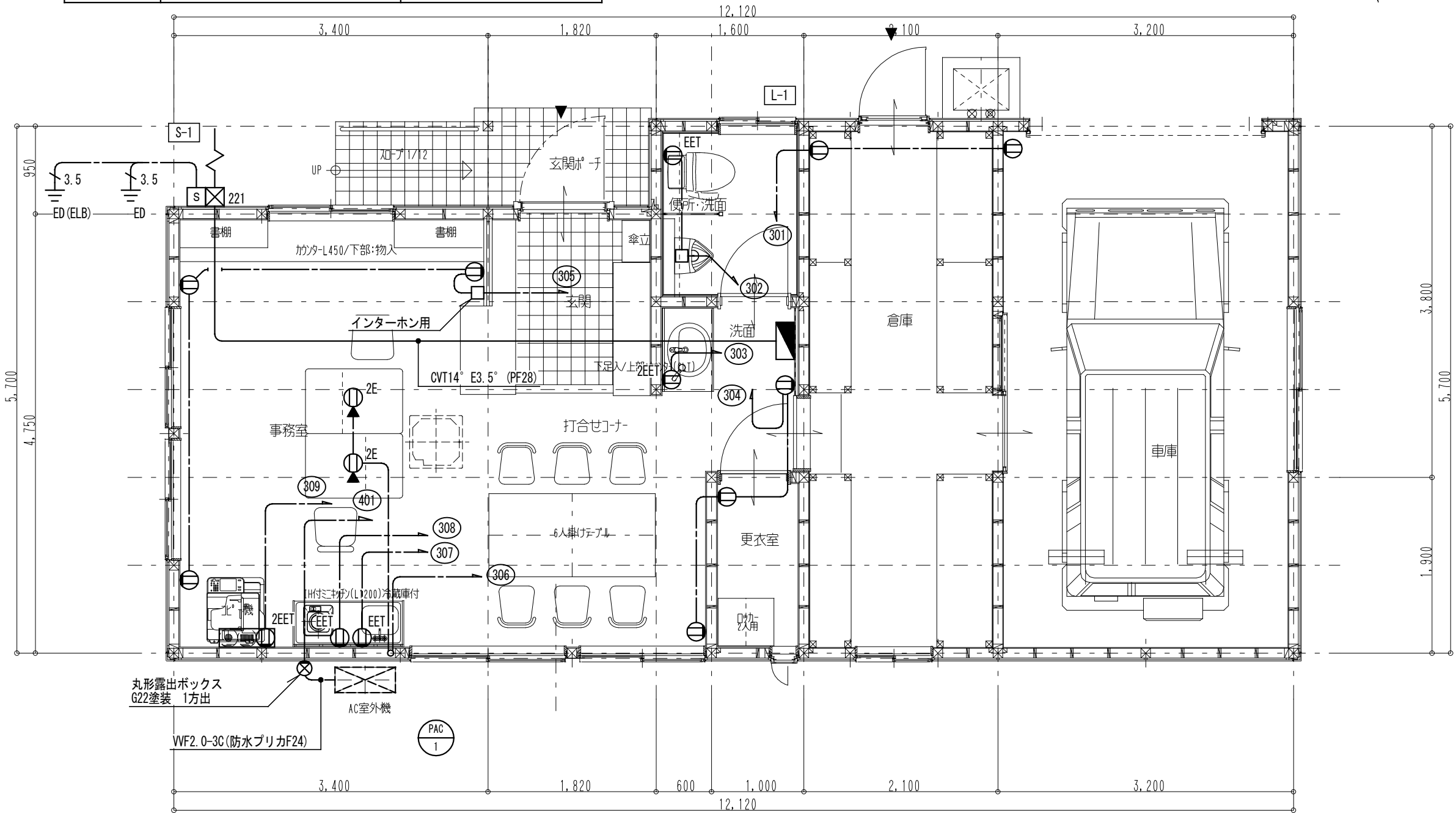
	設計年月日	設計	作図	 有限会社 瀬口建築設計事務所 登録：大分県知事 第19Y-12045号 一級建築士大臣 第110860号 瀬口啓一 〒871-0013 大分県中津市金手8-7 TEL: (0979)-22-6672 FAX: (0979)-22-6085	工事名称	図面名称	縮尺	図面N0.
九州森林管理局					大分西部森林管理署 院内森林事務所 新築工事	盤結線図・照明器具姿図	N, S	E-04

凡 例

記 号	名 称	摘 要
㊦	壁付きコンセント	2P15AX2 接地極付
㊦ EET	壁付きコンセント	2P15AX1 接地極付 ET付
㊦ 2EET	壁付きコンセント	2P15AX2 接地極付 ET付
㊦ 2E	床付きコンセント	2P15AX2 接地極付
□	位置ボックス	
----	ケーブル配線 天井内ころがし	

注 記

1. 特記なき配管配線は下記による。		
-----	VVF2. 0-3C	(PF22) (1芯アース)



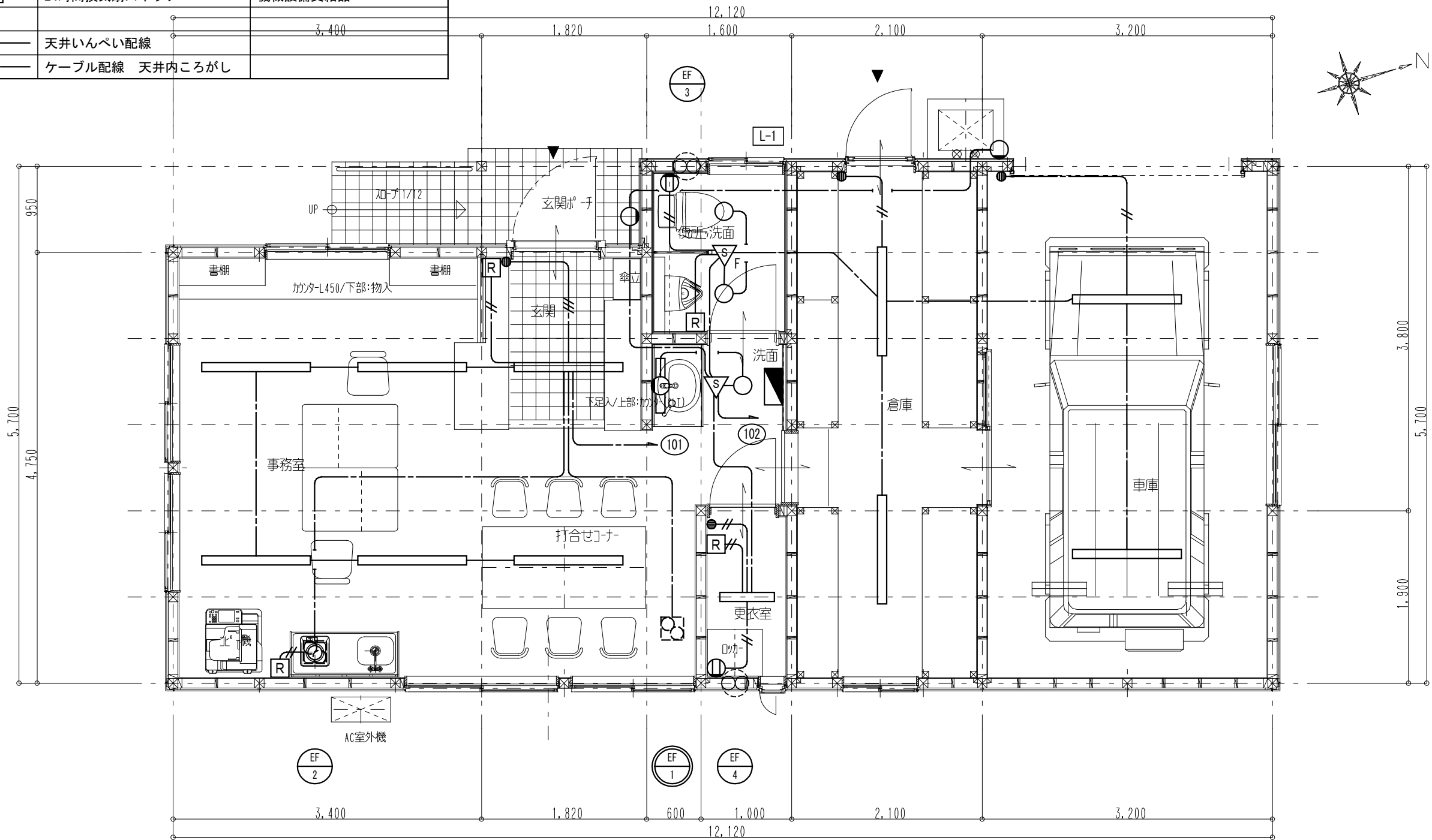
九州森林管理局	設計年月日	設計	作図	有限会社 瀬口建築設計事務所 登録：大分県知事 第19Y-12045号 一級建築士大臣 第110860号 瀬口 啓一 〒871-0013 大分県中津市金手8-7 TEL: (0979)-22-6672 FAX: (0979)-22-6085	工事名称	図面名称	縮尺	図面N0.
					大分西部森林管理署 院内森林事務所 新築工事	コンセント設備 平面図	S=1/50	E-05

凡 例

記 号	名 称	摘 要
■	電灯分電盤	
●	タンブラスイッチ	1P15A
▽	人感センサ自動スイッチ	親機 3A
▽ _F	人感センサ自動スイッチ	親機 換気扇連動型
□	位置ボックス	
[R]	24時間換気扇スイッチ	機械設備支給品
——	天井いんぺい配線	
----	ケーブル配線 天井内ころがし	

注 記

1. 特記なき配管配線は下記による。		
——//——	VVF1.6-2C	
——-——	VVF1.6-3C	(10アース)
——-2.0	VVF2.0-2C	



事務室	
A	× 6

更衣室	
C	× 1

洗面	
E	× 1
F	× 1

便所	
E	× 2

玄関ポーチ	
G	× 1

倉庫	
B	× 2

車庫	
D	× 2

外壁	
H	× 1

九州森林管理局	設計年月日	設計	作図	有限会社 瀬口建築設計事務所 登録：大分県知事 第19Y-12045号 一級建築士大臣 第110860号 瀬口 啓一 〒871-0013 大分県中津市金手8-7 TEL: (0979)-22-6672 FAX: (0979)-22-6085	工事名称	図面名称	縮尺 S=1/50	図面N0. E-06
					大分西部森林管理署 院内森林事務所 新築工事	電灯設備 平面図		

④建設廃棄物の処理	① 再資源化及び最終処分	・引渡しを要するものについては、（1.3.10）による ・建設廃棄物 受入れ施設名・所在地（km） ・混合廃棄物については、選別等を行う中間処理施設を活用し再資源化の促進に努めること。 ※ 再資源化を図るもの <table><thead><tr><th>種 類</th><th>受入れ施設名</th><th>所 在 地</th><th>距離（km）</th></tr></thead><tbody><tr><td>・コンクリート廃材</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>・アスファルトコンクリート廃材</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>・コンクリート及び鉄からなる建設資材</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>・木材</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>・蛍光灯</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>・塩化ビニル</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>・タイヤ</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></tbody></table> ・その他の廃棄物（安定型） <table><thead><tr><th>種 類</th><th>受入れ施設名</th><th>所 在 地</th><th>距離（km）</th></tr></thead><tbody><tr><td>・コンクリート廃材</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>・アスファルト塊廃材</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>・ガラス陶器屑</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>・ゴム屑、タイヤ</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>・鉄屑（薄鉄板等）</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>・廃プラスチック類</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>・アスファルト防水層</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></tbody></table> ・その他の廃棄物（管理型） <table><thead><tr><th>種 類</th><th>受入れ施設名</th><th>所 在 地</th><th>距離（km）</th></tr></thead><tbody><tr><td>・木屑、生木、根株</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>・畳、スタイロフォーム</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>・焼石膏ボード</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></tbody></table>	種 類	受入れ施設名	所 在 地	距離（km）	・コンクリート廃材				・アスファルトコンクリート廃材				・コンクリート及び鉄からなる建設資材				・木材				・蛍光灯				・塩化ビニル				・タイヤ								種 類	受入れ施設名	所 在 地	距離（km）	・コンクリート廃材				・アスファルト塊廃材				・ガラス陶器屑				・ゴム屑、タイヤ				・鉄屑（薄鉄板等）				・廃プラスチック類				・アスファルト防水層								種 類	受入れ施設名	所 在 地	距離（km）	・木屑、生木、根株				・畳、スタイロフォーム				・焼石膏ボード								① 委 託 契 約 ② マニフェスト ③ そ の 他 ④ その他	・請負者（搬出事業者）は建設廃棄物の適正処理をするため、搬出事業者と収集事業者及び搬出事業者と処分業者で建設廃棄物処理委託契約（2者契約）を行い、その写しを監督員に提出すること。				
	種 類	受入れ施設名	所 在 地	距離（km）																																																																																																
	・コンクリート廃材																																																																																																			
・アスファルトコンクリート廃材																																																																																																				
・コンクリート及び鉄からなる建設資材																																																																																																				
・木材																																																																																																				
・蛍光灯																																																																																																				
・塩化ビニル																																																																																																				
・タイヤ																																																																																																				
種 類	受入れ施設名	所 在 地	距離（km）																																																																																																	
・コンクリート廃材																																																																																																				
・アスファルト塊廃材																																																																																																				
・ガラス陶器屑																																																																																																				
・ゴム屑、タイヤ																																																																																																				
・鉄屑（薄鉄板等）																																																																																																				
・廃プラスチック類																																																																																																				
・アスファルト防水層																																																																																																				
種 類	受入れ施設名	所 在 地	距離（km）																																																																																																	
・木屑、生木、根株																																																																																																				
・畳、スタイロフォーム																																																																																																				
・焼石膏ボード																																																																																																				
⑤特別管理産業廃棄物の処理	1. 石綿含有混合廃棄物	・石綿含有混合廃棄物（5.4.1(1)） <table><thead><tr><th>種 類</th><th>場所</th></tr></thead><tbody><tr><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td></tr></tbody></table>	種 類	場所									⑥石綿含有建材の除去	⑦石綿含有廃棄物の処理	⑧石綿含有廃棄物の搬出	⑨石綿含有廃棄物の搬入	⑩石綿含有廃棄物の搬出																																																																																			
	種 類	場所																																																																																																		
2. PCB含有機器類	・PCB含有機器類の処理（5.4.1(2)） PCB（ポリ塩化ビフェニール）含有機器 ・有（安定器 台、変圧器 台） ・無 ※ただし、変圧器のうち6台は含有量調査を行い判断する																																																																																																			
3. PCB含有シーリング材	・PCB含有シーリング材の撤去（5.4.1(3)） ・手剥ぎ工法																																																																																																			
4. 特別な建設副産物の回収及び処分	・微量PCBの分析調査 ・行う（5.4.1(2)） ・電気照明等PCBを含有する機器は、当該部分を取り外して鉄箱に納め、所定の表示を行い、監督員の指示に基づき指定の場所へ運搬すること。（鉄箱は請負者負担）																																																																																																			
⑥石綿含有建材の除去	1. 石綿含有の確認	・石綿 ・有 ・無 （労働安全衛生法施行令 第57条の3による） 有の場合、大気汚染防止法に基づく粉塵排出等作業に ・該当 ・非該当	⑦石綿含有廃棄物の処理	⑧石綿含有廃棄物の搬出	⑨石綿含有廃棄物の搬入	⑩石綿含有廃棄物の搬出																																																																																														
	2. 養生等	・養生（※養生シート囲い ・ビニールシート囲い）（6.5.2）																																																																																																		
	3. 工 法	・手ばらし工法（6.5.3） ・石綿含有成形板は、湿潤化のうえ、原形のまま丈夫なプラスチック袋等に入れるなど飛散防止の措置を講ずる。（飛散防止剤等により飛散防止の措置を講ずる）																																																																																																		
4. 運 搬	・石綿含有成形板の運搬に当たっては、運搬車輛の荷台全体をシート等で覆い、飛散防止措置を講ずる。（6.5.4）	⑦石綿含有廃棄物の処理	⑧石綿含有廃棄物の搬出	⑨石綿含有廃棄物の搬入	⑩石綿含有廃棄物の搬出																																																																																															
5. 確認及び後片付け	・除去作業が終了後、高性能真空掃除機で床等を清掃する。（6.5.5） ・処分は、（5.4.1）による。																																																																																																			
石綿の使用状況																																																																																																				
<table><thead><tr><th>室 名</th><th>使用部位</th><th>材 質</th><th>含有率</th><th>その他</th></tr></thead><tbody><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></tbody></table>		室 名	使用部位	材 質	含有率	その他																																																																																														
室 名	使用部位	材 質	含有率	その他																																																																																																

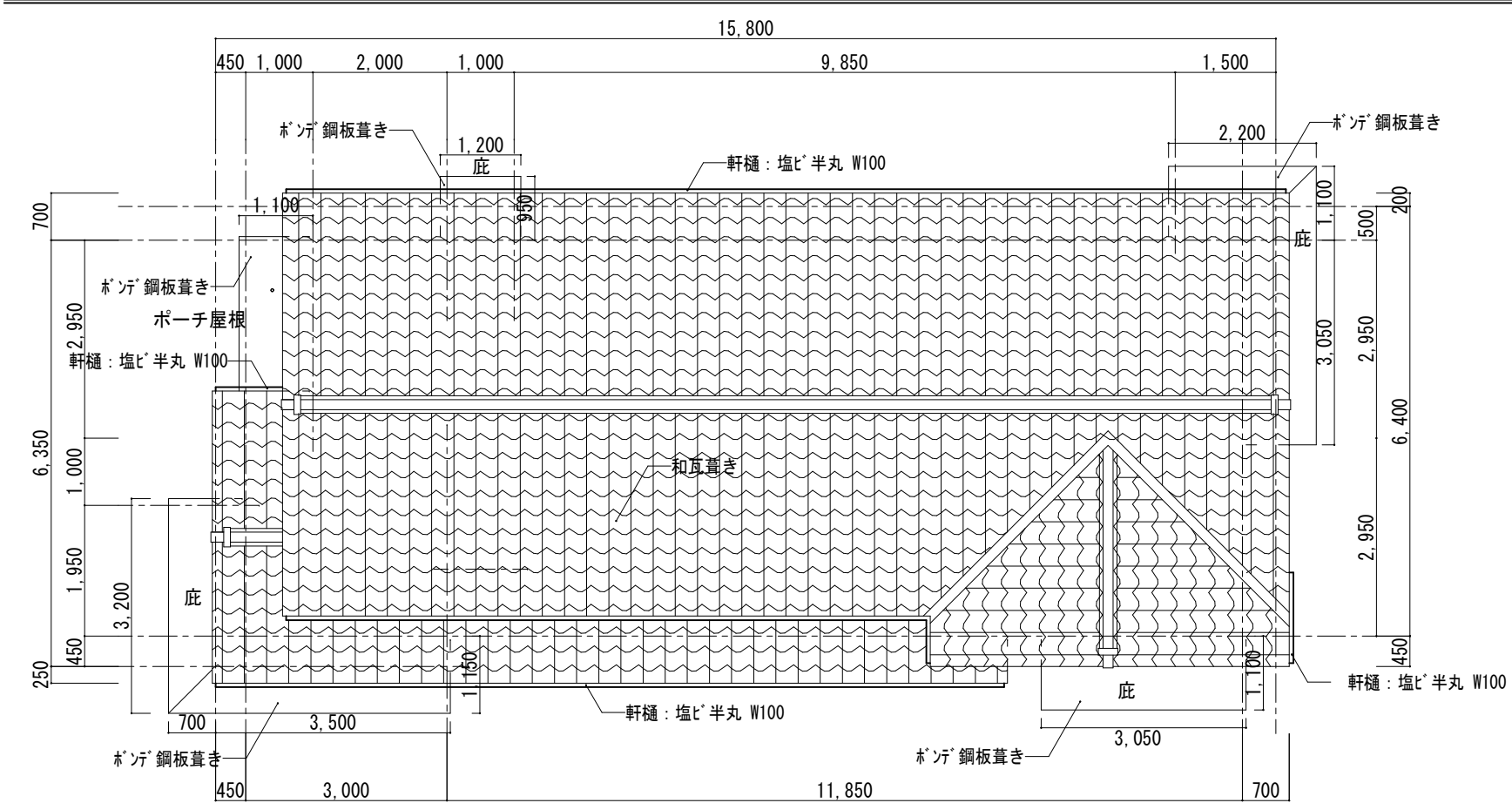


	設計年月日	設計	作図	 有限会社 瀬口建築設計事務所 登録：大分県知事 第19Y-12045号 一級建築士大臣 第110860号 瀬口啓一 〒871-0013 大分県中津市金手8-7 TEL:(0979)-22-6672 FAX:(0979)-22-6085	工事名称	図面名称	縮尺	図面N O.
九州森林管理局					大分西部森林管理署 院内森林事務所 新築工事	現況配置図	S = 1/200	K-03

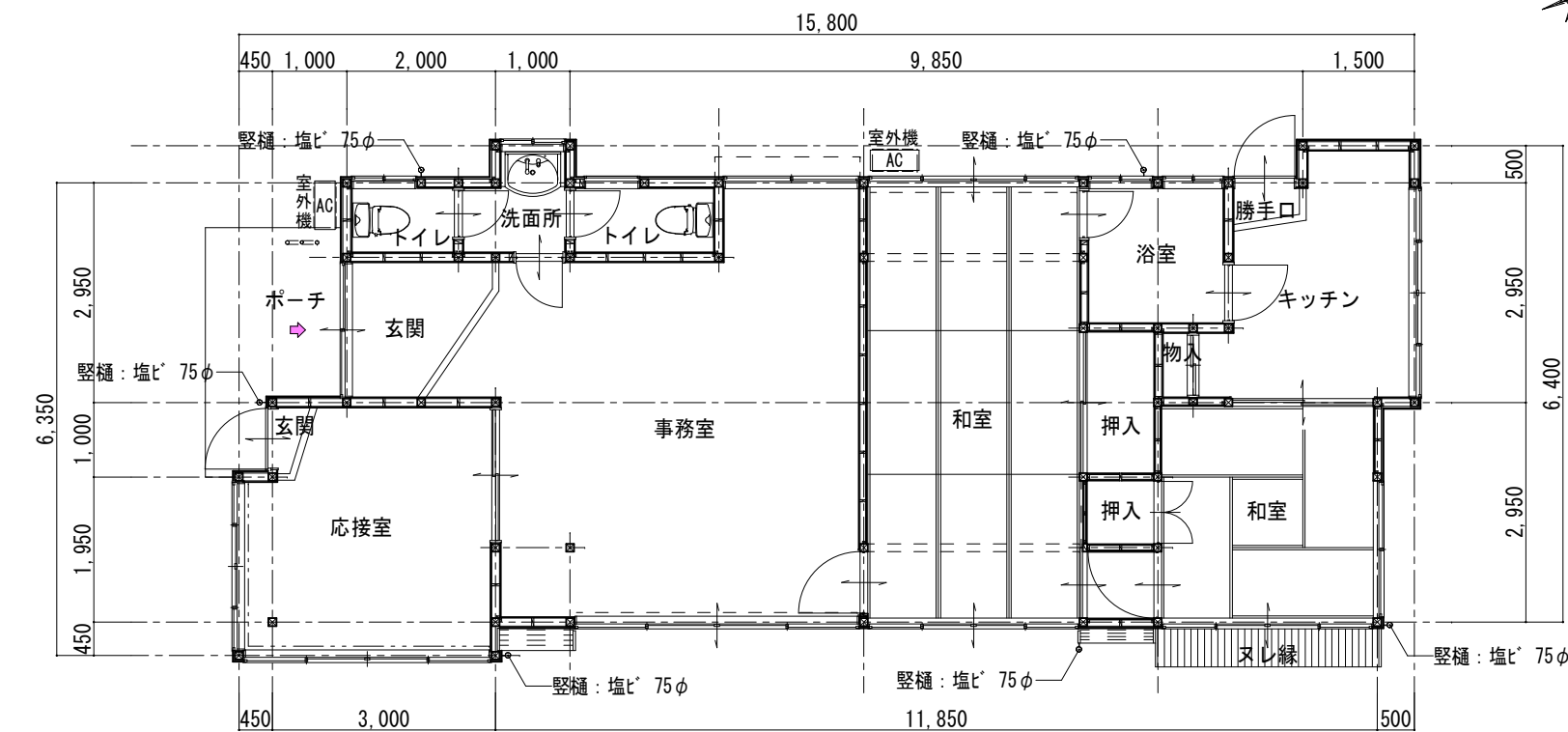
外部仕上表						備 考
屋根	仕上：和瓦葺き 下地：野地板 t12+7スファルトフェルト	外壁①	珪藻土刷毛引き リン吹付	玄関ポーチ	床：珪藻土金鍍押え 壁：珪藻土刷毛引き リン吹付 天井：ケイカル板 t6 リン吹付 化粧柱：丸鋼φ42 SOP	
軒裏①	化粧外木(杉)+化粧野地板(杉) t12	外壁②	杉板張り t 12 SOP			
軒裏②	杉板張り t 12	外壁③	杉板張り t 12 WP	ヌレ縁	木製束立 杉板張り	
庇	仕上：ボンド鋼板葺き 下地：野地板 t12+7スファルトフェルト	外部腰見切	杉40 x 45			
母屋	化粧母屋(杉) 先端ボンド鋼板包み	外部巾木	珪藻土刷毛引き			
破風	杉板	樋	軒樋：塩ビ半丸 W100、樋受け金物 @500 縦樋：塩ビ 60Φ、掴み金物			
特記事項	※現況建物の吹付塗材のアスベスト調査は、解体工事にて実施するものとする。 調査箇所は、外壁①、玄関ポーチ天井の2か所とする。					

内部仕上表											
1 階											
室名	床		巾木		腰・壁		天井		天井高	廻縁	備考
	下地	仕上	仕上	高さ	下地	仕上	下地	仕上			
玄関	珪藻土金鍍押え	100 [□] タイル貼	木製巾木	H100	石膏ボード t12.5	ビニルクロス	石膏ボード t 9.5	ビニルクロス	2,450	木製	
事務室	木製床組み	フローリング t 12	木製巾木	H100	石膏ボード t12.5	ビニルクロス	石膏ボード t 9.5	ビニルクロス	2,450	木製	
応接室	木製床組み	フローリング t 12	木製巾木	H100	石膏ボード t12.5	ビニルクロス	石膏ボード t 9.5	ビニルクロス	2,400	木製	
洗面所	木製床組み	クッションフロア t 2.0 捨貼合板 t 12	ソフト巾木	H100	石膏ボード t12.5	ビニルクロス	石膏ボード t 9.5	ビニルクロス	2,400	木製	
トイレ 男女共	木製床組み	クッションフロア t 2.0 捨貼合板 t 12	ソフト巾木	H100	石膏ボード t12.5	ビニルクロス	石膏ボード t 9.5	ビニルクロス	2,400	木製	
和室9畳	木製床組み	畳敷 座板 t 15	畳寄せ	—	石膏ボード t12.5	ビニルクロス	石膏ボード t 9.5	突板 t 5.5 竿縁	2,400	木製	
和室9畳押入	木製床組み	ベニア t 9.0	雑巾摺	—	—	ベニア t 5.5	—	ベニア t 5.5	2,400	—	
廊下	木製床組み	クッションフロア t 2.0 捨貼合板 t 12	ソフト巾木	H100	石膏ボード t12.5	ビニルクロス	石膏ボード t 9.5	ビニルクロス	2,400	木製	
和室4.5畳	木製床組み	畳敷 座板 t 15	畳寄せ	—	石膏ボード t12.5	ビニルクロス	石膏ボード t 9.5	杉証石膏ボード t 9.5	2,400	木製	
和室4.5畳押入	木製床組み	ベニア t 9.0	雑巾摺	—	—	ベニア t 5.5	—	ベニア t 5.5	2,400	—	
キッチン	木製床組み	クッションフロア t 2.0 捨貼合板 t 12	ソフト巾木	H100	石膏ボード t12.5	しっくい	石膏ボード t 9.5	ビニルクロス	2,400	木製	
浴室		人造石 研ぎ出し				木板 t 9.0 SOP 腰壁：モルタル SOP H1100		木板 t 9.0 SOP	2,400	—	

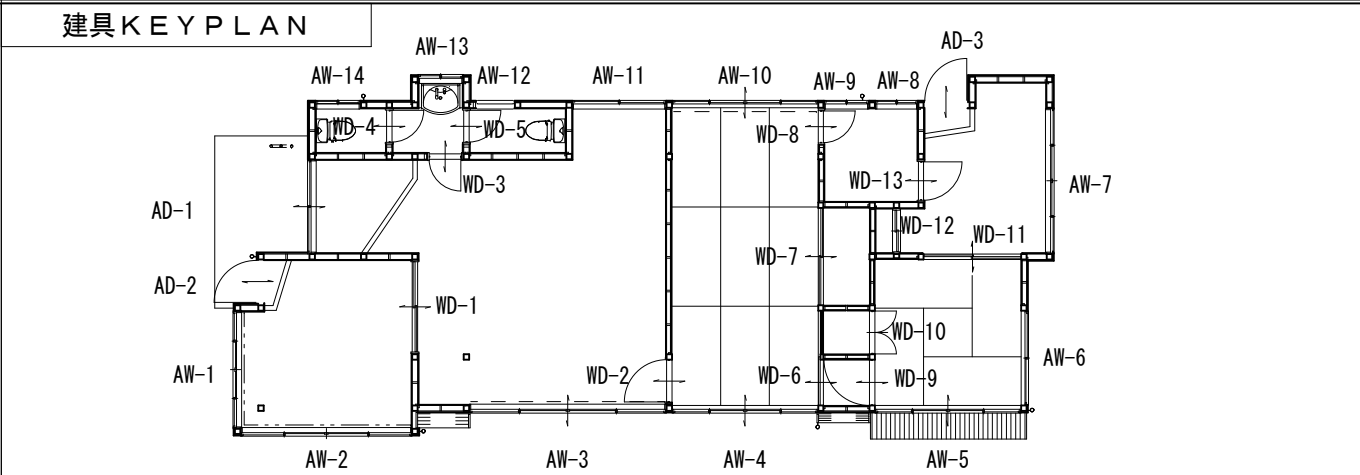
	設計年月日	設計	作図	有限会社 瀬口建築設計事務所	工事名称	図面名称	縮尺	図面NO.
九州森林管理局				登録：大分県知事 第19Y-12045号 一級建築士大臣 第110860号 瀬口 啓 ー 〒871-0013 大分県中津市金手8-7 TEL：(0979)-22-6672 FAX：(0979)-22-6085	大分西部森林管理署 院内森林事務所 新築工事	現況仕上表	N, S	K-04



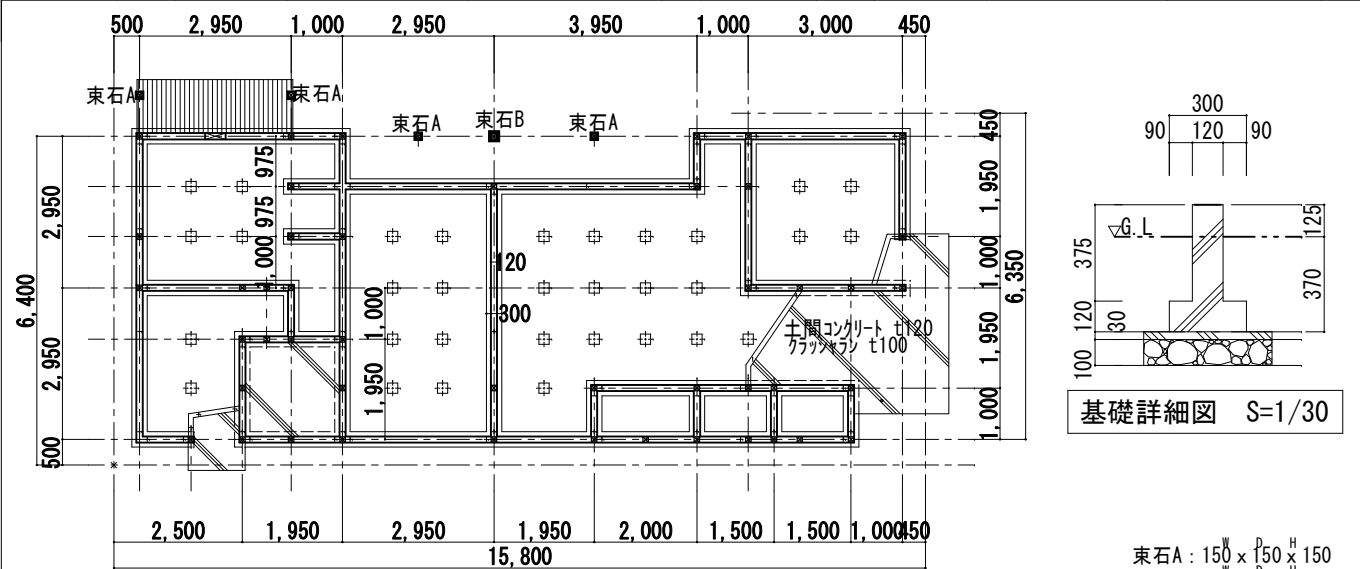
既存屋根伏図 S=1/100



既存平面図 S=1/100
床面積：89.82m²

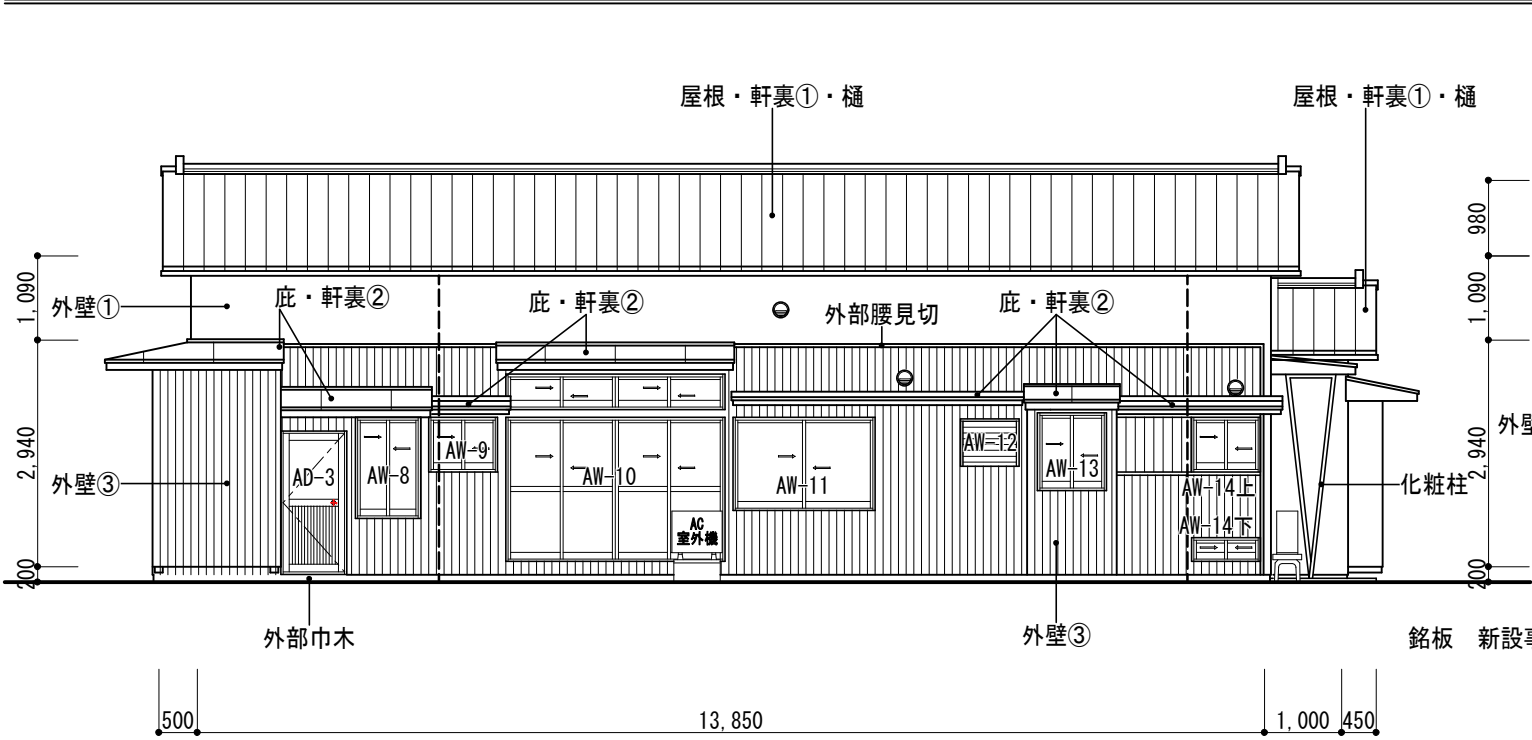


外部建具リスト						内部建具リスト					
記号	個数	仕様	規格w×h	ガラスw×h	t	記号	個数	仕様	規格w×h	ガラスw×h	t
AD- 1	1	アルミ	1,650 × 2,000	サッシ法に準ズ	5	WD- 1	1	木製引違	1,800 × 2,000	—	
AD- 2	1	アルミ	780 × 2,000	780×1,000	5	WD- 2	1	木製片開	780 × 2,000	—	
AD- 3	1	アルミ	780 × 1,800	780×900	5	WD- 3	1	木製片開	600 × 2,000	—	
AW- 1	1	アルミ	2,200 × 1,100	サッシ法に準ズ	5	WD- 4	1	木製片開	600 × 2,000	—	
AW- 2	1	アルミ	3,200 × 1,100	サッシ法に準ズ	5	WD- 5	1	木製片開	600 × 2,000	—	
AW- 3	1	アルミ	3,600 × 2,200	サッシ法に準ズ	5	WD- 6	1	木製引込	900 × 2,000	—	
AW- 4	1	アルミ	2,700 × 2,200	サッシ法に準ズ	5	WD- 7	1	木製引違	1,800 × 2,000	—	
AW- 5	1	アルミ	2,700 × 1,800	サッシ法に準ズ	5	WD- 8	1	木製片開	600 × 2,000	—	
AW- 6	1	アルミ	1,650 × 900	サッシ法に準ズ	5	WD- 9	1	木製片開	780 × 2,000	—	
AW- 7	1	アルミ	2,700 × 900	サッシ法に準ズ	5	WD-10	1	木製両開	800 × 2,000	—	
AW- 8	1	アルミ	780 × 1,100	サッシ法に準ズ	5	WD-11	1	木製引違	1,800 × 2,000	—	
AW- 9	1	アルミ	780 × 600	サッシ法に準ズ	5	WD-12	1	木製引違	800 × 2,000	—	
AW-10 下	1	アルミ	2,700 × 1,800	サッシ法に準ズ	5	WD-13	1	780片開	780 × 2,000	700×900	3
AW-10 上	1	アルミ	2,700 × 400	サッシ法に準ズ	5						
AW-11	1	アルミ	1,650 × 1,100	サッシ法に準ズ	5						
AW-12	1	アルミ	700 × 500	サッシ法に準ズ	5						
AW-13	1	アルミ	780 × 900	サッシ法に準ズ	5						
AW-14 下	1	アルミ	780 × 300	サッシ法に準ズ	5						
AW-14 上	1	アルミ	780 × 600	サッシ法に準ズ	5						

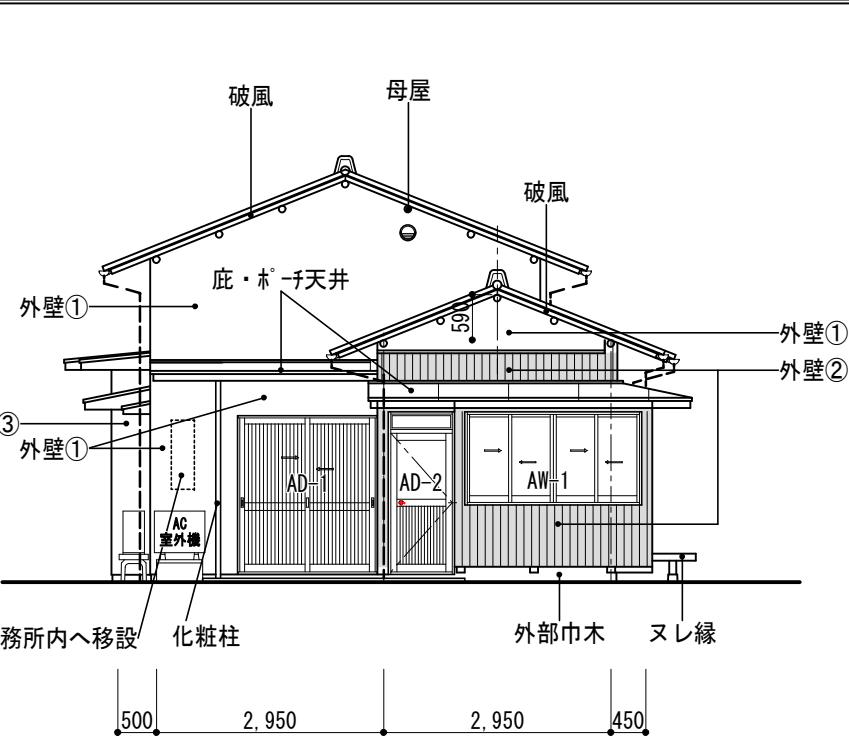


既存基礎伏図 S=1/200
※内部東石は全て東石Bとする

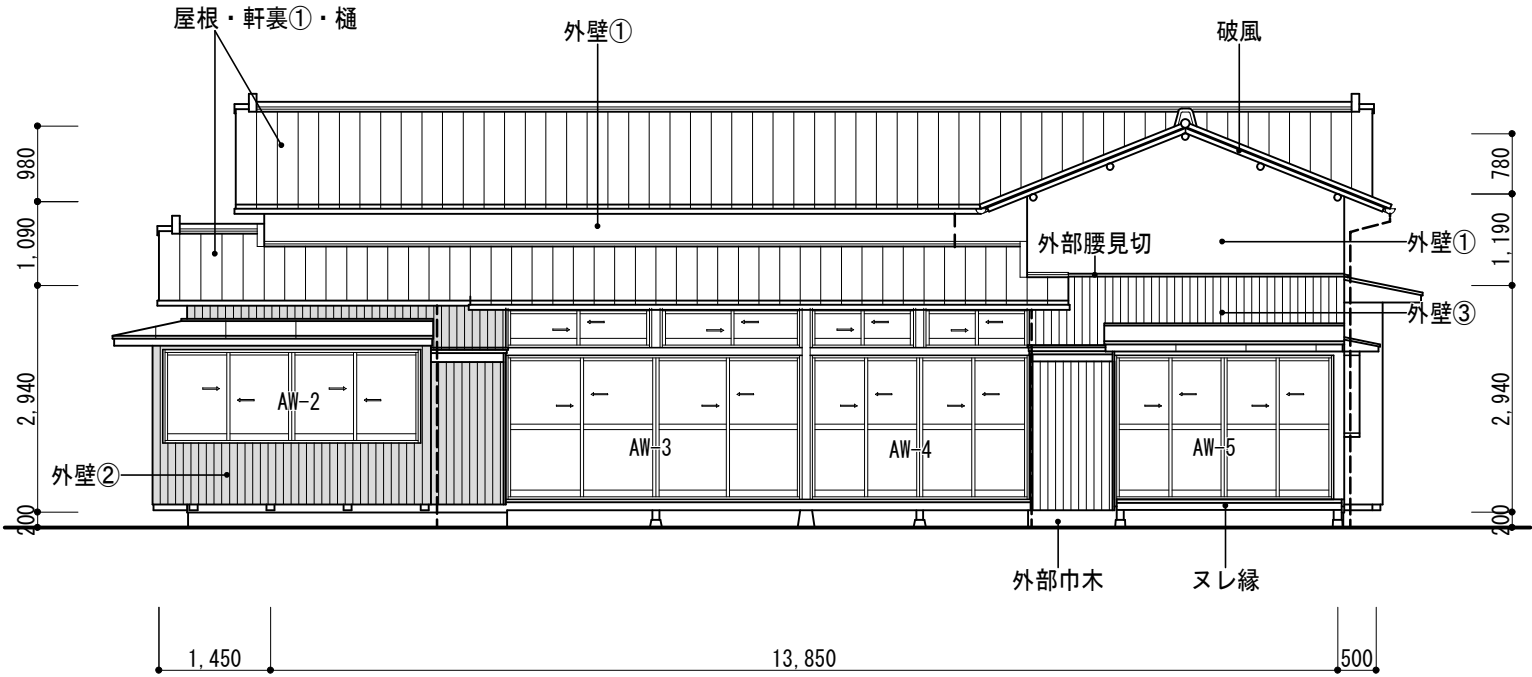
九州森林管理局	設計年月日	設計	作図	有限会社 瀬口建築設計事務所 登録：大分県知事 第19Y-12045号 一級建築士大臣 第110860号 瀬口 啓一 〒871-0013 大分県中津市金手8-7 TEL: (0979)-22-6672 FAX: (0979)-22-6085	工事名称	図面名称	縮尺	図面NO.
					大分西部森林管理署 院内森林事務所 新築工事	現況平面図・屋根伏図 基礎伏図・建具リスト	S=1/100,200	K-05



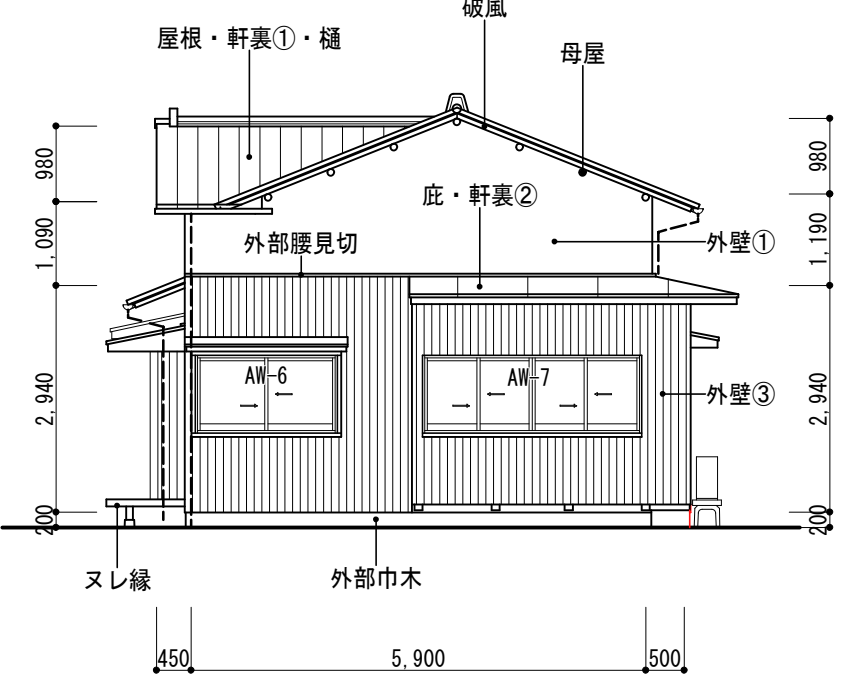
既存北立面図 S=1/100



既存西立面図 S=1/100



既存南立面図 S=1/100

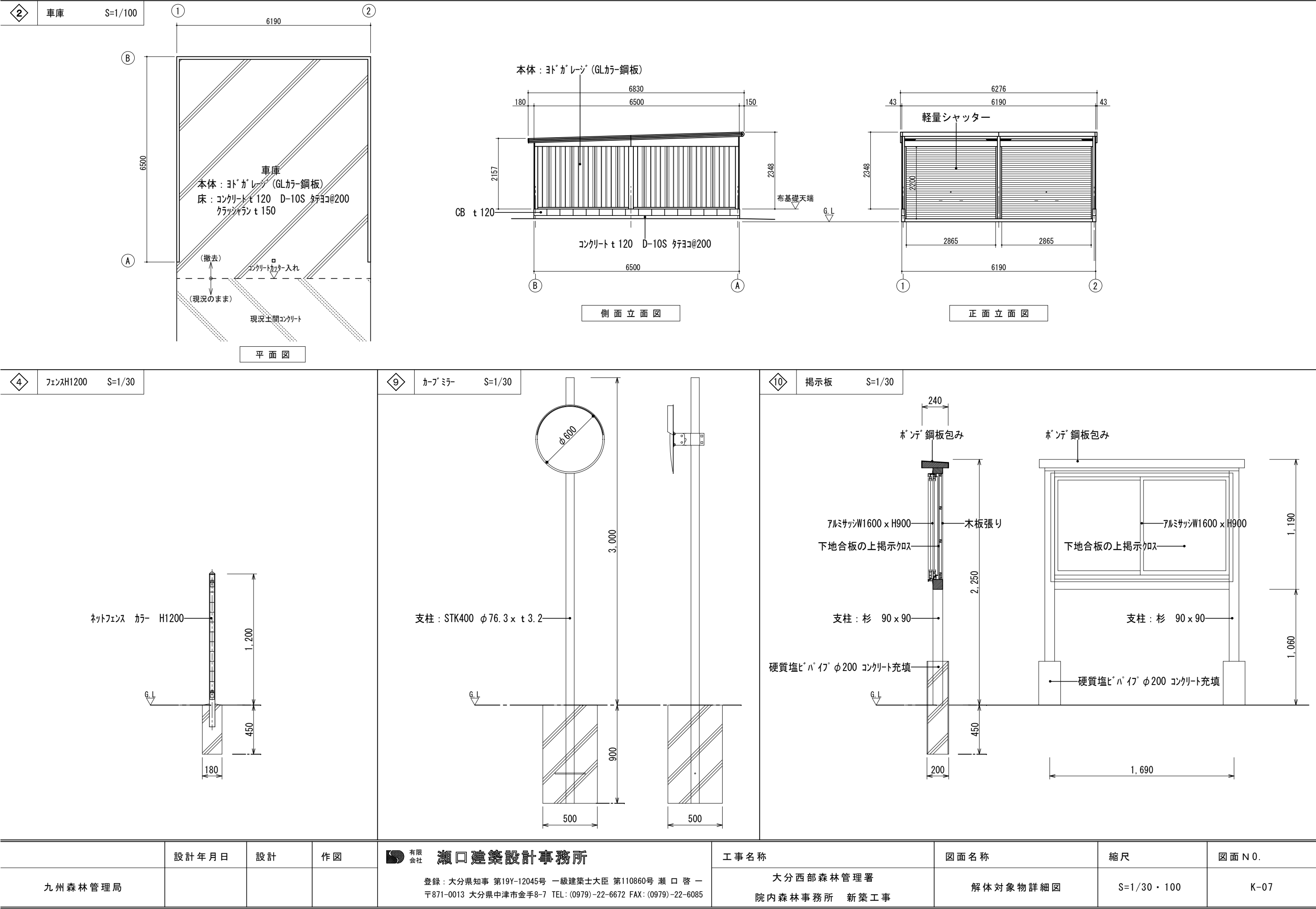


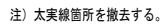
既存東立面図 S=1/100

外部仕上表	
屋根	仕上：和瓦葺き 下地：野地板 t12+アスファルトフェルト
軒裏①	化粧丸木(杉)+化粧野地板(杉) t12
軒裏②	杉板張り t 12
庇	仕上：ホーチン鋼板葺き 下地：野地板 t12+アスファルトフェルト
母屋	化粧母屋(杉) 先端ホーチン鋼板包み
破風	杉板
外壁①	珪藻土刷毛引き リン吹付
外壁②	杉板張り t 12 SOP
外壁③	杉板張り t 12 WP
外部腰見切	杉40 x 45
外部巾木	珪藻土刷毛引き
樋	軒樋：塩ビ半丸 W100、樋受け金物 @500 縦樋：塩ビ 60φ、掴み金物
玄関ポーチ	床：珪藻土金鏝押え 壁：珪藻土刷毛引き リン吹付 天井：珪藻土板 t6 リン吹付 化粧柱：丸鋼φ42 SOP
ヌレ縁	木製束立 杉板張り

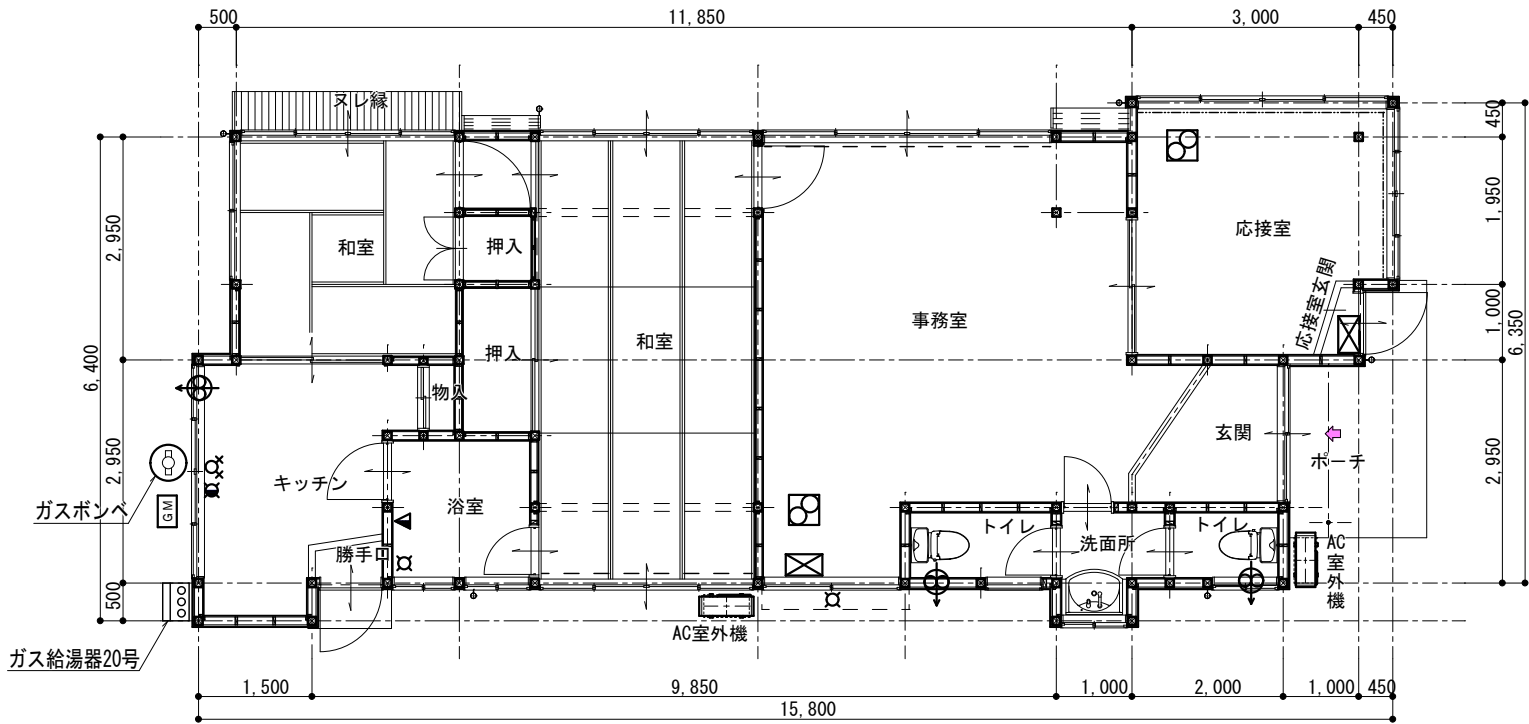
特記事項	※現況建物の吹付塗材のアスベスト調査は、解体工事にて実施するものとする。 調査箇所は、外壁①、玄関ポーチ天井の2か所とする。
------	---

九州森林管理局	設計年月日	設計	作図	有限会社 瀬口建築設計事務所 登録：大分県知事 第19Y-12045号 一級建築士大臣 第110860号 瀬口 啓一 〒871-0013 大分県中津市金手8-7 TEL：(0979)-22-6672 FAX：(0979)-22-6085	工事名称	図面名称	縮尺	図面NO.
					大分西部森林管理署 院内森林事務所 新築工事	既存立面図	S=1/100	K-06





	設計年月日	設計	作図	 有限 会社 瀬口建築設計事務所 登録：大分県知事 第19Y-12045号 一級建築士大臣 第110860号 瀬口啓一 〒871-0013 大分県中津市金手8-7 TEL：(0979)-22-6672 FAX：(0979)-22-6085	工事名称	図面名称	縮尺	図面N0.
九州森林管理局					大分西部森林管理署 院内森林事務所 新築工事	電気設備撤去図 平面図	S=1/100	K-08



平面図（空調設備・衛生設備） S=1/100

注）太実線箇所を撤去する。

撤去 機器表（空調設備）

室名	名称	仕様	台数	備考
事務室	空調機	壁掛形	1	
	天井換気扇	20cm	1	
応接室	空調機	壁掛形	1	
	天井換気扇		1	
キッチン	壁付換気扇		1	
トイレ	壁付換気扇		2	

撤去 器具表（衛生設備）

名称	参考型番	付属品	数量	備考
洋風大便器			2	
洗面器			1	
紙巻器			2	
シャワー水栓			1	
混合水栓			1	
単水栓			2	
ガス栓	双口		1	
ガスメーター			1	

撤去 機器表（衛生設備）

室名	名称	仕様	台数	備考
屋外	ガス給湯器	屋外壁掛形 20号	1	
	ガスボンベ		1	